凡　例

・井上奥本家文書は、京都府舞鶴市に伝来する近世から昭和にかけての 3421 件の文書群である。
・袋・包紙などは文書に付属して採用しているが、単体のものは個別に番号を付与した。
・表記は原則として常用漢字を用い、常用漢字がないものは正字を用いた。ただし一部の仮名（江、茂）などはそのまま使用した。なお餘部は余部に統一した。
・虫損などで文字が判読できない場合、字数が明らかなものは□で記し、字数が不明なものは［　］で表記し、年月日に記述がない時は「－」で表した。
・年月日は原則として作成年代を採り、年月日が内容・干支などから推定できるものは（　）で記した。
・表題は原則として原題を採り、原題のみで内容がわからないものは（　）で内容を補った。また、原題のないものは適宜文書名を付け〔　〕で記した。
・作成は文書の表記の通りに記し、印判で推定できる場合は（　）で補った。印がある場合は（印）と表記した。作成と宛名は「→」で示している。
・宛名は文書の表記の通りに記し、殿・様・御中などの敬称もそのまま記した。
・形態は古文書学の形状分類により、近代文書で分類にあてはまらないものは適した名称を記した。点数が複数の場合のみ数字を付した。
・内容は、文書の概要の他、一括状況や包紙・貼紙・端裏・奥書の有無とその記載内容、地名など上記で表せなかった内容を記載した。
・所蔵者と相談の上、個人情報に関する文書 2663 ～ 2728 は目録上から削除している。

番号	年月日	表題	作成→宛名	形態	内容・備考
1-1	明和元年 12 月	水役御年貢米帳		横帳	御中間米割等、1-1 ～ 3 こより
1-2	申ノ 12 月	預ケ口覚	上村七郎左衛門→つほや	横帳	
1-3	明和元年 12 月	御年貢［ ］		横帳	又助等、表紙下部欠
2-1	明和 2 年 12 月	水役御年貢米帳		横帳	又之丞他、2-1 ～ 2 こより、こよりに文書
2-2	明和 2 年 12 月	御年貢米差引帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	又助他
3	明和 3 年 12 月	御年貢米差引帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	又助他
4	明和 4 年 12 月	御年貢米差引帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	又助他
5	明和 8 年 8 月	御年貢米之付覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
6-1	明和 7 年 12 月	御年貢米［ ］(差引帳)		横帳	七左衛門他、6-1 ～ 2 こより、表紙下部破損
6-2	明和 7 年 12 月	水呑御年貢米之帳		横帳	下村通他
7	明和 8 年 12 月	御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	七左衛門他、こよりに文書
8	明和 5 年 9 月	御蔵なわ俵入用帳		横帳	
9-1	明和 5 年 12 月	水呑御年貢米之帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	三郎左衛門通他、9-1 ～ 2 こより
9-2	明和 5 年 12 月	御年貢米［ ］(差引帳)		横帳	又助他、表紙下部欠
10-1	-	御中間米割		横帳	役儀代割他、10-1 ～ 2 こより
10-2	明和 6 年	御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	又助他、表紙下部欠
11	安永 6 年 12 月	御年貢米指引帳	余部上村庄屋藤右衛門→	横帳	七左衛門他
12-1	安永 5 年 12 月	水呑御年貢米帳	余部上村藤右衛門→	横帳	御中間米他、12-1 ～ 2 こより
12-2	安永 5 年 12 月	御年貢米指引帳	余部上村藤右衛門→	横帳	次左衛門他
13-1	安永 4 年 8 月 21 日	御年貢米覚帳	余部上村庄や七郎左衛門→	横帳	13-1 ～ 3 こより
13-2	-	田地覚		横帳	
13-3	安永 4 年正月	七郎右衛門田地預ケ口帳		横帳	
14	安永 2 年 12 月	御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	七左衛門他
15	寛政 7 年 12 月	卯之御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	卯ノ小通、次左衛門他
16	寛政 5 年 12 月	余部上村御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	丑小通他、破損
17	寛政 4 年 7 月	御年貢米俵数覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	太左衛門他
18	寛政 4 年 12 月	余部上村御年貢米小通	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	子之年小通、次左衛門他
19	寛政 3 年 12 月	余部上村御年貢米差引帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	亥之年次左衛門他
20	寛政 2 年 12 月	余部上村御年貢米差引帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	戌之年小通、次左衛門他
21	寛政元年	余部上村田地ましへ引帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	次左衛門他
22	寛政 12 年 12 月	御年貢米差引小通	余部上村庄屋［ ］→	横帳	申之小通、次左衛門他、表紙下部欠
23	寛政 11 年 12 月	未之御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	未之小通、次左衛門他
24	寛政 10 年 12 月	午之御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	午之小通、次左衛門他
25	寛政 9 年 12 月	巳之御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	巳之小通、次左衛門他
26	寛政 8 年 12 月	辰之御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	辰之小通、次左衛門他
27	文化 2 年 12 月	御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	丑之小通、次左衛門成詰他
28	文化 3 年 3 月	御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	寅之小通、次左衛門他
29	文化 4 年 12 月	御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	卯之小通、次左衛門他
30	文化 5 年 12 月	辰之年御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	辰之小通、次左衛門他
31	文(化)6 年 12 月	巳之年御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	巳之小通、次左衛門他
32	文化 5 年 12 月	午之年御年［ ］(貢米指引帳)		横帳	午之小通、次左衛門他、表紙下部欠
33	文政 7 年 11 月吉日	申之年小通指引写		横帳	
34	文化 8 年 12 月吉日	未之年御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	未之小通、次左衛門他

35	文化 9 年 12 月吉日	諸事指引小通覚帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	申之年小通、次左衛門他
36	万延元年 12 月	申之小通差引帳	庄屋武兵衛→	横帳	申小通、次左衛門他
37	文化 10 年 12 月吉日	余部上邑小通指引帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	酉之年小通、次左衛門（印）、表紙綴紐に付箋
38	文化元年 12 月	御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	子之小通、次左衛門他
39	享和 3 年 12 月	御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	亥之小通、次左衛門他
40	享和 3 年 8 月吉日	亥之北吸村御年貢米帳	庄屋上村七郎右衛門→	横帳	亥之小通、三郎左衛門他
41	享和 2 年 12 月	御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	戌之小通、次左衛門他
42	享和元年 12 月	御年貢米差引通	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	酉之過米他
43	享和元年 8 月	余部上村酉御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→戸野半兵衛（印）	横帳	
44	享和元年 8 月	北吸村酉御年貢米納通	庄屋余部下村兵右衛門、上村七郎右衛門→戸野半兵衛（印）	横帳	
45	享和 2 年（力）8 月	余部上村戌之御［ ］		横帳	表紙破損
46	享和 3 年 7 月	北吸村亥御年貢米納通	庄屋余部上村七郎右衛門→戸野半兵衛（印）	横帳	表紙綴紐に付箋
47	享和 3 年 7 月	余部上村亥御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→戸野半兵衛（印）	横帳	表紙綴紐に付箋
48	寛政 12 年 7 月	北吸村申之御年貢米納通	庄屋余部下村兵右衛門、同上村七郎右衛門→戸野半兵衛（印）	横帳	表紙綴紐に付箋
49	寛政 12 年 7 月	余部上村申之御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→戸野半兵衛（印）	横帳	表紙綴紐に付箋
50	寛政元年 8 月	余部上村酉之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→駈野傳兵衛（印）	横帳	表紙綴紐に付箋
51	寛政 2 年 8 月	余部上村戌年御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→駈野傳兵衛（印）	横帳	
52	寛政 3 年 8 月	余部上村亥之御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→駈野傳兵衛（印）	横帳	
53	寛政 4 年 7 月	北吸村子之御年貢米納通	→駈野傳兵衛（印）	横帳	
54	寛政 4 年 7 月	余部上村子之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→駈野傳兵衛（印）	横帳	
55	寛政 5 年 8 月	余部上村丑之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→駈野傳兵衛（印）	横帳	
56	寛政 6 年 8 月	余部上村寅御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→野田弟之丞	横帳	
57	寛政 7 年 8 月	余部上村卯之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→野田弟之丞（印）	横帳	
58	寛政 9 年 7 月	余部上村巳御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→野田弟之丞（印）	横帳	奥書：今西作右衛門（印）
59	寛政 8 年 8 月	北吸村辰御年貢米納通	庄屋余部下村兵右衛門、同余部上村七郎左衛門→野田弟之丞（印）	横帳	
60	寛政 8 年 8 月	余部上村辰御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→野田弟之丞（印）	横帳	表紙綴紐に付箋
61	天明元年 7 月	余部上村丑御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→内田弥五太夫（印）	横帳	
62	天明 6 年 8 月	余辺（部）上村午御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→高取助七（印）	横帳	
63	天明 3 年 8 月	余部上村卯之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→内田弥五太夫（印）	横帳	
64	天明 8 年 8 月	余部上村申之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→高取助七	横帳	
65	天明 7 年 8 月	余部上村未之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→高取助七（印）	横帳	表紙綴紐に付箋
66	文化元年 8 月	余部上村子御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→戸野半兵衛（印）	横帳	表紙綴紐に付箋
67	文化 2 年 8 月	余部上村丑御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→寺嶋助太夫（印）	横帳	
68	文化 3 年 8 月	余部上村寅之御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→寺嶋助太夫（印）	横帳	
69	文化 4 年 8 月	余部上村卯之御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→寺嶋助太夫（印）	横帳	表紙綴紐に付箋

70	文化 5 年 8 月	余部上村辰御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→寺嶋助太夫（印）	横帳	表紙綴紐に付箋
71	文化 7 年 9 月	余部上村午之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→筒井権平（印）	横帳	
72	文化 8 年 8 月	余部上村未之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→筒井権平（印）	横帳	表紙綴紐に付箋
73	文化 9 年 9 月	余部上村申之御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→筒井権平（印）	横帳	表紙綴紐に付箋
74	文化 10 年 9 月	余部上村酉御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→荒川儀十郎（印）	横帳	
75	安政 2 年 8 月	余部上村御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→池内又市	横帳	辰之小通、太郎兵衛他
76	文久元年	余部上村酉之御年貢米納通	庄屋武兵衛→石黒易兵衛（印）	横帳	表紙綴紐に付箋
77	宝暦 6 年 8 月	余部上村子之年分入木通	庄屋弥右衛門→幕谷又内	横帳	束数、納入先
78	宝暦 9 年 8 月	余部上村卯年分入木通	庄屋七郎左衛門→伊東次郎右衛門	横帳	束数、納入先
79	宝暦 13 年 8 月	余部上村未年分入木通	庄屋七郎左衛門→伊東次郎右衛門	横帳	束数、納入先
80	宝暦 12 年 7 月	余部上村午之年分入木通	庄屋七郎左衛門→伊東次郎右衛門支配所	横帳	
81	8 月	余部上村亥之入木通	庄屋七郎左衛門→川崎友八（印）	横帳	
82	明和 2 年 7 月	余部上村酉年分入木通	庄屋七郎左衛門→川崎友八（印）	横帳	
83	明和 3 年 8 月	余部上村戌之入木通	庄屋七郎左衛門→川崎友八（印）	横帳	
84	明和 6 年 8 月	余部上村丑年入木通	庄屋七郎左衛門→荒川儀兵衛	横帳	
85	明和 5 年 8 月	余部上村子年分入木通	庄屋七郎左衛門→戸野長兵衛	横帳	
86	明和 7 年 8 月	余部上村寅年分入木通	庄屋七郎左衛門→荒川儀兵衛	横帳	
87	明和 8 年 8 月	余部上村卯年分入木通	庄屋七郎左衛門→荒川儀兵衛	横帳	
88	明和 9 年 8 月	余部上村辰年分入木通	庄屋七郎左衛門→荒川儀兵衛	横帳	
89	安永 3 年 8 月	余部上村午之年分入木通	庄屋七郎左衛門→筒井権平	横帳	
90	天明 2 年 8 月	余部上村入木通		横帳	
91	天明 5 年 8 月	余部上村巳年分入木通	→高取助七	横帳	
92	天明 6 年 8 月	余部上村午年分入木通	庄屋七郎左衛門→高取助七（印）	横帳	
93	寛政元年 8 月	余部上村酉年入木通	庄屋七郎左衛門→駈野傳兵衛支配所	横帳	
94	寛政 2 年 8 月	余部上村戌年分入木通	庄屋七郎左衛門→駈野傳兵衛支配所	横帳	
95	寛政 3 年 8 月	余部上村亥年入木通	庄屋七郎左衛門→駈野傳兵衛支配所	横帳	
96	寛政 8 年 8 月	余部上村辰年分入木通	庄屋七郎左衛門→野田弟之丞支配所	横帳	240 束
97	寛政 9 年閏 7 月	余部上村巳年入木通	庄屋七郎左衛門→野田弟之丞支配所	横帳	432 束
98	寛政 10 年 8 月	余部上村午年分入木通	庄屋七郎左衛門→今西作右衛門支配所	横帳	240 束
99	寛政 11 年 8 月	余部上村未年入木通	庄屋七郎左衛門→戸野半兵衛支配所	横帳	240 束
100	寛政 12 年 7 月	余部上村申之年分入木通	庄屋七郎左衛門→戸野半兵衛支配所	横帳	240 束
101	享和元年 8 月	余部上村酉年入木通	庄屋七郎右衛門→戸野半兵衛支配所	横帳	240 束
102	享和 2 年 8 月	北吸村戌年分入通	→戸野半兵衛支配所	横帳	224 束
103	享和 3 年 7 月	余部上村亥之年分入木通	庄屋七郎右衛門→戸野半兵衛支配所	横帳	240 束

104	享和3年7月	北吸村亥之年分入木通	庄屋余部下村七郎右衛門→戸野半兵衛支配所	横帳	224束
105	文化元年8月	余部上村子之年分入木通	庄屋七郎右衛門→戸野半兵衛支配所	横帳	240束
106	文化2年8月	余部上村丑年分入木通	庄屋七郎右衛門→寺嶋助太夫支配所	横帳	240束
107	文化3年8月	余部上村寅年分入木通	庄屋七郎右衛門→寺嶋助太夫支配所	横帳	240束
108	文化4年8月	余部上村卯年分入木通	庄屋七郎右衛門→寺嶋助太夫支配所	横帳	135束御春屋入
109	文化7年9月	余部上村午年分入木通	庄屋七郎左衛門→筒井権平支配所	横帳	52束御春屋入
110	文化8年8月	余部上村未年分入木通	庄屋七郎左衛門→筒井権平支配所	横帳	
111-1	文化9年9月	余部上村申年分入木通	庄屋七郎左衛門→筒井権平支配所	横帳	
111-2	文化10年9月	余部上村酉年分入木通	庄屋七郎左衛門→荒川儀十郎支配所	横帳	76束御春屋入
111-3	安政2年8月	余部上村入木納通	庄屋武兵衛、七郎右衛門→池内又市	横帳	89束御春屋、表紙綴紐に入木覚、卯11月19日
111-4	文久元年	余部上村酉之入木納通	庄屋武兵衛→石黒易兵衛支配所	横帳	表紙綴紐に入木覚
112	文化5年12月	水呑御年貢指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	辰之小通、曽兵衛他
113	文化6年12月	水呑御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	下村通他
114-1	文化9年11月吉日	水呑御年貢指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	申之年小通、与三兵衛他、114-1～2綴
114-2	文化9年11月吉日	頼母子小通〆書帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
115	文化10年11月	水呑小通指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	酉之年小通、甚兵衛他
116	文化8年10月吉日	水呑御年貢指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	未之年中間かへ割他
117	寛政10年12月	水呑御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	御中間給り割他
118	寛政9年12月	水呑御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	巳之年三ノ丸米他
119	寛政12年12月	水呑御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	藤左衛門たのもし他
120	寛政11年12月	水呑御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	御中間給り他
121	享和元年12月	水呑御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	酉之小通、伊左衛門他
122	享和2年12月	水呑御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	御中間給り割他
123	享和3年12月	水呑御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	御中間給り割他
124	文（化）元年12月	水呑御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
125	文化2年12月	水呑御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	御中間給り他
126	文化3年12月	水呑御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
127	文化4年12月	水呑御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	他ノ上納大豆他
128	文化9年正月吉日	惣遣万割物帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	桐実上覚他
129	文化9年12月	惣遣割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
130	文化10年12月	惣遣小割帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
131	文化10年正月	惣遣万割物覚帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
132	文化10年12月	惣遣割帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
133	文化12年正月吉日	惣遣万割物覚帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
134	文化8年正月	惣遣万割物覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
135	文化8年12月	惣遣割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
136-1	文化6年正月	惣遣万割物帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	136-1～2綴
136-2	文化6年正月	大福帳	余部上村井上七郎右衛門→	横帳	
137	文化6年12月	惣遣割覚帳	余部上村庄や七郎右衛門→	横帳	
138-1	文化5年正月	惣遣万割物帳	余部上村七郎右衛門→	横帳	138-1～2綴
138-2	文化5年正月	大福覚帳		横帳	
139	文化5年12月	惣遣割帳	余部上村→	横帳	
140-1	文化4年12月	惣遣割帳	余部上村→	横帳	140-1～2綴
140-2	文化4年正月	大福帳	余部上村井上七郎右衛門→	横帳	
141	文化4年正月	惣遣万割物帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
142	文化□（3年）寅ノ[ ]	惣遣［ ］（割帳）		横帳	表紙他下部破損
143-1	文化3年正月	惣遣万割物帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	143-1～2綴

143-2	文化 3 年正月	大福帳	余部上村七郎右衛門→	横帳	
144-1	文化 2 年正月	惣遣万割物帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	144-1 ～ 2 綴
144-2	文化 2 年正月	大福覚帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
145	文化 2 年 12 月	惣遣割帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
146-1	安政 4 年	余部上村年賦銀札請取通	安久兵左衛門→御懸り山根伊右衛門様、庄屋奥本様、同市左衛門様	横帳	146-1 ～ 2 綴
146-2	文久元年 12 月	酉之小通差引帳	庄屋勘定番奥本→	横帳	酉小通、次左衛門
147	文化元年 11 月	子之北吸村新助分勘定帳		横帳	子之小通
148	享和 2 年 8 月	北吸村御年貢米指引小通帳	庄屋上村七郎右衛門→	横帳	戌之小通、三郎左衛門
149-1	享和元年 8 月	酉之北吸村米方諸色割物帳	庄屋下村兵右衛門→	横帳	初納所米割、149-1 ～ 2 綴
149-2	享和元年 11 月	酉之北吸村分取頼母子覚帳		横帳	
150	享和元年 8 月吉日	酉之北吸村他村指引通		横帳	酉之通、大庄屋重左衛門
151-1	享和元年 8 月吉日	酉之北吸村御年貢米納り惣百姓小通	庄屋下村兵右衛門、同上村七郎右衛門→	横帳	酉之小通、三郎左衛門、151-1 ～ 2 綴
151-2	享和元年 8 月吉日	酉之北吸村小屋敷水呑小通		横帳	
152-1	寛政 3 年 8 月 16 日	亥之北吸村御年貢納惣百姓小通	庄屋余部上村七郎左衛門、庄屋同下村兵右衛門→	横帳	亥之小通、次右衛門、152-1 ～ 2 綴
152-2	寛政 3 年 8 月 16 日	北吸村他村指引通	庄屋余部上村七郎左衛門、庄屋同下村兵右衛門→	横帳	
153-1	寛政 5 年 8 月 11 日	北吸村御年貢米納百姓小通	庄屋上村七郎左衛門、同下村兵右衛門→	横帳	丑之小通、次右衛門、153-1 ～ 2 綴
153-2	寛政 5 年 8 月吉日	北吸村他村指引帳	庄屋上村七郎左衛門、同下村兵右衛門→	横帳	
154-1	寛政 7 年 8 月吉日	卯之米方諸色割物覚帳	庄屋下村兵右衛門、同上村七郎左衛門→	横帳	154-1 ～ 3 綴
154-2	寛政 7 年 11 月	卯之頼母子分取覚帳	北吸村→	横帳	
154-3	寛政 7 年 12 月	卯之北吸村過不足借入帳		横帳	
155-1	寛政 11 年 8 月吉日	未之北吸村米方諸色割物帳		横帳	155-1 ～ 3 綴
155-2	寛政 11 年 12 月	未之頼母子分取覚帳		横帳	
155-3	寛政 11 年 12 月	未之北吸村過不足米覚帳		横帳	
156-1	寛政 7 年 8 月吉日	卯之北吸村御年貢納り惣百姓小通	庄屋下村兵右衛門、同上村七郎左衛門→	横帳	156-1 ～ 2 綴
156-2	寛政 7 年 8 月吉日	卯之他村指引覚帳	北吸村→	横帳	
157-1	寛政 11 年 8 月吉日	未御年貢米納り惣百姓小通	北吸村、庄屋上村七郎左衛門、同下村兵右衛門→	横帳	157-1 ～ 3 綴
157-2	寛政 11 年 8 月吉日	未小屋敷惣小通	北吸村、庄屋上村七郎左衛門、同下村兵右衛門→	横帳	
157-3	寛政 11 年 11 月	未之他村指引覚帳	庄屋下村兵右衛門→	横帳	
158-1	寛政 9 年 11 月吉日	巳之北吸村米方諸色割物帳	庄屋上村七郎左衛門、庄屋下村兵右衛門→	横帳	158-1 ～ 2 綴
158-2	寛政 9 年 12 月	巳之北吸村過不足米覚帳		横帳	
159-1	寛政 9 年 8 月吉日	巳之北吸村御年貢納惣百姓小通	庄屋余部下村兵右衛門、同余部上村七郎左衛門→	横帳	159-1 ～ 3 綴
159-2	寛政 9 年 8 月吉日	巳之北吸村小惣分物小屋敷方小通		横帳	
159-3	寛政 9 年 11 月	巳之北吸村他村指引覚帳		横帳	
160	天明 7 年 12 月吉日	余部上村御年［ ］		綴	次左衛門、横帳、表紙下部欠、54 枚
161	天明 6 年 12 月吉日	余部上村御年貢米［ ］	庄屋七郎左衛門→	綴	次左衛門、横帳、表紙下部欠、57 枚
162	天明 2 年 12 月吉日	御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	

163	天明元年 12 月吉日	御年貢米差引□	余部上村［ ］→	横帳	表紙下部欠
164	明和 2 年 12 月	大福帳	上村七郎左衛門→	横帳	
165	明和元年 12 月	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	綴に「覚」
166-1	安永 9 年 12 月吉日	大福万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	166-1 ～ 2 綴
166-2	安永 9 年 12 月	元利差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
167	安永 8 年 12 月吉日	大福万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
168	天明 7 年正月吉日	大福帳	余部上村庄屋［ ］→	横帳	表紙下部欠
169	天明 6 年正月	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
170	天明 5 年正月吉日	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
171	天明 3 年正月吉日	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
172	明和 8 年 12 月 26 日	大福覚帳	上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
173	明和 7 年 12 月	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
174	明和 7 年	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
175	明和 4 年 12 月	大福帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
176	明和 3 年 12 月 24 日	大福帳		横帳	
177	天明 8 年正月吉日	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
178-1	天明 9 年［ ］	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	178-1 ～ 2 綴
178-2	-	〔酉年桐之覚〕		綴	
179	安永 2 年 12 月	大福帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
180-1	安永 3 年 12 月	大福覚帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	180-1 ～ 2 綴
180-2	-	〔ころび代他書上〕		綴	
181	安永 4 年 12 月	大福覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
182	安永 5 年 12 月	大福帳	余部上村庄屋藤右衛門→	横帳	
183	天明 4 年 12 月	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	綴紐破損
184	文化 10 年 12 月	惣遣小割帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
185	天明 5 年 12 月	惣遣割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
186-1	宝暦 10 年［ ］	惣遣寄［ ］		横帳	186-1 ～ 2 綴、表紙下部破損
186-2	-	〔宗門銀・遣物代引書上〕		綴	
187	明和 3 年 9 月	万触覚帳	上村七郎左衛門→	横帳	
188	安永 5 年 2 月	万割物帳		横帳	宗門銀割等
189	安永 4 年 10 月	万割物帳		横帳	糾割等
190	安永 3 年	万割物帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	村入用割諸記録
191	安永 2 年 9 月	万割物帳		横帳	内惣分等
192	天明 4 年 3 月	万割物帳		横帳	村入用割諸記録
193	安永 8 年 2 月	万割物帳		横帳	村入用割諸記録
194	安永 10 年 3 月吉日	万割物帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	村入用割諸記録
195	天明 2 年 2 月	万割物帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	村入用割諸記録
196	安永 6 年 3 月	万割物帳	□□（余部）上村藤右衛門→	横帳	村入用割諸記録、表紙、中紙破損、反古紙
197	安永 2 年 3 月	万割物触覚帳		横帳	村入用割諸記録、反古紙
198	宝暦 8 年 8 月	万覚帳		横帳	
199	宝暦 13 年 12 月	万差引覚帳		横帳	
200	宝暦 8 年 2 月	万ふれ帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
201	宝暦午（12）年 12 月	万給用覚□		横帳	表紙下部欠
202-1	宝暦 4 年 12 月	万覚長（帳）		横帳	202-1 ～ 2 綴、表紙下部破損
202-2	宝暦 4 年 7 月 27 日	御年貢米覚		横帳	
203	明和 9 年 11 月	万差引帳		横帳	
204	明和 5 年 10 月	万割物帳		横帳	
205	明和 5 年正月 17 日	万割物触帳		横帳	

206	明和4年10月	万割物覚帳		横帳	
207	明和3年11月	万割物覚帳		横帳	
208	明和2年10月	万割物覚帳		横帳	
209-1	明和元年10月	万元利請取リ帳		横帳	209-1～3綴、綴に文書
209-2	-	〔俵数書上〕		横帳	
209-3	-	〔俵数書上〕		横帳	
210	天明元年11月	高成詰覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
211	天明2年	高成詰帳		横帳	
212	天明3年11月吉日	高成詰帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
213	天明2年12月	元利覚帳		横帳	
214	天明5年10月	高成詰帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
215	天明6年	高成詰帳	余部上村庄や七郎左衛門→	横帳	
216	天明6年12月	惣遣割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	村入用覚書き上げ
217	天明7年	高成詰帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
218	-	密書医書密に見る		横帳	血道のぼせ他、民間療法
219	-	正味取覚		横帳	痛数、反古紙
220	天明6年9月	稲かり上覚帳	余部□□（上村）七郎左衛門→	横帳	田地別稲束刈上げ覚、表紙下部欠
221-1	慶応3年正月吉祥日	田はた預ケ口覚帳	井上奥本→	横帳	221-1～3綴
221-2	慶応3年11月	万米方差引覚帳	井上奥本→	横帳	
221-3	-	夘小通		横帳	奥本
222	元治2年3月	田畑預ケ口人之名寄せ覚帳	奥本→	横帳	
223	元治2年正月吉祥日	田畑預ヶ口人之名寄帳	奥本→	横帳	
224	文久4正月吉日	田畑預ヶ口人之名寄せ帳	井上氏奥本→	横帳	
225	寛政7年12月	太兵衛田地割符帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
226	万延元年正月吉日	田畑預ヶ口覚帳	井上七郎右衛門→	横帳	
227	万延2年正月吉祥日	田畑預ヶ口覚帳	井上奥本→	横帳	綴に文書
228	嘉永5年正月吉日	田畑預口覚帳		横帳	
229	嘉永7年正月吉日	田畑預ヶ口覚帳	奥本→	横帳	
230	寛政3年2月	又左衛門孫三郎田地割賦覚帳	北吸村→	横帳	
231	寛政元年12月	文四郎田地割賦帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
232	寛政9年12月	余部上村文四郎田地山畠共割符帳		横帳	
233	安永2年9月吉日	つほや田地割長（帳）		横帳	
234	天明元年12月	五郎左衛門つぶれ［ ］		一紙	表紙下部損、綴外
235	明和8年□□	御いせ［ ］		横帳	表紙下部破損
236	明和4年2月	つほや田地預口覚帳		横帳	
237	明和元年12月	つほやは田地立合ニ而預ケ口覚		横帳	
238	享保14年9月	長左衛門五兵衛七左衛門田畑割符帳	庄屋三助→	横帳	綴に文書
239	享保15年正月	清兵衛七右衛門田地割賦帳		横帳	綴に文書
240	辰12月	上村惣分通	丸屋伊助→庄屋七郎左衛門様	横帳	こんぶ、あまだい、吸物、いさざ等
241	文化8年11月19日	御介抱割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
242	文久2年7月	諸運上入木代取立帳	庄屋奥本、同市左衛門→	横帳	人別運上（家、鳥）入木、綴に文書3、覚書
243	文化6年11月	巳之御介抱割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
244	文化4年12月	卯之御介抱割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	下部欠
245	文化3年11月	寅之御介抱割帳	余部上村→	横帳	
246	文化2年	御介抱割帳	余部上村→	横帳	
247	文化元年11月	御介抱割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	

248	享和 2 年 11 月	御介（抱）割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
249	寛政 12 年 11 月	申之御介抱割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
250	寛政 11 年 11 月	米（未）之御介抱割帳		横帳	
251	寛政 10 年 11 月	午之御介抱割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
252	寛政 8 年 11 月	辰之年御介抱割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
253	寛政 9 年 11 月	御介抱割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
254	寛政 6 年 11 月	寅之御介抱割帳	北吸村→	横帳	
255	寛政 6 年 11 月	御介抱万割物帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
256	寛政元年 11 月	御介抱割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
257	天明 6 年	御介抱割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
258	天明 4 年 10 月	御介抱割帳		横帳	
259	天明 3 年	御介抱割帳		横帳	下部欠
260	安永 10 年 2 月	余部上村高定引指引帳	上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
261	安永 7 年 11 月	御介抱割帳	庄屋藤右衛門→	横帳	
262	安永 6 年 11 月	御介抱割帳		横帳	
263	安永 2 年 3 月	先納銀割帳		横帳	
264-1	宝暦 9 年 11 月	遊行様組割銀札割帳		横帳	10 匁 2 分 8 厘遊行様江、9 匁 6 分組割、〆 19 匁 8 分 8 厘、人足、人別割付、264-1 ～ 2 綴
264-2	宝暦 9 年 9 月	まつり入用割帳		横帳	人別割付、卯ノ御介抱割記入
265	宝暦 3 年 11 月	御介抱割帳		横帳	こよりに先納割綴 2
266	明和 6 年 8 月	御年貢米懐数覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
267	宝暦 9 年 7 月	御年貢米帳		横帳	
268	宝暦 10 年 12 月	余部上村御年貢米差引口		横帳	表紙下部破損
269	宝暦 7 年 8 月	余部上村御年貢米小通	庄や七郎左衛門→	横帳	表紙一部破損
270	宝暦 12 年 12 月	御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
271-1	宝暦 13 年 12 月	御年貢米差引帳		横帳	271-1 ～ 3 綴
271-2	-	預ヶ口覚		横帳	
271-3	宝暦 13 年 12 月	水役御年貢米帳		横帳	
272	宝暦 6 年 11 月	安久ゆらニ借シ名寄帳		横帳	
273	文化 5 年 11 月	辰之御介抱割帳	余部上村→	横帳	
274	宝暦 9 年 3 月	余部上村大麦御拝借割帳		横帳	
275	宝暦 9 年 12 月	余部上村御年貢米手	庄屋七郎左衛門→	横帳	表紙下部破損
276	-	酉之小通	七郎左衛門→	横帳	
277	午 5 月	北吸村差引	上村七郎左衛門→北吸村三郎左衛門様	横帳	綴に文書
278	文化 15 年 2 月吉日	大福万覚帳	井上七郎左衛門→	横帳	
279	文化 14 年正月吉日	大福万覚帳	井上七郎左衛門→	横帳	
280	文化 13 年正月	大福覚帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
281	寛政 9 年正月	大福割物覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
282	寛政 8 年正月吉日	大福覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
283	寛政 7 年正月吉日	大福万割物帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
284	寛政 5 年正月	大福覚帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
285-1	寛政 4 年正月吉日	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	285-1 ～ 3 綴
285-2	寛政 4 年 8 月	祭入用割帳		横帳	
285-3	-	万［ ］		横帳	墨筆、紙、酒代、表紙欠
286	寛政 2 年正月	大福帳		横帳	表紙下部欠
287	寛政 2 年正月	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
288	寛政寅(6)年正月	大福万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	表紙破損部分
289	明和 3 年正月	いつミや田地代米覚帳		横帳	
290	慶応元年 12 月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
291	慶応 2 年 12 月	元利差引万覚帳	井上奥本→	横帳	

292-1	慶応2年10月	万米方覚帳	井上奥本→	横帳	292-1 ～ 2綴
292-2	慶応2年正月吉祥日	元利差引万覚帳	井上奥本→	横帳	
293	慶応3年12月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	こよりに付属紙
294-1	慶応4年4月吉祥日	種揃覚帳	井上奥本→	横帳	稲の品種と量、294-1 ～ 2綴
294-2	慶応4年正月吉祥日	田畑預ヶ口人々名寄覚帳	井上奥本→	横帳	
294-3	-	覚		横帳	田植え雇人他、こよりに付属紙
294-4	慶応4年正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	こよりに付属紙
295	慶応4年正月吉祥日	元利差引控覚帳	井上奥本→	横帳	こよりに付属紙
296	慶応3年正月吉祥日	元利差引覚帳控	井上奥本→	横帳	
297	午12月	覚	茂兵衛→七郎右衛門殿	継紙	桐実、大豆代他
298	安政7年正月21日	御高成詰帳	七郎右衛門→	横帳	
299	元治2年正月吉祥日	万差引覚帳	井上奥本→	横帳	
300	-	〔元利書上〕		綴	
301	-	〔諸品代金書上〕		綴	かます、ねぎ、そうめん等記載
302	万延2年正月吉祥日	年中万算用控帳	井上奥本→	横帳	
303	万延元年12月	惣遣割覚帳	庄屋武兵衛→	横帳	
304	万延2年正月吉祥日	年中万算用〔 〕		横帳	表紙下部破損
305	嘉永3年正月吉日	戌之年万帳	奥本→	横帳	
306	文久2年正月吉祥日	戌之年久七人夫覚帳	井上奥本→	横帳	
307	-	戌之年切上勘定之覚		横帳	
308	文久2年12月	他所出割帳	庄屋勘定番市左衛門→	横帳	
309	文久3年10月	諸事預リ物覚帳	庄屋奥本→	横帳	
310	文久3年9月	晩田見分雑用覚帳	庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	
311-1	文久3年11月	万落シ米覚帳	庄屋奥本→	横帳	
311-2	-	〔長左衛門高書上〕		綴	
312	天保元年12月吉日	元利指引帳	奥本→	横帳	
313-1	文久元年12月	惣遣出入覚帳	勘定番奥本→	横帳	惣遣札記帳、313-1 ～ 3綴
313-2	-	〔鹿王院頼母子講銀等覚〕		横帳	
313-3	文久元年12月	御拝借名寄帳	勘定番奥本→	横帳	御上様より11貫目拝借
314-1	文久3年正月	高成詰仕立様之雛方覚帳	庄屋奥本→	横帳	高成詰仕立之事　元高とゆうハ定引入た高也、314-1 ～ 314-5綴
314-2	-	覚		横帳	役義代覚、田地高覚
314-3	-	成詰仕立覚帳		横帳	12月18日改算用也、田地高覚、書付紙を使用
314-4	-	嘉左衛門分覚		折紙	成詰〆高記入
314-5	文久3年8月	万事記録覚帳	庄屋奥本→	横帳	鉄砲威筒願書認様、奉願口上之覚、庄屋役披露之式、晩田大検分拵之覚
315-1	安政3年8月	高成詰帳		横帳	315-1 ～ 3綴
315-2	-	覚		折紙2	夫米・庄屋給
315-3	安政6年12月	高成詰帳		横帳	
316	安政4年正月13日	諸色祝義貰物覚帳	井之上氏→	横帳	
317	安政2年10月	運賃米斗上覚帳	庄屋武兵衛、七郎右衛門→	横帳	

318	安政 7 年正月吉日	高成詰仕立帳	余部上村→	横帳	
319	安政 6 年正月吉日	未之年万覚帳	井上奥本→	横帳	酒代他
320	安政 2 年 3 月吉祥日	万費物［ ］		横帳	河森外宮様御普請に付河田山城守と申大夫より寄進云云、表紙下部欠
321	安政卯（2）年 5 月吉祥日	草鞋覚帳		横帳	
322	文政 12 年 12 月 22 日	元利指引帳	奥本→	横帳	
323	文政 11 年 12 月吉日	元利指引帳	奥本→	横帳	
324	文政 10 年 12 月	元利指引帳	奥本→	横帳	
325	文政 9 年 12 月吉日	元利指引帳	奥本→	横帳	
326	文政 8 年 12 月吉日	元利指引帳	井上奥本→	横帳	
327	文政 7 年 12 月吉日	元利指引帳	奥本→	横帳	
328	文政 6 年 12 月	元利指引帳	奥本→	横帳	下部にこより貫通箇所
329	文政 5 年 12 月吉日	元利指引帳	奥本→	横帳	
330	文政 4 年 12 月吉日	元利指引帳	奥本→	横帳	
331	文政 3 年 12 月吉日	元利指引帳	井上氏→	横帳	
332	文政 3 年正月吉日	大福覚帳	井上七郎左衛門→	横帳	
333	文政 2 年正月吉日	大福万覚帳	井上七郎左衛門→	横帳	
334	文政 2 年 12 月	元利指引帳	井上七郎左衛門→	横帳	
335	文政元年 12 月	元利指引覚帳	井上七郎左衛門→	横帳	
336	明治 14 年 12 月	寺頼母子帳	組親井上奥本→	横帳	
337-1	明治 14 年	寺頼母子元割帳	戸長井上豊次郎→	横帳	337-1 ～ 2 綴
337-2	-	組合記		横帳	
338	文久元年 7 月	融通割合帳面	発起余部上村奥本→	竪帳	
339	安政未（6）年 12 月吉祥日	頼母子差引覚帳	いのうへ於久毛登→	横帳	
340	万延元年 12 月吉祥日	頼母子差引覚帳	井上七郎右衛門→	横帳	
341	安政 4 年 12 月	頼母子元利差引帳	七郎右衛門→	横帳	
342	安政 3 年 12 月吉日	頼母子元利差引帳	井上氏→	横帳	
343	安政 2 年 12 月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	下部にこより貫通箇所
344	嘉永 7 年 12 月 10 日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	下部にこより貫通箇所
345	嘉永 6 年 12 月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	下部にこより貫通箇所
346	安政 5 年 12 月吉日	頼母子元利指引覚帳	井上於久毛登→	横帳	
347-1	嘉永 5 年 12 月吉日	頼母子元利差引帳		横帳	347-1 ～ 2 綴
347-2	-	覚		綴	
348	嘉永 4 年 12 月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
349	嘉永 3 年 12 月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
350	嘉永 2 年 12 月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
351	嘉永元年 12 月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
352	文久 2 年 8 月	早田稲痛願帳	余部上村→	竪帳	
353	安永 2 年 12 月	惣遣割帳		横帳	

354	天明8年正月	惣遣覚帳	余部上村→	横帳	表紙一部欠
355	安永4年12月	惣遣覚帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
356	天明7年正月	余部上村惣遣帳	年寄六郎右衛門、庄屋七郎左衛門→大庄屋武左衛門様	竪帳	銀札258匁、百姓分不残立合割上調
357	文久3年12月	縄俵割帳	庄屋奥本、同役市左衛門→	横帳	
358	-	伊佐津川除人足扶持米		横帳	御台場人足扶持米覚
359	明和4年12月	水役御年貢米帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
360	寛政8年12月	御拝借利割帳	余部上村→	横帳	
361	天明8年12月	安右衛門ぶ礼割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
362	寛政6年9月吉日	早田痛荒米［ ］		横帳	下部破損
363	文久2年8月	早田稲痛帳	余部上村→	竪帳	下部破損
364	安政2年9月4日	晩田稲痛下見帳	庄屋月番武兵衛→	横帳	
365	安政7年正月吉祥日	田畑預ケ口覚帳	七郎右衛門→	横帳	
366	文久3年12月	戌之年勘定不足帳	市左衛門→	横帳	
367	文久3年9月晦日	晩田稲痛正味取覚帳、無斗リ也	庄屋奥本、市左衛門→	横帳	
368	文化2年8月	丑ノ年奥田晩取稲痛帳	余部上村→	横帳	
369	寛政6年12月5日	寅之上納胡麻割覚帳	北吸村→	横帳	
370	寛政6年12月	寅之年貢不足帳	庄屋余部下村兵右衛門、同上村七郎左衛門→	横帳	
371	文久元年12月	宮寺太夫口（様）覚帳	庄屋奥本、市左衛門→	横帳	中央部破損
372	文久2年7月	諸証文奥印形帳	庄屋市左衛門、同奥本→	横帳	永代売譲り申一札
373	文久3年12月	黒大豆小豆覚帳	庄屋奥本、市左衛門→	横帳	
374	文久3年12月	胡麻過不足覚帳	庄や奥本、市左衛門→	横帳	
375	文久3年正月吉祥日	田畑預ヶ口覚帳	井上奥本→	横帳	綴に文書
376	文化10年8月吉日	御年貢米俵数覚帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
377	文化3年6月	寅之六月卯之年分先納銀帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
378	-	余り米斗上之覚		横帳	表紙他前欠、綴じ紐欠、4紙
379	文久4年2月	桐実斗上覚帳	余部上村庄屋奥本→	横帳	
380	文化10年2月	酉之年先納銀割帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
381	文化3年3月	寅之先納銀割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
382-1	文化4年4月	卯之先納銀割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	382-1～2綴
382-2	文化5年6月	辰之先納銀割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
383	-	〔弥助通〕		一紙	横帳外
384	文久元年12月	味（未）進差引覚帳	庄屋奥本、同断市左衛門→	横帳	
385	文久元年12月	桐実斗上覚帳	余部上村役人中→	横帳	綴文書、鍋屋重兵衛から余部上村庄屋中様、酉「産物会所」（印）、桐実代札、綴に文書3
386	明和3年12月	水役御年貢米帳		横帳	
387	明和8年5月21日	先納銀割帳		横帳	綴に文書
388	宝暦7年10月	寅ノ町借り米帳		横帳	
389	文久3年9月	余り米斗上覚帳	余部上村→	横帳	
390-1	文久元年12月	切分ケ味（未）進成行覚帳	余部上村庄屋奥本、同市左衛門共→	横帳	390-1～6綴
390-2	文久元年12月	年賦之委細覚帳	余部上村庄屋奥本、同断市左衛門→	横帳	
390-3	文久元年12月	年賦建札掛戻覚帳	余部上村庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	綴に文書、「覚貸し金返済之件」
390-4	文久元年12月	安久兵左衛門年賦覚帳	余部上村庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	
390-5	文久元年12月	附送味（未）進覚帳	余部上村庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	綴に文書3
390-6	文久元年12月	附送味（未）進切分覚帳	余部上村庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	
391-1	文久3年12月	余り米覚帳		横帳	391-1～2綴
391-2	文久3年3月	農料米拝借覚帳		横帳	
392	文化6年5月	巳之年先納銀割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
393	寛政9年10月	先納銀元割帳	余部上村庄や七郎左衛門→	横帳	

394-1	文化7年正月	惣遣万割物覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	394-1～5綴
394-2	文化7年正月	大福覚帳	余部上村井ノ上→	横帳	
394-3	文化7年5月	午之年先納銀割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
394-4	文化8年6月	未之年先納銀割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
394-5	文化7年7月	諸雲定（運上）入木代割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
394-6	-	余り米覚		横帳	
395	文化9年7月	先納銀割帳	上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
396	-	余米斗上覚		横帳	
397	文久3年12月	見分割覚帳	庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	
398	安政2年6月	大麦拝借麻苧胡麻割帳		横帳	
399	安政5年8月吉祥日	早稲晩稲刈上覚帳	井上七郎□□□（左衛門力）→	横帳	表紙下部破損
400	文久3年12月	大豆過不足割帳	庄屋奥本、市左衛門→	横帳	
401	寛政3年12月	惣遣割帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
402	寛政6年2月	先納米代銀寄帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
403	文化6年7月	諸雲定（運上）入木代割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
404	寛政8年12月	先納銀元利割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
405	文久3年12月	材木割覚帳	庄屋奥本、同市左衛門→	横帳	
406	―	〔入木代書上〕		横帳	表紙破損
407	明和2年仲春吉日	酉之年稲かり上帳	藤右衛門→	横帳	表紙に花図
408	元治元年正月	万事取かへ物覚帳	奥本→	横帳	
409	天保8年12月吉日	元利指引覚帳	奥本→	横帳	
410	天保7年12月吉日	元利指引覚帳	奥本→	横帳	
411	天保6年12月	元利指引帳	奥本→	横帳	
412	天保5年12月	元利指引帳	奥本→	横帳	
413	天保4年12月吉日	元利指引覚帳	奥本→	横帳	
414	天保3年12月吉日	元利指引帳	奥本→	横帳	
415	天保2年12月吉日	元利指引帳	奥本→	横帳	
416	寛□（宝暦）9年12月	寅ノ御用銀元利差引帳		横帳	表紙一部破損
417	寛政12年11月	元利差引帳	上村七郎左衛門→	横帳	
418	寛政11年12月	元利指引帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
419	寛政10年12月	元利差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
420	寛政9年11月	元利覚帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
421	寛政8年12月	元利差引帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
422	寛政7年11月	元利差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
423	寛政6年11月	元利指引覚帳	余部上村→	横帳	
424	寛（政5年）丑ノ1□□	元利［　］（差引帳）	［　］→	横帳	表紙下部破損
425	寛政4年12月	元利差引帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
426	寛（政）3年12月	元利差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
427	寛政2年12月	元利差引帳	余部上村→	横帳	
428	天明8年12月	水呑御年貢米帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
429	寛政元年12月	水呑御年貢米帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
430	寛政2年12月	戌之御年貢水呑小通帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
431	寛政5年12月	余部上村永（水）呑御年貢米帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
432	寛政7年12月	水呑小通指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
433	寛政8年12月	水呑小通指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
434	天明7年12月	水呑御年貢米帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
435	天明5年12月	水呑御年貢米帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
436	天明4年12月	水呑御年貢米帳	余部上村庄屋［　］→	横帳	表紙破損
437	天明3年12月	水呑御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
438	天明2年12月吉日	水呑御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	下部にこより貫通箇所

439	安永 6 年［　］	水呑御年貢米帳	余部上村［ ］→	横帳	表紙破損、下部にこより貫通箇所
440	安永 4 年 12 月	水呑御年貢米帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	下部にこより貫通箇所
441	安永 2 年 12 月	水呑通指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	下部にこより貫通箇所
442	安永元年 11 月	水呑御年貢米帳		横帳	下部にこより貫通箇所
443	明和 8 年 12 月	水呑御年貢米之帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	下部にこより貫通箇所
444-1	宝暦 12 年 12 月	手（水力）役御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	444-1 ～ 2 綴、下部にこより貫通箇所
444-2	―	預ケ口覚		綴	
445	宝暦 10 年 12 月	辰之年御達貢米水役通		横帳	下部にこより貫通箇所
446	宝暦 7 年 8 月	丑ノ年御年貢米水役町小通	庄屋七郎左衛門→	横帳	下部にこより貫通箇所
447	弘化 5 年正月吉日	申之年万覚帳	奥本→	横帳	下部にこより貫通箇所
448	天保 12 年正月吉日	丑之年万覚帳	奥本→	横帳	下部にこより貫通箇所
449	天保 13 年正月吉日	寅年万覚帳	奥本→	横帳	山代覚等
450	安政 3 年正月吉日	辰之年万覚帳	奥本→	横帳	手前取年貢覚（個人割付）等　個人別貸付
451	安政 4 年正月吉日	巳之年万覚帳	井上氏→	横帳	山うり覚等
452-1	安政 2 年正月吉日	卯之年万覚帳	奥本→	横帳	個人別貸付、451-1 ～ 2 綴
452-2	―	卯免覚		折紙	
453-1	安政 5 年正月吉祥日	午之年万覚帳	いのうへ奥本→	横帳	452-1 ～ 2 綴
453-2	正月 12 日	覚	上根村太右衛門→余部上村七郎左衛門様	切紙	内金覚、453-1 こよりに付
454	安政 7 年正月吉祥日	申之年万覚帳	井上奥本→	横帳	150 匁桐実札 12 月に受取置、150 匁桐実札喜右衛門分正月 5 日に受取
455	天保 14 年正月吉日	卯之年万覚帳	奥本→	横帳	人別貸付
456	天保 15 年正月吉日	辰之年万覚帳	奥本→	横帳	人別貸付
457	嘉永 2 年正月吉日	酉之年万覚帳	奥本→	横帳	人別貸付
458	弘化 3 年正月吉日	午之年万覚帳	奥本→	横帳	人別貸付
459	弘化 4 年正月吉日	未之年万覚帳	奥本→	横帳	人別貸付
460	天保 16 年正月吉日	巳年万覚帳	奥本→	横帳	人別貸付
461	寅	〔米数量書上〕	七郎左衛門→	折紙 2	
462	嘉永 5 年正月吉日	子之年万覚帳	奥本→	横帳	人別貸付
463	嘉永 6 年正月吉日	丑之年万覚帳	奥本→	横帳	人別貸付、綴に文書
464	嘉永 7 年正月吉日	寅之年万覚帳	奥本→	横帳	人別貸付、綴に文書
465	享和 3 年 12 月	元利覚帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
466	享和 2 年 12 月	元利覚帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
467	享和元年 11 月	元利指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
468	天明 8 年 12 月	元利書出帳	余部上村庄や七郎左衛門→	横帳	
469	天明 5 年 12 月	元利覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	下部にこより貫通、別綴じ
470	天明 4 年 11 月	元利指引帳		横帳	下部にこより貫通
471	天明元年 12 月	元利指引覚帳		横帳	下部にこより貫通
472	安永 8 年 12 月	元利指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	下部にこより貫通
473	安永 6 年 12 月	元利指引帳	上村藤右衛門→	横帳	下部にこより貫通
474	安永 5 年 11 月	元利指引帳		横帳	下部にこより貫通
475	安永 4 年 10 月	元利指引帳		横帳	下部にこより貫通

476	安永2年10月	万元利差［ ］		横帳	表紙一部欠
477	明和8年11月	元利差引帳		横帳	下部にこより貫通
478	文久元年12月	元利差引覚帳	庄屋奥本→	横帳	下部にこより貫通
479	文久2年12月	元利差引覚帳	奥本→	横帳	下部にこより貫通
480	文久2年正月吉日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	下部にこより貫通
481	文久2年正月吉日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	下部にこより貫通
482	文久3年正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	下部にこより貫通
483	文久3年正月	元利差引控覚帳	井上奥本→	横帳	下部にこより貫通、綴に文書
484	文久4年正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	下部にこより貫通
485	文久4年正月吉祥日	元利差引控覚帳	井上奥本→	横帳	下部にこより貫通、綴に文書
486	元治元年12月	元利差引万覚帳	井上奥本→	横帳	下部にこより貫通
487-1	文久元年12月	惣遣割覚帳	庄屋奥本、市左衛門→	横帳	487-1～2綴、下部にこより貫通
487-2	文久元年12月	〔武兵衛分年貢勘定〕		横帳	下部にこより貫通
488-1	文久4年正月	年中儀助人夫覚帳	井上奥本→	横帳	488-1～3綴、下部にこより貫通
488-2	万延2年正月	北吸村文政年中無勘定帳	余部上村七郎右衛門→	横帳	下部にこより貫通
488-3	-	〔人別書上〕		横帳	
489	文政6年12月吉日	未之年指引帳	奥本→	横帳	
490	丑12月	上村惣分書出シ帳	丸屋伊介→御庄屋七郎左衛門様	横帳	下部にこより貫通
491	文久2年12月	万米方割物覚帳	役中用物奥本、市左衛門→	横帳	下部にこより貫通
492	文久元年12月	年賦改取立覚帳	庄屋市左衛門、勘定番奥本→	横帳	下部にこより貫通
493	文久元年12月	年賦取立覚帳	役人中→	横帳	下部にこより貫通
494	文久2年2月吉祥日	万雑用取替物奥本分控帳	庄屋奥本→	横帳	下部にこより貫通
495	文久3年正月	万取替帳		横帳	下部にこより貫通
496	文久3年12月	御台場人足扶持米割帳	庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	下部にこより貫通
497	-	〔人別人足書上〕		横帳	文久元年11月「当座諸事覚帳、庄屋奥本、市左衛門」の反古紙
498	文久2年4月	万上納大庄屋通控帳	庄屋奥本→	横帳	
499	文久3年12月	諸事切上算用并味（未）進受取帳	前庄屋奥本、同断市左衛門→	横帳	
500	文久3年12月	直シ賃割帳	庄屋奥本、市左衛門→	横帳	
501	文久元年12月	万取替物覚帳	井上奥本→	横帳	由兵衛豆腐覚、綴に覚2通
502	文久4年2月	御台場人足出人覚帳	余部上村庄屋奥本→	横帳	人足数、賃料
503	文化11年3月	農料米借用帳	余部上村→	横帳	
504	文化10年閏11月	米方割物帳	七郎左衛門→	横帳	初御納所割
505	文化8年5月	未之年先納銀割帳	余部上村庄や七郎左衛門→	横帳	
506	文化10年8月	祭礼入用割覚帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
507	文化7年8月	祭り入用割帳	余部上村庄や七郎左衛門→	横帳	
508	文化4年	高成詰帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	綴に文書
509	享和元年12月吉日	酉之北吸村過不足覚帳	庄屋下村兵右衛門→	横帳	過米人不足人覚
510	享和2年	高成詰帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
511	寛政10年	高成詰帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
512	寛政7年11月	高成詰帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
513	寛政4年	高成詰帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
514	寛政2年	高成詰帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
515	寛政元年	高成詰帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
516	寛政□年12月	免割帳		横帳	表紙破損
517	文化10年7月	諸運上入木代割帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
518	文化9年7月	諸運上入木代割帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
519	文化8年7月	諸運上入木代割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	こより破損

520	文化4年7月	諸雲宬（運上）入木代割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
521	文化2年7月	諸雲宬（運上）入木代割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
522	文化元年7月	諸雲宬（運上）入木代割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
523	享和3年7月	諸雲宬（運上）入木代割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
524	享和3年7月	亥之運上銀并ニ入木割帳	北吸村→	横帳	
525	享和元年7月	諸雲宬（運上）入木代割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
526	寛政11年7月	諸雲宬（運上）入木帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
527	寛政元年7月	諸雲定（運上）入木帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
528	寛政10年7月	諸雲宬（運上）入木代帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	むき、鳥運上等
529	寛政8年7月	諸雲宬（運上）入木代帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
530	寛政8年7月	諸雲宬（運上）入木代帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
531	寛政7年7月	諸雲宬（運上）入木代帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
532	寛政5年7月	諸雲宬（運上）入木代帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
533	寛政4年7月	諸雲宬（運上）入木代帳		横帳	
534	寛政3年7月	諸雲宬（運上）入木代帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
535	寛政12年7月	諸雲宬（運上）入木代割帳	余上村庄屋七郎左衛門→	横帳	家運上、入木代割付
536	寛政元年7月	諸雲宬（運上）入木代帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
537	天明8年7月	諸雲宬（運上）入木帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	こより外、紙紐結
538	天明7年7月	諸雲宬（運上）入木帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
539	天明6年7月	諸雲宬（運上）入木帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
540	天明4年7月	諸雲宬（運上）入木之帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
541	天明3年7月	諸雲宬（運上）入木之帳		横帳	
542-1	天明元年7月	諸運上入木代割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	542-1～2綴
542-2	-	〔入木人別割付〕		折紙2	
543	安永8年7月	諸運上入木代割帳		横帳	
544	安永6年7月	諸運上入木代割帳		横帳	家運上割
545	安永5年7月	諸運上入木代割帳		横帳	
546	安永4年7月	諸運上入木代割帳		横帳	
547	安永3年7月	諸運定入木代割帳		横帳	
548	安永2年7月	諸運定入木代割帳		横帳	
549	明和9年7月	諸運定入木代割帳		横帳	
550	明和6年7月	諸運定入木代割帳		横帳	
551	明和5年7月	諸運定入木代割帳		横帳	
552	明和3年7月	諸運上入木代割帳		横帳	
553-1	明和4年7月	諸運定入木代割帳	余上村庄屋七郎左衛門→	横帳	家運定割、553-1～2綴
553-2	明和3年9月	入木小付覚帳		横帳	
554	明和元年7月3日	諸運上入木代割帳		横帳	
555-1	宝暦13年7月朔日	諸運上入木代割帳		横帳	555-1～2綴
555-2	-	入木小付覚		横帳	
556-1	宝暦9年正月	つほや与一左衛門借り米之覚帳		横帳	寅ノ秋ノ借り入差引、556-1～3綴
556-2	宝暦8年9月	上村与惣兵衛・惣兵衛御不達人跡取之帳		横帳	
556-3	-	〔米貸付明細〕		横帳	
557-1	宝暦11年7月	諸運上入木代差引帳		横帳	557-1～2綴、下部欠

557-2	-	駕（カ）運上割		横帳	下部欠
558	宝暦 7 年 6 月	諸運上割覚帳	余部上村七郎右衛門→	横帳	
559	宝暦 8 年 7 月	諸運上入木割覚帳		横帳	綴外
560	-	ころひ付覚		横帳	
561	元治元年 5 月	亥之勘定差引覚帳	余部上村→	横帳	味進受取に付間損
562	元治元年 4 月	御台場人足買入勘定帳	余部上村→	横帳	
563-1	元治元年 5 月	亥之勘定差引覚帳	余部上村→	横帳	亥之勘定に付間損、563-1 ～ 2 綴
563-2	-	〔嘉右衛門年貢勘定〕		横帳	
564	元治 2 年正月吉祥日	万勘定差引控覚帳	井上奥本→	横帳	こよりに勘定覚 1 通、覚 1 通（六兵衛→奥本）
565	天明元年 12 月吉日	水呑御年貢帳	余上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
566	寛政 5 年 8 月吉日	北吸村米方諸色割帳	庄屋上村七郎左衛門、同下村兵右衛門→	横帳	
567	享和 4 年 2 月	北吸村判人呼出し［ ］	□屋［ ］→	横帳	表紙下部欠
568	天明 2 年 8 月	御年貢米帳	余上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
569	文政 3 年 11 月	御年貢米差引帳		横帳	
570	文化 6 年□□	頼母子万覚帳	余上村□七郎左衛門→	横帳	表紙一部欠
571	文化 5 年 12 月	頼母子万覚帳	余部上村井上七郎右衛門→	横帳	
572	文化 3 年 8 月	頼母子万覚帳	余上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
573	文化 4 年	頼母子万覚帳	余上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
574	文化 2 年	頼母子万指引帳	余上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
575	文化元年 12 月	頼母子万指引帳	余上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
576	享和 3 年 2 月	大頼母子掛銀割帳	北吸村庄屋上村七郎左衛門→	横帳	
577	享和 3 年	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
578	享和 2 年	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
579	享和元年	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
580	寛政 12 年 2 月	大頼母子掛ケ銀割覚帳	北吸村→	横帳	「酉之二月」とあり、寛政 13 年カ
581	寛政 12 年	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
582	寛政 11 年 11 月	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
583	寛政 10 年 2 月	大頼母子掛ケ銀割覚帳	北吸村→	横帳	
584	寛政 10 年 10 月	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
585	寛政 9 年 9 月	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
586	寛政 8 年	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
587	寛政 8 年 2 月	大頼母子掛ケ銀割覚帳	北吸村→	横帳	
588	寛政 7 年 10 月	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
589	寛政 6 年	頼母子万指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
590	寛政 4 年 8 月	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
591	寛政 3 年 11 月	頼母子万指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
592	寛政 2 年 10 月	頼母子万指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
593	宝暦 8 年 12 月	ころひ寄口覚帳		横帳	
594	宝暦 8 年 2 月	惣兵衛・与三兵衛つぶれ人割帳		横帳	
595	宝暦 13 年 8 月	万割物帳	上村七郎左衛門→	横帳	
596	宝暦 7 年 12 月	村夫寄帳		横帳	綴に文書「ころび直段、6 月 16 日」
597	宝暦 5 年 2 月	高物成定引帳	余部上村庄屋弥左衛門→	横半帳	
598-1	宝暦 13 年 8 月	高物成定引帳		横半帳	598-1 ～ 2 綴
598-2	-	〔代銀割書上〕		綴 11	
599	宝暦 13 年 11 月	高成詰帳		横帳	
600	宝暦 13 年 10 月	高成詰名寄帳		横帳	
601	宝暦 12 年 10 月	高成詰帳		横帳	
602	宝暦 11 年 10 月	高成詰帳		横帳	
603	宝暦 10 年 10 月	高成詰帳		横帳	
604	宝暦 8 年 9 月	高物成帳		横帳	表紙下部破損
605	宝暦 8 年 3 月	高定引ひかえ帳	余部上村庄や七郎左衛門→	横帳	
606	宝暦卯（9）年 10 月	高物成帳		横帳	右部分破損
607	宝暦 6 年 10 月 24 日	高成詰名寄帳、上り帳控	余部上村→	横帳	

608	明和7年10月	高物成詰帳		横帳	
609	明和4年10月	高物成詰帳		横帳	表紙下部破損、綴に「覚」
610	明和3年10月	高物成詰帳		横帳	
611	明和3年3月	預ケ口覚与一左衛門田地帳		横帳	反古紙再
612	明和3年12月15日	いろいろ覚帳也	余部上村藤左衛門→	横帳	
613	明和2年10月	高物成詰帳		横帳	
614	明和2年10月	高物成定引帳		横半帳	
615	明和元年10月	高物成詰帳		横帳	
616	−	物事言上心覚帳		横帳	平助申口之事、ちょんかれ
617	安永9年11月	高成詰帳	余部上村庄屋七郎□□□→	横帳	表紙下部分破損
618	安永4年10月	高成詰名寄帳		横帳	
619	安永3年2月	万役儀触割物帳		横帳	
620	−	桐実覚		横帳	
621	安永4年10月	頼母掛米帳		横帳	前半反古紙
622	安永3年10月	高物成名寄帳		横帳	
623	安永2年10月	高物成詰帳		横帳	
624	安永2年8月	入木二付覚帳		横帳	反古紙
625	安永2年9月	高物成定引帳		横半帳	反古紙の3紙添付
626	弘化4年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
627	弘化2年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
628	天保15年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
629	天保14年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
630	天保13年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
631	天保12年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
632	天保11年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
633	天保10年12月吉日	頼母子指引元利帳	奥本→	横帳	
634	天保9年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
635	文政4年12月吉日	米方指引頼母子帳	奥本→	横帳	
636	文化9年正月吉（日）	頼母子掛銀帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
637	文化8年10月吉日	頼母子小通〆書帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
638	文化7年	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
639	文久4年2月	万取替物覚帳	庄屋奥本→	横帳	
640	文久3年2月	御会講利足下ヶ金渡シ帳	庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	
641	文久2年2月	頼母子掛札受取帳	発起奥本→	横帳	表紙破損
642	文久2年正月8日	御会講札受取帳	庄屋奥本、市左衛門→	横帳	
643	安政4年9月	年賦取立覚帳	庄屋武兵衛→	横帳	
644	寛政6年12月	寅ノ惣遣割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
645	寛政5年正月	万御用惣遣帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
646	寛政5年12月	惣遣書出割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
647	寛政4年12月	惣遣割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	文書こよりに綴じ
648	寛政3年正月吉日	万御用惣遣覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
649	天明9年正月	惣遣覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	破損
650	天明7年正月	惣遣覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
651	天明7年12月	惣遣書出割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
652	天明5年正月	惣遣覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
653	天（明）5年12月	惣遣覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	

654	天明 4 年 12 月	惣遣書出帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
655	天明 3 年 12 月	惣遣書出帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
656	天明 3 年 12 月	惣遣覚帳		横帳	表紙下部破損
657	安永 9 年 12 月	惣遣書出覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
658	安永 6 年 12 月	惣遣書出覚帳	余部上村→	横帳	
659	安永 5 年 12 月	惣遣書出帳		横帳	
660	安永 4 年 12 月	惣遣割帳		横帳	ころひ付横帳こよりに綴
661	安永 2 年 12 月	惣遣帳		横帳	下部破損
662	天明 2 年 12 月吉日	惣遣覚帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
663	安永 3 年 12 月	惣遣覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	借用銀勘定挟込
664	明和 4 年 12 月 23 日	惣遣覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
665	明和 7 年 12 月	惣遣割帳		横帳	
666	明和 4 年 12 月	惣遣割帳		横帳	
667	明和 3 年 12 月	惣遣割帳		横帳	帳 3 こより綴
668	明和 2 年 12 月	惣遣名寄割帳		横帳	
669	明和元年 12 月	惣遣覚帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
670	宝暦 13 年 12 月	惣遣覚帳		横帳	
671	宝暦 13 年 12 月	惣遣寄割帳		横帳	帳 2 こより綴
672-1	寛（政）13 年正月	惣遣万割物帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	672-1 ～ 2 綴、帳 2 こより綴
672-2	寛政 13 年正月	大福覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
673	宝暦 12 年 12 月	惣遣割帳		横帳	表紙破損、こよりに切紙 5 枚綴（田地高内訳、覚書付、タンコタナへ宮津屋藤兵衛（紙屋））
674	文化元年 12 月	惣遣割帳	余部上村→	横帳	
675	享和元年 12 月	惣遣割覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
676	文化 11 年正月	惣遣万割物帳		横帳	付箋つき
677	享和 2 年 12 月	惣遣割覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
678-1	享和元年 7 月	戌ノ先納銀割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	678-1 ～ 3 綴
678-2	享和 2 年 7 月	諸雲定（運上）入木代割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
678-3	享和 2 年正月吉日	惣遣万割物帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
679-1	享和 3 年正月	惣遣万割物帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	679-1 ～ 3 綴
679-2	享和 3 年 2 月	先納銀割帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
679-3	享和 3 年 6 月	子之年分先納銀割帳		横帳	
680	-	午小通	七郎左衛門→	横帳	9 月 20 日～ 11 月 3 日、大波孫三郎頼母子掛米代等
681	-	午之小通	七郎左衛門→	横帳	680 と同じか
682	文政 3 年 12 月	御年貢米指引帳	井上七郎左衛門→	横帳	
683	宝暦 11 年 12 月	水役御達貢米差引帳	余部上村→	横帳	
684-1	寛政元年 8 月吉日	北吸村米方諸色割物帳	庄や下村兵右衛門、同上村七郎左衛門→	横帳	684-1 ～ 2 綴
684-2	寛政元年 11 月吉日	酉之北吸村頼母子分取覚帳		横帳	
685-1	享和 2 年 8 月吉日	戌之北吸村米方諸色割物帳	庄屋上村七郎右衛門→	横帳	685-1 ～ 3 綴
685-2	享和 2 年	戌之過不足覚帳	北吸村庄屋上村七郎右衛門→	横帳	
685-3	享和 2 年 3 月	戌之北吸村頼母子分取覚帳		横帳	
686-1	享和 3 年 8 月吉日	亥之北吸村米方諸色割物帳	庄屋上村七郎右衛門→	横帳	686-1 ～ 2 綴
686-2	-	亥ノ過不足覚		横帳	
687	享和 3 年 12 月	惣遣割覚帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
688-1	享和 4 年正月吉日	惣遣万割物帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	688-1 ～ 4 綴
688-2	享和 4 年正月吉日	大福覚帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
688-3	享和 4 年正月	先納銀割覚帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
688-4	文化元年 6 月	丑ノ先納銀割帳	余部上村→	横帳	

689-1	寛政 10 年正月吉日	惣遣万割物帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	689-1 ～ 2 綴
689-2	寛政 10 年正月	大福万覚長（帳）	余部上村七郎左衛門→	横帳	
690	寛政 10 年 11 月	惣遣書出割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
691	寛政 9 年 12 月	惣遣書出割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	綴に付箋
692	寛政 8 年 12 月	惣遣割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
693	寛政 11 年 12 月	惣遣割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
694	寛政 7 年 12 月	惣遣割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
695	寛政 12 年正月	惣遣万割物帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
696	寛政 12 年 12 月	惣遣割帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
697	寛政 11 年正月吉日	惣遣万割物長（帳）	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
698	文化 14 年 12 月吉日	元利指引帳	井上七郎左衛門→	横帳	
699	文化 12 年 12 月	元利覚帳		横帳	
700	文化 8 年 12 月	元利指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
701	文化 6 年 12 月	元利指引覚帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
702	文化 4 年 12 月	元利覚帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
703	文化元年 12 月	元利覚帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
704	文化 11 年 12 月	元利指引覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	帳外
705	安永 2 年正月	余部上村高名寄帳		横帳	
706	宝暦 11 年 10 月	余部上村（高）名寄帳		横帳	綴に文書
707	文化 13 年 12 月吉日	元利指引帳	（裏に「井上七郎左衛門」）→	横帳	
708	文化 12 年 8 月	預ヶ口覚帳	井上氏→	横帳	
709	文化 9 年 12 月	元利指引帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
710	文化 7 年 12 月	元利指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
711	文化 5 年 11 月	元利覚帳	余部上村井上氏→	横帳	
712	文化 3 年 12 月	元利覚帳	余［ ］→	横帳	表紙下部破損
713	文化 2 年	元利指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
714	寛保 2 年 2 月	余部上村高名寄水帳		横帳	名前木製付箋
715	万延元年 12 月	余部上村高名寄水帳	庄屋武兵衛→	横帳	
716	文化 12 年 6 月	余部上村高名寄帳	井上七郎左衛門扣→	横帳	
717	文化 12 年 2 月吉日	余部上村高名寄水帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
718	宝暦 9 年閏 7 月	余部上村卯之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→伊東次郎右衛門（印）	横帳	
719	宝暦 12 年 7 月	余部上村午之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→伊東次郎右衛門（印）	横帳	
720	文久 3 年 9 月	当座万覚帳	庄屋奥本、同断市左衛門→	横帳	
721	安永 9 年 12 月吉日	余部上村高名寄水帳	庄屋七郎左衛門（印）、年寄六郎右衛門（印）他 4 人→	横帳	
722	寛政 11 年 8 月	余部上村未御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→戸野半兵衛（印）	横帳	
723	寛政 10 年 8 月	余部上村午之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→今西作右衛門（印）	横帳	
724	寛政 9 年閏 7 月	北吸村巳御年貢米納通	庄屋余部上村七郎左衛門、同下村兵右衛門→野田弟之丞（印）	横帳	
725	宝暦 6 年 8 月	余部上村子之御年貢米納通	庄屋弥左衛門→幕谷又内（印）	横帳	
726	天保 10 年正月吉日	亥之年万覚帳	奥本→	横帳	
727	寛政 10 年 8 月	北吸村午之御年貢米納通	前庄屋余部上村七郎左衛門、同下村兵右衛門→今西作右衛門（印）	横帳	
728	宝暦 10 年 8 月	余部上村辰之御年貢米納通	庄屋七郎□□□→伊東次郎右衛門（印）	横帳	表紙他下部破損
729	明和元年 8 月	余部上村申御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→川崎友八（印）	横帳	
730	明和 2 年 7 月	余部上村酉御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→川崎友八（印）	横帳	
731	明和 8 年 8 月	余部上村卯御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→荒川儀兵衛（印）	横帳	
732	安永 3 年 8 月	余部上村午之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→筒井権平（印）	横帳	

733	安永7年閏7月	余部上村戌御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→宮沢立右衛門（印）	横帳	
734	天保5年正月吉日	午年万覚帳	奥本→	横帳	
735	安永9年8月	余部上村子御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→内田弥五太夫（印）	横帳	
736	天明4年11月6日	憑母子之帳	発起岸谷村太郎左衛門→	竪帳	
737	天明8年	頼母子指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
738	天明7年	頼母子指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
739	天明7年12月	頼母子帳		竪帳	
740	天明2年	頼母子指引帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
741	宝暦11年8月	余部上村巳之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→□□□右衛門（印）	横帳	表紙一部破損
742	明和4年8月	余部上村亥之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→川崎友八（印）	横帳	
743	明和6年8月	余部上村丑御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→荒川儀兵衛（印）	横帳	
744	安永2年7月	余部上村巳御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→荒川儀兵衛（印）	横帳	
745	安永6年8月	余部上村酉之御年貢米納通	庄屋藤右衛門→筒井権平（印）	横帳	
746	安永9年11月	頼母子指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
747	安永8年	頼母指引帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
748	安永6年11月	頼母子之帳		竪帳	
749	安永5年11月	頼母子指引帳		横帳	
750	安永6年	頼母子指引帳	上村藤右衛門→	横帳	
751	安永5年8月	余部上村申之御年貢米納帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	綴に切紙
752	安永3年	頼母子差引帳		横帳	
753	明和7年11月	頼母子差引帳		横帳	表紙汚損
754	明和8年11月	頼母子差引帳		横帳	
755	明和7年11月	組頼母子村扣帳		横帳	
756	明和4年9月	亥ノ頼母子掛米帳		横帳	綴に切紙
757	明和6年11月	頼母子差引帳		横帳	
758	明和5年10月	頼母子差引帳		横帳	
759	明和3年10月	戌ノ頼母子差引帳		横帳	
760	明和2年9月	酉ノ頼母子差引帳		横帳	
761	天明5年11月	頼母子指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
762	天明4年10月	頼母子覚帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
763-1	宝暦12年10月	余部上村高名寄帳		横帳	
763-2	宝暦13年10月	頼母子掛米帳		横帳	
764	宝暦12年10月	頼母子差引帳		横帳	綴に切紙
765-1	宝暦10年11月	惣兵衛与惣兵衛頼母子帳		横帳	帳外
765-2	宝暦8年8月	下作差帳		横帳	帳外
766	宝暦7年10月	頼母子覚帳		横帳	
767	文政11年正月吉日	子之万覚帳	奥本→	横帳	
768	天保6年正月吉日	未之年万覚帳	奥本→	横帳	
769	文政5年正月吉日	万覚帳	奥本→	横帳	
770	文政7年正月吉日	申之年万覚帳	奥本→	横帳	
771	文政8年正月吉日	戌之年万覚帳	井上奥本→	横帳	
772	文政12年正月吉日	丑之万覚帳	奥本→	横帳	
773	文政13年正月	寅之年覚帳	奥本→	横帳	
774	天保7年正月吉日	申之万覚帳	奥本→	横帳	
775	天保4年正月吉日	巳之年万覚帳	奥本→	横帳	
776	天保3年正月	辰之年万覚帳	奥本→	横帳	

777	天保 9 年正月吉日	戌之年万覚帳	奥本→	横帳	
778	-	なわたわら覚		横帳	
779	天保 8 年正月吉日	酉之年万覚帳	奥本→	横帳	
780	文政 8 年正月吉日	酉之年万覚帳	井上奥本→	横帳	
781	文政 10 年正月吉日	亥之年万覚帳	奥本→	横帳	
782	天保 11 年正月吉日	子之年万覚帳	奥本→	横帳	
783	文化 6 年正月吉日	万覚帳	奥本→	横帳	
784	文政 14 年正月吉日	卯之年万覚帳	奥本→	横帳	
785	文政 4 年正月吉日	年内万覚帳	井上氏→	横帳	
786	宝暦 8 年 10 月	頼母子指引覚帳		折紙	表紙 1 枚の裏表に記入
787	寛政 13 年	高名寄扣帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
788	-	江戸往来手本		竪帳	
789	-	覚		折紙	介抱割時 11 月 29 日いも
790	-	〔役義代書上〕		折紙	
791	慶長 7 年 7 月 26 日	丹州加佐郡大内倉谷村御検地帳	井上次郎助、大橋左京→	竪帳	
792	明治 30 年旧正月	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
793	明治 29 年旧正月	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
794	明治 25 年正月	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
795	明治 24 年正月	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
796	明治 23 年旧正月	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
797	明治 22 年旧正月上 3 日	元利差引覚帳	余部上村井上奥本→	横帳	
798	明治 21 年旧正月	元利差引覚帳	余部上村平民井上奥本→	横帳	
799	明治 20 年旧正月	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
800	明治 19 年旧正月	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
801	明治 17 年旧正月	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
802	明治 16 年旧正月	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
803	明治 15 年旧正月	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
804	明治 14 年旧正月吉日	元利差引覚帳	余部上村井上奥本→	横帳	
805	明治 13 年旧正月吉祥日	元利差引覚帳	余部上村井上奥本→	横帳	
806	明治 12 年旧正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
807	明治 11 年旧正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
808	明治 10 年旧正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
809	明治 9 年旧正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
810	明和 6 年 11 月	万差引覚帳	上村七郎左衛門→	横帳	
811-1	明治 8 年旧 8 月 19 日	徳言様ゟ貰薬覚帳	井上内貰主をたき→	横帳	811-1 ～ 2 綴
811-2	明治 8 年旧正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
812	明治 6 年正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
813	明治 5 年正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
814-1	明治 4 年正月	万金方品数覚帳	井上奥本→	横帳	814-1 ～ 3 綴
814-2	明治 5 年正月	年中借用銀覚帳扣	井上奥本→	横帳	
814-3	明治 4 年正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
815	明治 4 年正月吉祥日	元利差引控覚帳	井上奥本→	横帳	

816-1	明治3年正月	金方万覚帳控	井上奥本→	横帳	816-1～3綴
816-2	元治2年正月吉祥日	万私用覚帳	井上奥本→	横帳	
816-3	明治3年正月吉祥日	元利差引覚控帳	井上奥本→	横帳	
817	明治3年12月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
818	明治元12月□	元利差［ ］		横帳	表紙他下部破損
819	明治元年正月吉祥日	元利差引控覚帳	井上奥本→	横帳	
820-1	-	覚		横帳	小谷田普請覚ほか、820-1～2綴
820-2	明治元年正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
821	元禄9年6月	余部上村土目録	余部上村庄屋清兵衛、同村年寄又右衛門→御奉行様	継紙	(端裏書)「土目録御公儀へ上リ申候控、子ノ六月ニ差上ケ申候控」
822	正徳3年10月21日	差紙	中権左衛門（印）、山忠右衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村10石介抱米、猪兵衛（印）裏書「表書之通不可相違也」、転用書き
823	宝暦7年10月	差紙	谷八郎兵衛（印）、塩九郎兵衛（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村10石介抱米、与左衛門（印）裏書
824	宝暦8年10月	差紙	谷八郎兵衛（印）、塩九郎兵衛（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村10石介抱米、六兵衛（印）裏書
825	宝暦9年10月	差紙	谷八郎兵衛（印）、塩九郎兵衛（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村10石介抱米、市郎兵衛（印）裏書
826	宝暦10年10月	差紙	梯勘助（印）、谷八郎兵衛（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村30石介抱米、権右衛門（印）裏書
827	宝暦12年10月	差紙	梯勘助（印）、吉与五左衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村15石介抱米、伊織（印）裏書
828	宝暦13年10月	差紙	高孫左衛門（印）、阿平左衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村23石介抱米、五右衛門（印）裏書
829	明和2年10月	差紙	高孫左衛門（印）、阿平左衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村8石介抱米、市郎兵衛（印）裏書
830	明和3年10月	差紙	高孫左衛門（印）、阿平左衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村8石介抱米、九郎兵衛（印）裏書
831	明和5年10月	差紙	高孫左衛門（印）、阿平左衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村35石介抱米、伊織（印）裏書
832	明和7年10月	差紙	高孫左衛門（印）、阿平左衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村60石介抱米、与左衛門（印）裏書
833	明和6年10月	差紙	高孫左衛門（印）、阿平左衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村20石介抱米、五右衛門（印）裏書
834	明和8年10月	差紙	菅岡之丞（印）、高孫左衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高60石介抱米、権右衛門（印）裏書
835	明和9年10月	差紙	菅岡之丞（印）、高孫左衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高27石介抱米、九郎兵衛（印）裏書
836	安永2年10月	差紙	菅岡之丞（印）、高孫左衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高20石介抱米、伊織（印）裏書
837	安永3年10月	差紙	菅岡之丞（印）、高孫左衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高25石介抱米、九郎兵衛（印）裏書
838	安永5年10月	差紙	菅岡之丞（印）、速律右衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高32石介抱米、市左衛門（印）裏書
839	安永9年11月	差紙	菅岡之丞（印）、速律右衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高55石介抱米、一郎兵衛（印）裏書
840	天明元年10月	差紙	阿安太夫（印）、速律右衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高28石介抱米、五右衛門（印）裏書

841	天明2年10月	差紙	阿安太夫（印）、速律右衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高45石介抱米、内蔵丞（印）裏書
842	天明3年10月	差紙	阿安太夫（印）、速律右衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高82石介抱米、一郎兵衛（印）裏書
843	天明4年10月	差紙	阿安太夫（印）、速律右衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高28石介抱米、九郎兵衛（印）裏書
844	天明5年10月	差紙	阿安太夫（印）、速律右衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高20石介抱米、一郎兵衛（印）裏書
845	天明6年10月	差紙	阿安太夫（印）、速律右衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高115石介抱米、九郎兵衛（印）裏書
846	天明8年10月	差紙	阿安太夫（印）、速律右衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高20石介抱米、与左衛門（印）裏書
847	寛政元年10月	差紙	阿安太夫（印）、速律右衛門（印）、入弥六左衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高68石介抱米、与九郎（印）裏書
848	寛政2年10月	差紙	内木工、阿安太夫（印）、入弥六左衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	北吸村高55石介抱米、与左衛門（印）裏書
849	寛政2年10月	差紙	内木工、阿安太夫（印）、入弥六左衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高27石介抱米、与左衛門（印）裏書
850	寛政3年11月	差紙	阿安太夫（印）、入弥六左衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高56石介抱米、半次郎（印）裏書
851	寛政4年11月	差紙	阿安太夫（印）、入弥六左衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高20石介抱米、外記（印）裏書
852	寛政5年11月	差紙	阿安太夫（印）、入弥六左衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高30石介抱米、伊織（印）裏書
853	寛政6年11月	差紙	阿安太夫（印）、入弥六左衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高80石介抱米、源太夫（印）裏書
854	寛政7年11月	差紙	梯三郎兵衛（印）、阿安太夫（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高35石介抱米、源兵衛（印）裏書
855	寛政8年11月	差紙	梯三郎兵衛（印）、阿安太夫（印）、速滋右衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	北吸村高45石介抱米、源太夫（印）裏書
856	寛政8年11月	差紙	梯三郎兵衛（印）、阿安太夫（印）、速滋右衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高25石介抱米、源太夫（印）裏書
857	寛政9年10月	差紙	梯三郎兵衛（印）、速滋右衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高15石介抱米、与九郎（印）裏書
858	寛政10年11月	差紙	梯三郎兵衛（印）、速滋右衛門（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高7石介抱米、傳左衛門（印）裏書
859	寛政11年11月	差紙	速滋右衛門（印）、城助之丞（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高33石介抱米、源兵衛（印）裏書
860	寛政12年10月	差紙	速滋右衛門（印）、城助之丞（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高55石介抱米、伊織（印）裏書
861	享和2年11月	差紙	速滋右衛門（印）、城助之丞（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高23石介抱米、閑兵衛（印）裏書
862	文化元年11月	差紙	林六三郎（印）、森太兵衛（印）→庄屋百姓中	切紙	北吸村高8石介抱米、伊織（印）裏書
863	文化元年11月	差紙	林六三郎（印）、森太兵衛（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高7石介抱米、伊織（印）裏書
864	文化2年10月	差紙	林六三郎（印）、森太兵衛（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高17石介抱米、登（印）裏書
865	文化3年11月	差紙	庄豊蔵（印）、林六三郎（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高6石介抱米、閑兵衛（印）裏書
866	文化4年11月	年貢米可納事	庄豊蔵（印）、林六三郎（印）→庄屋百姓中	竪紙	余部上村高294石7斗1升、登（印）裏書
867	文化5年10月	差紙	庄豊蔵（印）、林六三郎（印）→庄屋百姓中	竪紙	余部上村高14石8斗介抱米、閑兵衛（印）裏書
868	文化6年11月	差紙	庄豊蔵（印）、林六三郎（印）→庄屋百姓中	切紙	余部上村高34石介抱米、半太夫（印）裏書

869	文化 8 年 10 月	差紙	高織衛（印）、庄豊蔵（印）、林六三郎→庄屋百姓中	切紙	余部上村高 6 石介抱米、半太夫（印）裏書
870	文化 11 年 11 月	差紙	高織衛（印）、庄豊蔵（印）、吉藤九郎（印）→庄屋百姓中	竪紙	余部上村高 42 石 2 斗 4 升 6 合 7 勺介抱米、万之助（印）裏書
871	文久 3 年 11 月	差紙	平四郎左衛門（印）、城次郎兵衛→庄屋百姓中	切紙	余部上村高 63 石介抱米、奥右衛門（印）裏書
872	文久 3 年 11 月	差紙	平四郎左衛門（印）、城次郎兵衛→庄屋百姓中	切紙	余部上村高 6 斗 7 升砂入引、奥右衛門（印）裏書
873	明治 44 年 4 月 10 日	初鐘式撞木	神龍山雲門寺→	物品	木材、「第壱番井上奥本」、包紙
874	明和 9 年 10 月	丹後田之辺	余部上村、二、藤右衛門→	横半帳	金銭覚
875	明治 9 年旧 11 月 6 日	記	奥本→太郎兵衛殿	折紙	午～子利息、抹消
876	–	記	信秀（花押）→上参る	切紙	俳句 10 首
877	–	〔下書〕		罫紙	
878	（明治期）	〔書状〕		切紙	訃報仄聞に付、悔やみ不参の詫び状、裏面に品目書上
879	–	御書院箸		一紙	箸袋、印刷、879 ～ 884 こより
880	–	新古地反別		罫紙	加佐郡第 6 組余部上村上野十右衛門、土地字、3行目より朱書
881	–	〔書上〕		切紙	こうがいさし、買物付
882	–	〔書上〕		切紙	
883	12 月 18 日	〔書状〕	余下村戸長瀬野利右衛門（印）→余上村戸長井上豊次郎様	継紙	出町御談示
884	–	関薄上		切紙	印刷
885	明治 7 年 3 月	縁組送籍之事	余部上村戸長井上奥本（印）→万願寺村戸長御中	罫紙 4	五ノ小区余部上村禅宗、上野嘉兵衛次女せい 24 才、其村嵯峨根和右衛門妻、885 ～ 923 こより
886	–	〔甲 22 号下書〕		罫紙	豊岡県云々
887	–	〔始末記〕		罫紙	今般佐賀県士族征韓或は封建等之説を唱へ
888	7 月 30 日	〔書状〕	井上奥本→湯浅勘兵衛様	罫紙	鶏一つがい貰い受け申度趣
889	明治 7 年 3 月	縁組送籍之事	余部上村戸長井上奥本（印）→四ノ小区万願寺村戸長役場御中	罫紙	885 関連
890	–	〔山田反別書上〕		切紙	反別 24 町 5 反 19 歩 8 夕、荒代引残り
891	–	〔田地価書上〕	持主井上奥本→	切紙	
892	–	〔田地価書上〕		罫紙	
893	–	〔封筒〕	副戸長布川範（印「丹後国加佐郡余部下村戸長印」）→余部上邨井上豊次郎殿、至急	封筒	反古、戸長（豊岡県拾五大区戸長印四小区）→副戸長高橋平左衛門殿・同布川範兵衛殿、893 ～ 917 巻込み
894	3 月 26 日	〔書状〕	副戸長布川範兵衛（印）→井上豊次郎殿	切紙	死亡届書の書法違、再認促状
895	明治 9 年旧 3 月日	万覚帳	井上奥本→	切紙	竪帳外
896	–	〔袋〕		一紙	上部破損
897	9 月 24 日	〔書状〕	井上奥本→堀家新谷様	切紙	出張依頼状
898	–	〔覚〕	井上奥本→	切紙	文化 13 年 9 月 8 日生、3 月 19 日埋葬
899	–	〔覚〕		切紙	当日入用米
900	旧 4 月 9 日	入口		折紙	下作米代、与三兵衛、米代金　町安久屋藤兵衛へ売

901	–	〔書状下書〕		継紙	
902	–	〔書状下書〕	（印、井上）→	罫紙	訃報聞き及び御悔遅参詫状
903	旧8月8日	〔書状〕	井上奥本→江上泰助様	切紙	御出張依頼
904	–	〔書状下書〕		切紙	903同文下書
905	–	〔種籾覚〕		折紙	丹後わせ、大山、いばらき、きんとき、京餅、裏「申ノ十七才女」
906	–	覚		切紙	す、あげ豆ふ、白豆ふ、こんにゃく、こんふ、下た、つぎはなを、焼豆ふ、付木、燈しん、（井上）押印
907	–	〔書状下書〕		切紙	903同文下書
908	旧8月8日	〔書状下書〕	井上奥本→江上泰助様	継紙	903同文下書、端裏書「長浜村保護人江上泰助様、上村井上奥本」
909	–	記		切紙	金種覚
910	–	取替始		折紙	金銭覚、地券用
911	–	覚	余部上村庄屋惣兵衛→がっかう御せわかた様	折紙	瓦枚数カ
912	–	〔地価書上〕		罫紙	
913	–	〔縁組送籍書状雛形・地価書上〕		罫紙	
914	–	〔書状下書〕		罫紙	法事案内の処不参の断り状、柱「十五大区」、前・後欠
915	–	寺方布施		折紙	見舞到来覚
916	–	〔種籾田地割振覚〕		折紙	みやこ、かいね、丹後わせ、裏面は人名一覧書上
917	–	〔有税地反別地価書上〕	第15区4小区余部上村→	切紙	
918	10月	〔書状〕	矢野屋茂助→井上奥本様	切紙	芋2貫目調達依頼
919	–	〔覚〕		折紙	金銭覚
920	7月30日	〔通達〕	副戸長（印「丹後国、加佐郡余部下村戸長印」）→余部上村受付上野弥右衛門殿	罫紙	種痘調、25歳以下集合
921	–	〔薪炭等出金明細覚〕		罫紙	瀬野利右衛門への払
922	–	〔武兵衛勘定口上下書〕		折紙	裏、伊左衛門屋敷地、安政7年正月
923	–	口上之覚		折紙	奥本勘定之仕方、与惣兵衛屋敷地、安政7年正月
924	–	〔書状〕	戸長（印「丹後国加佐郡余部下村戸長印」）→余部上村井上豊次郎殿	切紙	諸帳簿・山地券帳等返却依頼
925	2月24日	〔書状〕	石田→余部上村御社中様	継紙	年競催しの件
926	2月2日	〔書状〕	真壁忠兵衛→余部上村御役人中様	切紙	酉暮の申入の返事催促
927	–	〔書状下書〕		竪紙	父への鮒進上添状、裏、名前張数書上
928	3月15日	〔書状〕	（若狭匡大飯郡高浜）湯浅勘兵衛→（丹後国加佐郡余部上村）井上奥本様	継紙	縁談の件伺い、封筒
929	10月21日	〔書状〕	余部学校秋保勇年→同村井上豊次郎様	竪紙	大試験27日に決定の通知、裏、名前張数書上
930	–	御請書（雛形）	豊岡県売捌人何之誰印他2名→豊岡県大野権参事殿	竪紙	証券印紙売捌方御許容の請書
931	–	御香料	西埜嘉右衛門→上	竪紙	木綿、金20銭他、包紙のみ
932	–	御香資	高浜小林善右衛門→御霊前へ	竪紙	金10銭、包紙のみ
933	–	御香資	長浜村江上甚兵衛→仏前へ	竪紙	金5銭、包紙のみ
934	–	木綿料	村上忠兵衛→上	竪紙	30銭、包紙のみ
935	–	〔香典包〕		切紙	金10銭、包紙のみ
936	–	御香資	湯浅勘兵衛→	竪紙	金20銭、包紙のみ

937	-	香料	矢野屋茂助→御仏前へ	竪紙	包紙のみ
938	-	夷屋へ売払之覚		横帳	人別石数
939	-	奉願口上之覚		横帳	北吸村へ貸付一件、紙背に木材等書上
940	-	〔北吸村へ貸付一件〕		横帳	紙背に木材等書上
941	明治9年8月20日	〔山岳税法改正ニ付調査報告〕	第15大区4小区丹後国加佐郡余部上村惣代人上野弥右衛門（印、）同上野武兵衛（印）、同井上豊次郎（印）→	竪紙	前欠
942	-	〔地価計算書〕		竪帳	田方畑方地価
943	明治7年4月14日	〔書状〕	余部上村戸長中→九小区宇留間御氏様	継紙	取調に及ばぬ件の上申
944-1	慶応3年12月	万事願立覚帳	井上奥本→	横帳	倉谷天神・高浜氏神等願事、944-1～9綴
944-2	-	辰之年廿五才男願立覚		横帳	金毘羅、伊勢両大神宮、高倉八幡宮、別所薬王寺、行永村医者取厄覚
944-3	慶応4年正月吉祥日	卯年庄屋勘定覚帳	井上奥本→	横帳	
944-4	文久元年12月	附送味（未）進覚帳	庄屋奥本、同断市左衛門→	横帳	
944-5	文久元年12月	百姓立合勘定雛方帳	庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	
944-6	文久元年12月	切分ケ味（未）進成行覚帳	余部上村庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	
944-7	文久元年12月	年賦元銀改帳	庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	
944-8	文久元年12月	年賦建札掛戻し覚帳	余部上村庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	
944-9	文久元年12月	年賦之委細覚帳	余部上村庄屋奥本、同断市左衛門→	横帳	
945	-	覚		横帳	金銭出入
946	-	従下作切米覚		横帳	次左衛門、946～950紙紐
947	-	覚		折紙	1～7番6名づつ名前
948	文久3年	文久三癸亥年雑用		横帳	
949	-	戌小通	奥本→	横帳	
950	-	過不足帳		折紙	
951	1月22日	〔書状〕	戸長（印「京都府管下丹後国加佐郡第六区印」）→余部下村、同上村	継紙	明23日詰所へ出頭依頼
952	25日	〔書状〕		切紙	3通金子受取通知
953	-	覚	みやづや太右衛門→あまむら三村松本様	切紙	札5匁、953～958紙紐
954	-	借用申一札之事		竪紙	金20円借用
955	-	覚		折紙	種代、紙背に書付
956	明治8年旧正月	借用申一札之事	借用主惣兵衛、受人、用掛太左衛門→村奥本殿	竪紙	金20円借用
957	-	覚		継紙	元利
958	-	借用申一札之事		折紙	金20円借用、下書、紙背に書付
959	-	応題		折紙	俳句習作
960	嘉永5年3月	不縁一札之事	京都室町四条下ル町　萬屋うの（印）母なか（印）、同町親類惣代右うの乍伯父証人萬屋又兵衛（印）、烏丸万寿寺下ル町同断仏師職長谷川与助（印）→丹後国田辺上町　百姓七郎左衛門殿、悴栄助殿、取噯人百姓清左衛門殿	継紙	不縁に付、困窮の処金9両助成願、端裏書「自分之勝手侭ヲ強而被申候故」
961	旧8月11日	〔書状〕	三ツ松村水谷茂平、同一瀬利右衛門、同一瀬長左衛門　→丹後国加佐郡上村井上豊治郎殿	継紙	祭礼舞楽奉納、来駕招待、一部欠、961～1047籠
962	-	〔伍長心得達〕	→伍長江	折紙	村方事務、用掛り協儀の上取極
963	閏5月12日	〔書状〕	若狭国石山村武藤團（印）→丹後国上村井上奥本様キ下	罫紙	来訪依頼、柱「敦賀県第一大区」
964	-	諸雑用費物之覚		横帳	天台寺へ寄進、別所観音参詣、家祈祷

965	明治 7 年 3 月	〔豊岡県達覚書〕	副区長→村々戸長中	竪帳	15 大区区長梅原六右衛門　学区取締兼務申付、舞鶴組士族森本従吾学務取締申付、柱「第十五大区」
966	–	彦山権現誓助剣、六ツ目		竪帳	浄瑠璃本、木版
967	明治 12 年 7 月 7 日	狩人雇入猪鹿撃攘願	加佐郡第 6 組余部上村惣代　瀬野喜佐吉、同井上豊治郎→加佐郡長野田新殿	竪帳	狩人雇入丹波国何鹿郡物部村赤松佐助
968	–	〔香資〕	濱村西田藤右衛門→	切紙	金 10 銭、白 2 升、料り物
969	–	行躰唐詩選	止通軒元明書、(印「本郷」)(印「元明」)→	竪帳	綴外
970	–	〔書〕		切紙	破損
971	–	〔桝目紙〕		切紙	下敷カ、971 ～ 1000 包紙
972	(明治) 正月	〔田・畑・屋敷地価書上〕	井上奥本、井上豊治郎→	折紙	
973	–	〔おみくじ〕		切紙	17 番上大吉、木版
974	–	〔柴草山書上〕		罫紙	余部上村共有地・北吸村入会
975	–	三十人講掛銀請取通	舎講元→余部上村七郎左衛門様	折紙	受取銀
976	–	此度平助殿と手前と詞争喧嘩之事		竪帳	おいねの婚姻に関して
977	–	〔包紙〕		切紙	
978	明治 9 年 6 月	〔田畑畝数持主書上〕	第 15 大区 4 小区余部上村井上豊治郎(印)→豊岡県権令三吉周亮殿代理豊岡県権参事大野右仲殿	罫紙	抹消
979-1	明治 5 年正月吉祥日	種揃並田畑預ケ口覚帳	奥本→	横帳	979-1 ～ 3 綴
979-2	–	酉ノ御年貢差状割之写		横帳	
979-3	明治 6 年正月吉祥日	種揃并田畑預ケ口覚帳	井上奥本→	横帳	
980	旧 4 月 7 日	口演	下村セ世話方→上村御世話方御中	切紙	今日中に御越依頼
981	明治 6 年 4 月 13 日	〔請取一札〕	(余部上村) 副戸長瀬野太左衛門、戸長井上奥本→敦賀県管轄若狭国大飯郡 6 区正副戸長御中	継紙	瀬野嘉右衛門二男久蔵離縁送状
982	–	〔約定書〕	組頭中惣兵衛(印)、喜右衛門(印)、佐平治(印)他 2 名→瀬野太左衛門殿、井上奥本殿	切紙	金 10 両
983	–	〔習書〕		継紙	
984	–	反物証文之事		切紙	上田 3 カ年、20 円借用
985	(明治) 12 年 11 月 14 日	〔書状〕	戸長役場→余部下村井上豊治郎殿	継紙	徴兵、役場出頭
986	12 月 22 日	口上	井上奥本→学校秋保圓平様	切紙	集会日の変更
987	9 月 26 日	〔書状〕	松尾村納所→余部上村井上七郎左衛門様	継紙	頼母子、天保銀、破損
988	–	奉願口上之覚		横帳	北吸村貸付勘定合に付
989	旧 10 月 27 日	記		切紙	炭
990	–	元利差引覚口		横帳	
991	(明治)10 年 2 月 28 日	〔書状〕	矢野豊藏(印)→加佐郡余部上むら井上豊次郎様	継紙	新年の挨拶
992	6 月 9 日	〔書状〕	上羽→余部上村戸長惣代中	切紙	山焼之事件
993	寅 12 月	覚		切紙	米勘定
994	亥 2 月 26 日	〔差引書上〕	壺屋→余部上村七郎左衛門様	継紙	前欠カ
995	–	〔習書〕		切紙	反古紙
996	10 月 15 日	〔書状〕		切紙	人形芝居の件に付
997	旧 11 月 28 日	〔書状〕	井上奥本→武藤圓様	継紙	御令室様御不快
998	5 月 19 日	〔書状〕	松岡→井上豊治郎様	切紙	佐伎治神社 7 年祭招待案内
999	–	反物証文之事		切紙	下書、上田 3 カ年、20 円借用
1000	–	〔書上〕	余部上村布川與→	罫紙	下書

1001	-	証		折紙	金種計算書
1002	-	口上		切紙	口上下書
1003	3 月 21 日	〔書状〕	下村瀬野利右衛門→上村井上豊次郎様	切紙	長濱村集会出席依頼、封筒
1004	-	〔数え歌習作〕		切紙	
1005	旧 12 月 30 日	記	井上奥本→藤左衛門様	切紙	亥ノ年無勘定不足金銭、抹消
1006	-	〔断簡〕	上村太左衛門→惣分惣代様御中	切紙	前欠
1007	-	〔包紙〕	丹後田辺堀畑井筒屋茂七→	切紙	現銀安売□□名薬所、木版
1008	-	覚		横帳	収穫高差引
1009	明治 13 年旧 12 月 30 日	〔金銭勘定書〕	井上奥本→瀬野源左衛門殿	切紙	前欠
1010	-	〔数え歌習作〕		切紙	1004 関連
1011	-	〔石高書上〕		切紙	断簡、1011 ～ 1013
1012	-	学齢人員取言□		罫紙	表紙下書
1013	-	正喜撰	御茶所柏屋勘助（印）→	一紙	茶袋
1014	-	御祝儀	村上忠兵衛→	切紙	包紙
1015	-	〔人別石高書上〕		横帳	
1016	明治 9 年 8 月 8 日	〔通知〕	第 15 大区 4 小区余部上村地券掛井上豊治郎、上野梅松→	罫紙	測量図差出に付、反別記載原簿差上
1017	明治 6 年 4 月	日家恵帳		横半帳	
1018	6 月 2 日	覚	上村瓦屋惣兵衛→がっかう御せわかた様	切紙	瓦内訳
1019	亥旧 3 月 3 日	覚	奥本→文七殿	切紙	田畑預ヶ年貢代受取
1020-1	-	早晩稲方雑用一切之分		横帳	915 匁 4 分 2 厘、1020-1 ～ 3 綴
1020-2	-	〔預口高年貢人別書上〕		横帳	
1020-3	-	早晩稲方雑用之覚		横帳	白 6 升 5 合内見に付夕飯入用取かへ
1021	文久 3 年正月	万雑用取替物覚帳	奥本分取替手控→	横帳	林田一枝順達春夏二度之分頼に付差遣
1022	3 月 28 日	〔書状〕	下村瀬野利右衛門→上村井上豊次郎様	継紙	学校屋敷所の件参集依頼
1023	旧 8 月 11 日	口演	雲門寺叟→上村井上奥本様啓上	罫紙	閣山忌御出席依頼
1024	-	口上		継紙	下村布川惣七弟和吉瓦職賃金未払に付、支払要請口上覚
1025	-	覚		切紙	地券入用、竈税・雑子税
1026	酉 3 月 16 日	覚	奥本→喜右衛門殿	切紙	庄屋表勘定清算書
1027	-	奉願口上之覚		横帳	北吸村貸付勘定合に付、口上覚
1028	文政 9 年正月	書入申証文之事	売主和田村庄左衛門判→余部上村七郎左衛門殿	切紙	借入金未返済に付質地渡、下田 7 畝 20 歩、所たものき、奥書：同村庄屋弥右衛門
1029	文化 10 年 12 月	借用申銀札之事	和田村借主庄左衛門判→上村七郎左衛門様	切紙	銀札 1 貫目
1030	-	願立之覚		継紙	各神社願立明細、倉谷天神へはだし参り、女房安産願
1031	-	御香料	上村井上奥本→	切紙	包紙、金 5 銭
1032-1	-	記		折紙	ぞふり、うふめん、1032-1 ～ 2 綴
1032-2	7 月 25 日	覚	高野屋他三郎→上村宗介様	切紙	油
1033	子旧 12 月晦日	〔断簡〕		切紙	表諸勘定覚
1034	4 月 15 日	覚	奥本→吉原町角屋定助様	切紙	米代受取
1035	-	〔口上控〕		継紙	清次郎両親に付、前欠
1036	6 月 29 日	〔書状〕	下村保護人瀬野利右衛門（印）→上村保護人井上豊次郎様	継紙	生徒番出向依頼、生徒は弁当持参、前欠

1037	旧正月 20 日	口演	上安村仲井清次郎→余部上村井上奥本様	継紙	祖母 7 回忌祖父 23 回忌招待状
1038	文化 10 年 12 月	借用申銀札之事	借主和田村庄左衛門判→余部上村七郎左衛門様	切紙	銀札 1 貫目、1038 ～ 1039 こより
1039	文政 9 年正月	書入申証文之事	売主和田村庄左衛門判→余部上村七郎左衛門	切紙	借入金未返済に付質地渡、下田 7 畝 20 歩、所たものき、奥書：同村庄屋弥右衛門
1040	戌旧 2 月 4 日	覚	奥本→嘉右衛門殿	継紙	惣方預ヶ口の勘定書
1041	-	覚		切紙	酒、油、せんき丸薬、せんべい菓子、紙背文書
1042	-	永代売渡し申ス一札之事		切紙	上田 4 畝 10 歩、所はずりの下
1043	-	〔習書〕		折紙	勘定反古
1044	-	右ニ付免下シ之次第		切紙	五郎右衛門、後欠
1045	-	〔習書〕		切紙	断簡
1046	-	〔断簡〕		切紙	願書、北垣国道
1047	-	〔包紙〕	新屋弥三兵衛→	切紙	
1048	-	覚		継紙	金利計算、前欠・紙背書状
1049	-	覚		継紙	木綿代札
1050	-	覚		折紙	いも・しやうが他数量
1051	3 月 28 日	〔覚〕		切紙	金札差引、前欠
1052	-	口上		切紙	豊岡行、下書
1053	-	覚		継紙	祭入用、神子寄進、破損
1054	-	覚		綴	田畝
1055	-	〔断簡〕		切紙	いね親もとへ戻る
1056	子 12 月	覚		継紙	元利、紙背書
1057	-	口上	→北吸村新左衛門様	切紙	下書、紙背書
1058	未 9 月 24 日	未之小通		綴	七郎左衛門、破損
1059	卯	卯米方勘定心見覚		綴	落米、早田免覚
1060	10 月 17 日	〔書状〕	兵右衛門→七郎左衛門様・与右衛門様	切紙	頼母子会上林屋開催通知
1061	11 月 12 日	〔書状〕	同断武兵衛→庄屋七郎右衛門	切紙	別家御普請願
1062-1	宝暦 10 年 4 月	勧化	不動院法印頴雄→余部上村御旦家御衆中	竪帳	月牌、常灯明、1062-1 ～ 2 綴
1062-2	-	かうや山方加銭		横帳	
1063	3 月 8 日	差引覚		横帳	預米差引
1064	8 月 4 日	〔書状〕	五郎兵衛→七郎左衛門様・与右衛門様	切紙	破損
1065	子 12 月 18 日	子銀方	壺屋与一左衛門→餘部上村庄屋七郎左衛門殿	横帳	
1066	-	利左衛門頼母子		切紙	よしわら町、長浜村、上安村
1067	文化 3 年	奉願下樵山之事		切紙	山 1 ヶ所、下書
1068	辰 12 月 26 日	覚	作右衛門→奥本様	切紙	由兵衛頼母子掛札受取
1069	辰 11 月 17 日	胡麻過不足	いせや五郎右衛門、立会嘉右衛門→庄屋七郎左衛門様	横帳	ころび買口覚
1070	巳	〔人別畝数書上〕		綴	
1071	巳 12 月	〔御用立金書上〕	→松尾寺様	横帳	
1072	癸卯	癸卯年餘部上村惣分通	かうし屋忠兵衛→上村七郎左衛門様	一紙	こより外 3 枚
1073	明治 10 年 9 月	記	坂根善蔵→奥本様	継紙	ケイ紙代
1074	9 月 20 日	覚	□つや仙九郎（印「丹後舞鶴雉仙九郎」）→北吸村新蔵様	継紙	金銭
1075-1	丑（明治 10）12 月 5 日	記	行永校保護人→余部校保護人御中	折紙	行永校・余部校與保呂校堂奥校、学校小試験入用割、1075-1 ～ 2 貼付
1075-2	（明治 11）1 月 13 日	記	行永校保護人因幡治右衛門→餘部上村奥本様	切紙	元り丑 10 月小試験割

1076	明治 12 年 1 月 18 日	証	柏木勘助（印「丹後舞鶴、柏木勘助、請取」）→餘部学校御中様	継紙	学校用品
1077	-	〔ヨコテタツ人別書上〕		折紙	マタブリ
1078	寅旧 12 月	記	せんすや吉左衛門→余部下村学校御役人中	切紙	学校用品
1079	2 月 10 日	記	鳥屋善蔵（印「書籍、丹舞鶴榮正堂、坂根善蔵」）→上	切紙	算学教授書 4 揃
1080	丑旧 7 月	記	鳥屋善蔵（印「請取、鳥善」）→余部御学校御中	切紙	学校用品
1081	寅 1 月 7 日	記	鳥屋善蔵（印「書籍、丹舞鶴榮正堂、坂根善蔵」）→余部御学校御支配様	切紙	学校用品
1082	丑 12 月 5 日	記	湊屋源右衛門（印「丹後、木下、請取」）→学校掛り御中	切紙	学校用品
1083	旧 12 月 26 日	記	下村保護人代→上村井上豊次郎様	切紙	8 円 14 銭 4 厘 9 毛学資金受取
1084	明治 10 年 8 月 31 日	学費割	余部学校（印「第三大学区第九中学区加佐郡余部校」）→余上村受付御中	罫紙	戸わり、8 円 40 銭 5 厘
1085	（明治）10 年 9 月 30 日	〔受取書〕	土井市兵衛→	切紙	石炭油代
1086	寅 2 月 23 日	証	柏木勘助（印「丹後舞鶴、柏木勘助、請取」）→余部学校御中様	罫紙	春霞半斤
1087	6 月 28 日	〔支払依頼書状〕	学校訓導→井上豊次郎様	罫紙	書林主人へ支払
1088	5 月 5 日	〔購入依頼状〕	余部学校→井上様	切紙	石炭油、中折
1089	明治 10 年 6 月 9 日	記	第拾区区務所（印「京都府管下丹後国加佐郡第十区印」、「上羽」）→余部校保護人井上豊次郎殿	罫紙	金銭差引、綴外・穴
1090	12 月 25 日	記	山内茂右衛門（印）→余部下村学校御中	切紙	ぬり板 1 枚代金受取書
1091	8 月 5 日	〔封筒〕	余下村保護人（印「丹後加佐郡余部下村、瀬野利右衛門」）→余上村保護人御中	封筒	
1092	-	〔上田・中田・下田取分書上〕		横帳	御捨見の反古紙ヵ
1093	-	奉願口上之覚		継紙	余部下村水無月船場へ上納物他持出妨、下書
1094	-	卯年米差引覚	奥本→	継紙	下作預ヶ口有米、後半「落米」書上
1095	宝暦 13 年 7 月	永代売譲申田地之事	売の者上村作右衛門（印）同口人嘉右衛門（印）同庄屋七郎左衛門（印）同年寄八右衛門→	切紙	下部破損（焼痛）
1096	3 月 11 日	〔雲門寺一件願書写差出達状〕	小幡忠右衛門、藤野安兵衛→四ヶ村庄屋中	継紙	表書「余部上村庄屋奥本殿市左衛門殿」
1097	戌 3 月 14 日	口上	奥本→与右衛門殿	切紙	銀札工面出来
1098	-	譲渡ス証文之事〔下書〕		継紙	其元忰弟儀助分宅思立に付、地所成行之次第委細書永代譲証文、破損
1099	丑 12 月 29 日	覚	奥本→太助殿	継紙	不足銀
1100	文久元年 7 月	融通割合御通	ほつき奥本→はま村嘉左衛門様	横帳	
1101	巳 12 月 14 日	覚	源造→七郎左衛門	継紙	代金請取
1102	-	〔書状〕	濱村嘉右衛門→上村奥本様	継紙	米売買の件
1103	酉 12 月 28 日	覚	庄屋奥本→市平殿	継紙	諸勘定
1104	申 11 月 12 日	覚		切紙	取高
1105	丑 12 月 29 日	覚	奥本→太助殿	継紙	銀札受取、からうす
1106	午 12 月 12 日	〔書状〕	真口屋三治→余部上村七郎左衛門様	継紙	銀札払底、桐実受取
1107	戌 2 月 15 日	覚	奥本→惣兵衛殿	切紙	不足金、発起頼母子掛札
1108	6 月 15 日	〔書状〕	大庄屋兵左衛門→御用下安久村	継紙	殿様江戸へ出動、恐悦無用
1109	午 12 月	覚	上村庄屋七郎左衛門→上村孫兵衛殿	切紙	米利足、上部破損
1110	未 7 月 6 日	覚	奥本→喜右衛門殿	切紙	代金受取

1111	2月9日	〔書状〕	庄屋武兵衛→七郎右衛門様	継紙	未進方・拝借方勘定相調
1112	11月25日	〔書状〕	嘉右衛門→井上奥本様	継紙	田地売払
1113	2月12日	覚	武兵衛→七郎右衛門様	継紙	御未進不足調達銀、札受取
1114	9月20日	〔書状〕	雲門寺納所→竹屋町和泉屋孫右衛門殿	切紙	京にて大坂飛脚へ差出依頼
1115	酉12月	覚	庄屋奥本→五郎左衛門殿	切紙	差引勘定書、桐実
1116	-	覚	奥本→松尾寺様	切紙	銀札請取
1117	酉12月晦日	人夫覚酉年分	奥本→久七殿	切紙	
1118	子3月24日	覚	庄屋奥本→治左衛門殿	継紙	差引勘定書
1119	4月7日	口上	市左衛門→奥本様	継紙	調練場所へ立合、鉄砲御免
1120	-	覚		継紙	山本へ取札
1121	-	記		継紙	井上豊次郎分
1122	11月朔日	〔書状〕	同断武兵衛→庄屋口郎右衛門	継紙	御収納運賃、破損
1123	3月23日	御用	大庄屋→万願寺村、境谷村、上安久村、余下村、余上村	継紙	立会所へ呼出
1124	-	別紙一札之事		切紙	江戸表公方様来春御所落（上洛）徳政伝聞、借用書手本
1125	6月3日	干葛葉		切紙	軒割、付紙
1126	亥9月13日	覚	御厩→余部上村	切紙	葛葉15俵半受取
1127	戌7月17日	覚	御厩→余部上村	切紙	葛葉受取
1128	亥4月16日	覚	御厩→余部下村	切紙	藁受取
1129	亥8月3日	覚	御厩→余部上村	切紙	葛葉受取
1130	亥6月3日	覚	御厩→余部上村	切紙	葛葉受取
1131	4月朔日	覚	御厩→余部上村	切紙	受取
1132	亥5月18日	覚	御厩→余部上村	切紙	葛葉受取
1133	4月25日	覚	御厩→余部上村	切紙	葛葉受取
1134	-	口上	寺ゟ→上村御世話内	切紙	薪人足参集依頼
1135	-	御厩わら之覚	市右衛門→奥本様	切紙	
1136	5月2日	〔書状〕	大庄屋→余部役人衆中	継紙	北吸村入込山明に付、役人百姓総代出頭要請、表書「大至急之御用」
1137	4月19日	〔書状〕	大庄屋→余部上村役人中	継紙	上村内百姓六兵衛、同作右衛門、役人呼出
1138	丑2月	記	丹登屋仙九郎→余上村奥本様	切紙	罫紙等代金受取書
1139	2月7日	〔書状〕	大庄屋→余部上村役人中	継紙	論所済口案文にては下村調かね、下部破損
1140	6月27日	〔書状〕	あく兵左衛門→余部上村奥本様	継紙	別紙勘定書御算勘
1141	9月21日	〔書状〕	大庄屋→余部下村同上村	継紙	出町呼出、下部破損
1142	戌2月15日	覚	奥本→惣兵衛殿	切紙	頼母子勘定不足銀、下部破損
1143	-	覚		継紙	人別俵数
1144	正月7日	〔書状〕	中屋敷割元→余部村役人衆中殿	切紙	御中間奉公人清吉引取に付、代理人差出依頼状
1145	文久4年正月	奉差上口上之覚	余部上村庄屋市左衛門、同断奥本→	切紙	久七稲小屋損に付、取替木材を下小樵山の薪用利用届、紙中破損
1146	-	覚	奥本→儀助殿	継紙	あかし割雇賃・百姓雇賃・木挽作料賃
1147	6月18日	口上	奥本→茂介殿へ	継紙	無沙汰、空豆買度、紙中破損
1148	-	覚		継紙	諸勘定
1149	卯12月26日	覚	作右衛門→奥本様	切紙	利息支払残金借用状
1150	丑4月8日	覚		継紙	勘定書、矢野頼母子
1151	-	覚		継紙	節季勘定、切出し覚
1152	子正月22日	覚	雲門寺納所→奥本殿	継紙	勘定残高
1153	文久4年正月	奉差上口上之覚	余部上村庄屋市左衛門、同断奥本→公荘貫蔵様	切紙	久七稲小屋損建替届、紙中破損
1154	亥10月	奉願口上之覚	余部上村庄屋奥本、同断市左衛門→今西彦六様	切紙	稲小屋損じ元屋敷につづくり普請願

1155	-	覚		継紙	あかし割雇賃・百姓雇賃
1156	9月16日	覚	秋田宇右衛門→青井屋喜七殿	継紙	鏡台・針刺し依頼状
1157	亥10月	奉願口上之覚	余部上村庄屋市左衛門、同断奥本→石黒易兵衛様	切紙	稲小屋損じ栗丸太・松枝願、破損
1158	-	御台場人足覚		切紙	316人かかり
1159	4月13日	口上	北吸村庄屋与三左衛門→上村庄屋奥本様	切紙	寺一件参会日程申合状
1160	未12月	覚	奥本→喜右衛門殿	継紙	勘定書
1161	亥10月	奉願口上之覚	余部上村庄屋奥本、同断市左衛門→今西彦六様	切紙	弥左衛門居宅普請願、破損
1162	戌10月9日	覚	余部上村庄屋奥本→糀屋忠兵衛様	切紙	銀札410匁返却
1163	文久元年12月	覚		継紙	銀札200匁・100匁借用下書
1164	-	覚		切紙	嘉右衛門他9人5石7斗、破損
1165	-	奉願上口上之覚		切紙	水無月波止場、下村の新田開発により利用不可、訴下書、上部欠
1166	10月朔日	〔書状〕	つほや勘助→上村七郎左衛門様	切紙	約束の品天気よく船で届
1167	戌10月11日	覚	余部上村庄屋奥本→同村利助殿	切紙	桐実80石（1石に付84匁3分7厘）売渡、上部欠
1168	慶応元年10月13日	手形之覚	余部上村奥本→行永村今北様	切紙	杉8本売渡、残金分
1169	-	詠草	上村蚊羽→下村御社中様	継紙	俳句17句
1170	明治5年正月	借用申一札之事	借用主余部上村喜右衛門→	切紙	2貫500目、下書
1171	文久2年正月	覚	上村五郎左衛門→下村三右衛門様	継紙	銀札200匁・100匁借用下書、糊剥がれ
1172	-	手取覚	取人奥本、宇兵衛→	切紙	五郎右衛門他10名448匁
1173	戌2月18日	舌代	（丹田辺倉谷村）鍋屋重兵衛→余部上村庄屋市左衛門様	切紙	村方桐実を船頭に渡すよう依頼
1174	6月	〔書状〕	四郎右衛門→井上七郎左衛門様	切紙	由良村源右衛門発起頼母子加入勧誘、右上一部欠
1175	酉11月	覚	下村庄屋作兵衛→上村庄屋七郎左衛門様	継紙	頼母子米集め、下部欠
1176	11月27日	〔書状〕	菱野安兵衛→余部上村役人中	切紙	書状回覧依頼
1177	-	当村三郎左衛門頼母子受取		切紙	三郎左衛門他10名受取、左下欠
1178	丑12月	覚	長濱村太郎右□□→上村庄屋七郎左衛門様	切紙	6名分計51分受取、下部欠
1179	未12月	覚	余部上村七郎左衛門→	切紙	成詰内訳、一部欠
1180	10月22日	〔書状〕	今西彦六→余部上村役人中	継紙	弥左衛門居宅建替承知
1181	9月20日	〔書状〕	六兵衛→奥本様	切紙	殿様御奏者被仰付恐悦申上
1182	子12月13日	覚	奥本→宮津矢野屋茂助殿	切紙	頼母子金受取
1183	文久3年9月7日	覚		切紙	婚姻中の貸金返金受取
1184	酉9月	〔触〕		継紙	飛騨信濃百姓騒動、破損
1185	正月25日	覚	市左衛門→奥本様	切紙	勘定受取
1186	-	〔触〕		継紙	異変時の鉄砲所持に関して、前欠
1187	-	覚	夷屋喜左衛門→余部学校	切紙	石炭油
1188	子12月23日	覚	松尾寺納所→上村井上奥本様	継紙	頼母子掛金受取
1189	戌正月8日	覚	大庄屋→奥本様	切紙	金銭受取
1190	9月27日	〔書状〕	とり屋三右衛門→上村七郎左衛門様	継紙	夫物近村相済
1191	卯12月26日	覚	奥本→作右衛門殿	切紙	代札受取、反古紙
1192	未正月4日	覚	奥本→惣七殿	継紙	巳年勘定受取
1193	3月6日	覚	大庄屋兵左衛門→余部上村七郎左衛門様	継紙	10石かし
1194	11月7日	覚		継紙	落米安久長左衛門
1195	4月9日	〔書状〕	大庄屋→余上村役人中	継紙	全快問い合わせ、破損

1196	6月4日	覚	余部上村七郎左衛門→つほや与一左衛門様	切紙	酒3升代借用証
1197	12月	舌代	七郎左衛門→御師匠様	継紙	無沙汰の詫、糊剥がれ
1198	–	覚		切紙	米代内訳
1199	正月	塩木松枝伐手形之事	戸野長兵衛（印）→余部上村庄屋七郎左衛門	切紙	腰林の松を神崎村伐採通知
1200	10月28日	覚		切紙	茅57束請取
1201	–	預ヶ口覚		切紙	瀧谷畑他2石7斗2升、一部欠
1202	–	相定申頼母子之事		切紙	米高4石、余部上村八郎右衛門発起の頼母子規定、一部欠
1203	2月24日	御寺屋ねふき人足覚	下村作兵衛→余部上村庄屋七郎左衛門様	切紙	上村より3人依頼等
1204	–	覚		切紙	早晩正体取帳等11冊目録
1205	–	〔覚〕		切紙	38石余成詰・役義代・惣分
1206	文久3年2月	村送り状	余部上村庄口奥口（本）→行永村御役人様	竪紙	源左衛門妹、吉兵衛方嫁入、下部欠
1207	（明治）12年8月5日	〔招集状〕	余部下村保護人（印）→余上村保護人御中	罫紙	学校新築、参会依頼、下部欠
1208	7月29日	〔書状〕	小幡忠右□□→余部上村奥本様	継紙	鉄砲人足代人、下部欠
1209	–	口上		切紙	安産報告、園部姉伝言、下書、下部欠
1210	–	諸色御通	印「丹後田辺平野屋町船屋惣右衛門」→余部上村御家分	切紙	封筒のみ、破損多
1211	8月21日	口上	田辺日置屋嘉助→上村嘉右衛門様	切紙	米の件で来訪依頼
1212	旧12月27日	覚	夷屋喜左衛門→余部村学校御中	切紙	上石炭油代金受取
1213	–	〔学校図面カ〕		切紙	「生徒」「ベンジョ」「勝手口」
1214	–	覚		切紙	祈祷、角力等祭礼入用
1215	3月4日	覚	奥本→庄屋六兵衛様	切紙	雲門寺一件入用請取
1216	亥12月	覚	庄屋奥本→三右衛門殿	継紙	高割・宗門割、芋・素麺代等差引勘定書
1217	酉11月25日	覚	→庄屋七郎右衛門様	切紙	七郎左衛門へ1石3斗等相済
1218	亥12月	覚	庄屋奥本→孫右衛門殿	継紙	高割・材木割、かます・桐実代等差引勘定書
1219	亥12月	覚	庄屋奥本→武兵衛様	継紙	高割・材木割、波止場用4寸釘代・桐実代等差引勘定書
1220	亥12月	覚	庄屋奥本→善右衛門殿	継紙	高割・材木割、酒代・桐実代等差引勘定書
1221	亥12月	覚	庄屋奥本→久七殿	継紙	高割・材木割、丸太代等差引勘定書
1222	–	覚		継紙	大庄屋給年寄給算用、後欠、紙背に書状書きかけ
1223	4月21日	口上	余部上村奥本→大庄屋甚兵衛様	切紙	訪問依頼
1224	–	〔書状〕	市左衛門→奥本様	切紙	御家中奉公人届出のこと等通達、前欠
1225	–	〔頼母子差引書〕		継紙	前欠
1226	–	覚		継紙	御用捨引等入米と成詰等出米の勘定書、下部欠
1227	–	覚		継紙	太夫様割・狩人割算用、下部欠
1228	4月12日	〔請取書〕	夷屋義八→余部上村武兵衛様	切紙	みそ・砂糖等代、前欠
1229	3月7日	〔依頼状〕		切紙	御用捨人足10人手配、下部欠
1230	子10月	〔石高書上〕	上村七［ ］→行永村梶右衛門様	切紙	前欠
1231	–	〔田地書上〕		切紙	帳外
1232	–	〔田地書上〕		切紙	帳外

1233	–	〔田畑書上〕		切紙 2	帳外
1234	–	〔包紙〕	大庄屋兵左衛門→長浜村庄や甚兵衛殿	切紙	書状
1235	–	〔包紙〕	舟と屋兵左衛門→余部上村庄屋七郎左衛門様	切紙	
1236	–	〔包紙〕	東吉原町白木屋藤七、浄土寺→	切紙	人別送り状、前欠
1237	6月2日	〔包紙〕	同下村重右衛門→余部上村奥本様	切紙	
1238	–	〔包紙〕	従下谷村倉内四郎左衛門→余部上村井上七郎左衛門様参人々之御中	切紙	
1239	–	〔包紙〕	あ久兵左衛門→余部上村奥本様参人々御中	切紙	「御樽」木版
1240	–	覚		切紙	船屋惣右衛門にて
1241	–	□下女給分覚		継紙	上部破損
1242	–	覚		切紙	4ケ年分利息
1243	10月19日	〔書状〕	従竹屋町永楽屋市兵衛→余部上村奥本七郎左衛門様	継紙	出町の節立寄依頼、下部破損
1244	–	武兵衛様勘定之事		切紙	利
1245	子12月	覚		継紙	勘定受取
1246	7月晦日	御拝借		切紙	213日分
1247	–	覚		継紙	村別石高
1248	–	覚		継紙	利
1249	–	有米覚		切紙	後欠
1250	–	預ケ口有米之覚		継紙	
1251	–	覚		切紙	桐実、米他代札
1252	亥12月	〔覚〕	庄屋奥本→兵右衛門殿	継紙	材木割、桐実代札他、前欠、抹消
1253	–	〔俳句書上〕	余部上村赤雪→御清書様	切紙	前欠
1254	–	寺割番人共		切紙	寺入用他
1255	–	〔書上〕	田辺濱田屋→上村七郎左衛門様	切紙	材木代札、前欠
1256	–	〔小作作付帳〕		横帳	次左衛門やくしはたけ他、人別小作、表紙白紙
1257	–	荷数覚		横帳	くのぎ、雑木、こぶし、反古紙
1258	–	子ノころひ付覚		横帳	人別
1259	–	御蔵入米割		横帳	
1260	明治元年正月吉祥日	年中雑費覚帳	井上奥本→	横帳	年中支出明細
1261	–	地所譲状一札之事		継紙	天保5年勘定に付馬之背谷下田、又之丞屋敷跡質、下書
1262	–	[ ] 一札之事		継紙	余部下村争論約定、下書、前半破損
1263	–	奉願口上之 [ ]		継紙	勘定利息多分に付願出、下書、前半破損
1264	–	〔北吸村一件願書下書〕		継紙 一括	
1265	–	〔断簡〕		横帳 一括	横帳はずれ
1266	–	〔断簡〕		竪帳 一括	竪帳はずれ
1267	–	〔断簡〕		一紙 一括	
1268	–	〔断簡〕		一紙 18	手習他
1269	–	〔断簡〕		折紙 12	横帳はずれ
1270	–	預り札遣い配分覚帳		横帳	惣遣帳へ受取札覚
1271	–	酉之年小通惣分		横帳	
1272	–	〔人別成詰内訳書〕		横帳	
1273	–	辰之小通　七郎左衛門		横帳	
1274	–	晩田御検見だん入なおし帳		横帳	

1275	–	〔中山村類焼小屋遣入用割他〕		横帳	
1276	–	卯之小通		横帳	卯之年落米
1277	–	〔寅之年落米〕		横帳	
1278-1	文化 12 年 12 月	年々小通指引帳	井上七郎左衛門→	横帳	亥～辰、1278-1 ～ 2 綴
1278-2	–	辰之小通		横帳	
1279	–	未小通		横帳	
1280	–	申之小通		横帳	
1281	–	〔介抱割帳〕		横帳	
1282	安永 2 年 2 月	七郎左衛門高帳		横帳	
1283	–	胡麻不足		横帳	
1284	–	〔人別田畑書上〕		横帳	
1285	–	桐実覚		横帳	
1286	–	キ		横帳	不足胡麻割・胡麻ノ計口覚・小豆覚・黒大豆・大豆・本かいそうは立入用
1287	–	申之年先納		横帳	
1288	慶応 4 年正月吉日	天台寺寄進名寄せ帳	余部上村世話方武兵衛、奥本→	横帳	
1289	–	覚		綴	年賦金取覚
1290	–	亥ノ納り付覚		綴	
1291	12 月 16 日	村頼母子手取		横帳	
1292	3 月 6 日	亥之小通　武兵衛		横帳	村入用、綴に文書
1293	–	融通講割合帳写		横帳	発起与右衛門
1294	文久 4 年正月	諸事預り物出入覚帳	庄屋奥本勘定番→	横帳一括	文書綴
1295	文久元年 11 月吉日	御用日記控帳	余部上村庄屋奥本→	横帳	文書綴
1296	慶応 3 年 2 月	万事やとい人手間代覚帳	井上奥本→	横帳	文書綴
1297	宝暦 12 年 9 月 6 日	まつり入用割帳	余部上村（印）→	横帳	
1298	文久 2 年	雲門寺一件入用割帳	四ヶ村→	横帳	文書綴
1299	文久 2 年 3 月	宗門入用茅代割		横帳	
1300	万延 2 年正月吉祥日	北吸村勘定帳	井上七郎右衛門→	横帳	
1301	宝暦 10 年 8 月	辰ノ歩役代銀割		横帳	
1302	巳	巳小通、七郎左衛門		横帳	
1303-1	宝暦寅（8）［　］	万割物［　］		横帳	1303-1 ～ 4 綴
1303-2	宝暦 7 年 12 月 6 日	惣兵衛つふれ万差帳	余部上村→	横帳	
1303-3	宝暦 8 年 11 月	頼母子帳		横帳	
1303-4	–	〔大庄屋年寄き〕		綴	
1304	文久 2 年 2 月	万事雑用取かへ覚帳	庄屋奥本、同所市左衛門→	横帳	
1305	文久 2 年 3 月	酉之年惣遣勘定書		横帳	
1306	文化 7 年 12 月	午之年他邑指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
1307	文久 3 年 9 月 4 日	村祈祷湯上之儀覚帳	余部上村中→	横帳	
1308	宝暦 9 年 3 月	寺やねかえ銀札割帳		横帳	
1309	文久 2 年 2 月吉祥日	万事雑用控覚帳	庄屋奥本→	横帳	文書 3 綴
1310	文久元年 12 月	材木割覚帳	庄屋奥本、市左衛門→	横帳	
1311	申年	諸勘定雛方覚帳		横帳	武兵衛ゟ附送り覚
1312	子年	北吸村年々米方指引帳		横帳	子之年成詰之内
1313	文久 2 年正月	大庄屋通控覚帳	庄屋市左衛門、同人奥本→	横帳	
1314	文久 2 年 4 月	大庄屋通味進上納控帳	庄屋奥本→	横帳	文書綴
1315	文久元年 12 月	味進成行覚帳	庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	
1316	明和 5 年 4 月	先納銀割帳		横帳	

1317-1	文久3年5月3日	御用日記控帳	庄屋奥本→	横帳	1317-1～2綴
1317-2	-	御用松茸覚		横帳	
1318	-	年貢米覚		横帳	
1319	-	〔年賦帳〕		横帳	用材書、反古紙
1320	-	此度平助と手前と対論之事		横帳	別家預置女子
1321	子	子指引、北吸村		横帳	
1322-1	-	〔人別石高書上〕		横帳	1322-1～2綴
1322-2	安永3年8月	先納銀割帳		横帳	
1323	安永9年	万割物〔 〕	上村庄屋七郎左衛門→	横帳	破損
1324	申	覚		横帳	申年勘定村方分
1325	9月4日	〔 〕覚	夷屋藤兵衛→余部上村庄屋様	横帳	
1326	12月25日	〔勘定書上〕		横帳	
1327-1	明治4年2月吉祥日	種揃田畑預ヶ口覚帳	井上奥本→	横帳	小作人別田地
1327-2	-	覚		横帳	午小通、落米
1327-3	-	未小通覚		横帳	
1328	-	〔小作人別年貢米帳カ〕		横帳	
1329	-	酉之年勘定覚帳		横帳	武兵衛殿ゟ附送り勘定雛形　申之年御味進之事
1330	-	〔役儀代米書上〕		横帳	たのもし米太兵衛通・寺田村頼母子米　他
1331	-	〔人別勘定〕		横帳	入銀覚カ、前半分破損
1332-1	-	〔入用割付帳〕		横帳	北吸村小屋かけわり・御宮入用銀札割　他、前半分破損・反古紙
1332-2	宝暦10年8月	縄俵覚・万辰ノ覚帳		横帳	同
1332-3	-	〔小豆割覚〕		横帳	同
1333	-	干痛付覚		横帳	
1334	-	〔人別石高書上〕		横帳	
1335	-	大豆不足		横帳	
1336	文久元年12月	直し米賃割帳		横帳	
1337	-	人足買入		横帳	
1338	-	定大豆		横帳	縄俵覚
1339	-	〔小作人別年貢米帳カ〕		横帳	
1340	-	寺銀札割		横帳	
1341	-	つほ屋田地売帳		横帳	
1342	申	勘定雛方吟味覚帳		横帳	武兵衛ゟ附送り
1343	9月26日	〔通帳〕		横帳	御蔵惣分・役儀代通他
1344	-	〔年貢書上〕		綴	
1345	子	子小通、七郎左衛門		横帳	文書綴
1346	-	縄俵之覚		横帳	反古紙
1347	享和元年7月	酉之運上銀并ニ入木割帳	北吸村→	横帳	
1348	-	〔勘定帳〕		横帳	
1349	丑	〔勘定帳〕		横帳	前欠
1350-1	元元（治）2乙丑年6月19日	木挽人足覚帳	井上奥本→	横帳	1350-1～3綴
1350-2	-	御介抱割雛方覚		綴	
1350-3	-	丑之年預け口年貢取米		横帳	
1351-1	-	惣遣奥本取かへ物覚		綴	1351-1～3綴、文書3綴
1351-2	-	丑之小通之事		横帳	

1351-3	明治3年正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
1352	午	〔元利差引覚帳〕		横帳	
1353	巳	〔元利差引覚帳〕		横帳	
1354	-	〔えん上田書上〕		横帳	
1355	宝暦10年10月	頼母子差引帳		横帳	反古紙使用
1356	11月10日	〔石高書上〕		横帳	
1357	8月20日	干痛付覚		横帳	
1358	宝暦9年10月	頼母子差引帳		横帳	
1359-1	宝暦12年12月	惣夫物寄覚帳		横帳	1359-1～2綴、文書綴
1359-2	-	井せ松足うめ銭		綴	
1360	宝暦12年7月	諸運上入木代割帳		横帳	
1361	辰9月12日	辰之小通		横帳	文書綴
1362	-	〔田畑書上〕		横帳	
1363	申10月24日	申小通、七郎左衛門		横帳	
1364	未9月16日	未之小通、七郎左衛門		横帳	
1365	酉10月6日	酉之小通		横帳	
1366	亥	亥之小通		横帳	
1367	戌8月朔日	戌之小通		横帳	
1368	-	ころひ付覚		横帳	
1369	卯	卯小通		横帳	
1370	-	〔覚〕		横帳	成詰他
1371	寛〔　〕寅〔　〕	大福帳		横帳	表紙破損
1372	-	〔差引書上〕		横帳	前欠
1373	-	太夫様入用覚		横帳	
1374	-	覚		横帳	代札
1375-1	-	〔成詰書上〕		横帳	
1375-2	-	〔石高書上〕		横帳	
1376	安永2年10月	高名寄帳	庄屋七郎左衛門、年寄六兵衛→	横帳	反古紙使用
1377	子	子通米		横帳	
1378	安永7年3月	宗門銀割覚帳		横帳	
1379	天明2年12月	弥右衛門つふれ帳		切紙	表紙のみ
1380	安政2年□月	御祭入用割覚帳		切紙	表紙のみ
1381	天明6年8月	御年貢米帳	余部上村庄や七郎左衛門→	切紙	表紙のみ
1382	文久元年11月吉祥日	諸事預り物覚帳	余部上村奥本→	横帳	
1383	-	〔頼母子帳〕		横帳	
1384	亥10月4日	亥米方、七郎左衛門		横帳	
1385	-	〔人別高書上〕		横帳	329枚、帳外
1386	-	酉之不足受取之事		横帳	戌之年受取札之事・通人え渡シ札之覚・酉之十二月味進〆高之覚・戌の年味進立札返利へかけ〆高之事
1387	-	酉之不足受取之札		横帳	戌之年不足受取札之分・通人え渡シ札之覚・預り札之事・酉之味進〆高之覚
1388	文久元年12月	年賦十ヶ年成行覚帳	庄屋奥本→	横帳	辰之年之元銀札之内
1389	文久元年12月	百姓立合勘定雛形帳	余部村庄屋奥本、同断市左衛門→	横帳	下部にこより貫通箇所
1390-1	文久元年11月吉祥日	万事記録覚帳	余部村奥本→	横帳	庄屋役披露儀式、献立、配札覚、1390-1～2綴、綴に文書
1390-2	-	高成詰仕立之覚		横帳	下部にこより貫通箇所
1391	-	申之年勘定附送り覚帳	庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	下部にこより貫通箇所
1392	文化10年8月	諸事書入	余部上村→	横帳	御免猟師鉄砲札願、下部にこより貫通箇所
1393	安政3年2月	宗門御改増減帳	余部上村→	横帳	下部にこより貫通箇所
1531	戊子12月	上村惣分入用通	丸屋□助→庄屋七郎左衛門様	横帳	下部にこより貫通箇所

1395	未	上村惣分通	かふしや忠兵衛→上村七郎左衛門様	横帳	下部にこより貫通箇所
1396	酉	御通	(印「タンゴタナベ、糀屋忠兵衛」)→余部上村御庄屋市左衛門七郎左衛門様	横帳	豆腐、ねぎ、蝋燭、下部にこより貫通箇所
1397	安永9年3月吉日	〔七郎左衛門名寄帳〕		横帳	下部にこより貫通箇所
1398	寛政7年8月	余部上村卯年分入木通	庄屋七郎左衛門→野田弟之丞支配所	横帳	下部にこより貫通箇所
1399	辰2月	〔年貢皆済帳〕	庄屋百姓中→伊東次郎右衛門	横帳	下部にこより貫通箇所
1400	文化5年8月	余部上村辰年分入木通	庄屋七郎左衛門→寺島助太夫支配所	横帳	下部にこより貫通箇所
1401	文化12年	〔年貢勘定帳〕	七郎左衛門→	横帳	下部にこより貫通箇所
1402	—	〔年貢勘定帳〕		横帳	下部にこより貫通箇所
1403	—	〔年貢勘定帳〕		横帳	破損、下部にこより貫通箇所
1404	9月3日	〔万次物共納皆済帳〕		横帳	
1405	—	〔頼母子掛金書上〕		横帳	
1406	明和4年亥正月	高成詰名寄帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
1407	寛保2年2月吉日	〔物成帳〕	七郎右衛門→	横帳	
1408	12月22日	〔ころび・神子舞他受取〕	(印「かうじや忠兵衛」)→	横帳	
1409	—	付送之覚		綴	6通、覚(文久元年12月27日)
1410	亥5月4日	御通	(印「タンゴタナベ、糀屋忠兵衛」)→余部上村御庄屋市左衛門七郎左衛門様	横帳	
1411	申正月	〔高差引書上〕	伊東次郎右衛門→庄屋百姓中	横帳	
1412	天保11年2月	丹後国大絵図　全	皇都池田東籬亭編、大坂藤屋彌兵衛、京山城屋佐兵衛、京　吉野屋仁兵衛→	図	木版
1413	寛政12年11月28日	御手本		竪帳	丹後国田辺加佐郡余部上村井上亀之輔、取立申頼母子之事
1414	—	〔御手本〕		竪帳	綴り外
1415	寛政11年3月	〔年中往来〕		竪帳	
1416	寛政10年	〔御手本〕		竪帳	余部上村井上亀之助
1417	宝暦11年5月	丹後州宮津府誌　全	小林玄章謹識→	写本	書写、印「宮津住関文庫」「清謙文庫」「丹後国歴史編纂期成同盟会創立者宮津関清謙」
1418	—	新ばん女ていぢょ、いせ道中ふうふづれ、世の中よしこのぶし	京松原けん仁寺町東入阿波屋定治郎はん　京亀村寅光戯作→	版本	上・下綴り
1419	文化11年2月	幾利死丹宗門御改帳	余部上村扣→	竪帳	家数52軒内24軒本百姓、28軒水呑、人数248人内128人男、120人女、牛12疋
1420	文久2年2月	幾利死丹宗門御改帳	余部上村控→	竪帳	家数48軒内34軒本百姓14軒水呑、人数228人内123人男、105人女、牛20疋
1421	文久2年8月	稲草帳	余部上村、庄屋市左衛門　同断奥本→大庄屋甚兵衛様	竪帳	品種
1422	万延元年7月	稲草帳	余部上村、年寄市左衛門庄屋武兵衛　→	竪帳	品種、別に綴り　早田分戌年改・晩田方
1423	宝暦9年	勧化	高野山西谷不動院→上余部村御旦家御衆中	竪帳	日牌料、月牌料、常灯明料
1424	元文5年閏7月	御立薮ヶ所帳	余部上村庄屋弥五太夫→上安久村大庄屋伊左衛門様	竪帳	
1425	—	御調へ之節申上候加條の覚		竪帳	雲門寺先住証文利息一件、20年来の件、問い質し申開

1426	明治 11 年 8 月	〔未進にて組合村々無尽故障済口書〕	加佐郡行永村惣代、余部上村戸長井上豊次郎印、惣代瀬野太左衛門印、外村同断→	綴 3	先年来の未進金多額のため、11 ヶ村受持ち和議順約連印状
1427	–	〔百姓各々割覚〕		横半帳	御上納大豆割覚・こま割之覚・麻苧割之覚、反古紙
1428	明治 3 年 12 月	請券	雲門寺知事（印）→上村奥本氏	切紙	仏間造営、1428 ～ 1431 こより
1429	文久 4 年正月	証	雲門寺知事（印）→上村奥本氏	切紙	水引戸帳、包紙
1430	文化 15 年 2 月	覚	雲門寺納所（印）→上村七郎左衛門	切紙	織舟鋼堅祠堂
1431	明治 12 年 10 月	証券	雲門寺住職槐安（印）→上村井上奥本殿	切紙	永代居士大姉免許、包紙
1432	大正 5 年 4 月吉日	連綿院号追贈証	雲門禅寺温宗大諒（印）→井上奥本殿	竪紙	戸張華鬘、1432 ～ 1434 包紙
1433	文政 5 年正月 15 日	寄進銀覚	雲門寺納所（印）→井上七郎左衛門殿	切紙	大般若経 20 巻
1434	延享 4 年 11 月 15 日	被寄附祠堂米之事	雲門寺亨別（印）→上村七郎左衛門殿	切紙	追善供養
1435	明治 29 年 7 月 2 日	連綿院号免許証	雲門見住槐安（印）→井上奥本殿	竪紙	実父実母、1435・1436 包紙
1436	明治 33 年 11 月 8 日	官資受領証	雲門寺納所（印）→井上奥本殿	竪紙	院号官資
1437	寛政 9 年 11 月	取立弐拾四人講之帳	雲門寺→	竪帳	
1438	明治 14 年 12 月	方丈再建仕法帙	講本雲門寺→	竪帳	
1439	–	材木寄進帳	雲門寺執事→	竪帳	
1440	5 月 15 日	〔書状〕	種山→井上様	継紙	海軍関係、測量工夫差出相談
1441	文政元年 12 月	寅米方差引覚	北吸村庄屋五郎左衛門→上村七郎左衛門様	継紙	
1442	未 3 月 24 日	覚	北吸村庄屋五郎左衛門→上村七郎左衛門様	継紙	頼母子取銀
1443	子 12 月	指引覚	北吸村五郎左衛門→上村七郎左衛門殿	継紙	
1444	午 12 月 28 日	〔書状〕	北吸村五郎左衛門→上村七郎左衛門殿	継紙	頼母子銀にての差引依頼
1445	子 12 月 27 日	覚	北吸村五郎左衛門→上村七郎左衛門殿	継紙	頼母子・成詰他勘定書
1446	丑 3 月	丑年通差引納り	北吸村五郎左衛門→上村七郎左衛門様	継紙	
1447	天明元年 12 月	質入田地添証文之事	田地主余部上村世話人同村又左衛門（印）、同村年寄六郎右衛門（印）、同村庄屋七郎左衛門（印）→御連中	継紙	包紙、奥書：大庄屋倉谷村武左衛門
1448	文政 9 年 12 月	別紙一札之事	受取主五郎左衛門（印）、請人源兵衛（印）→七郎左衛門様	継紙	与左衛門頼母子手取札
1449	–	覚		切紙 2	1449・1450 こより
1450	文久元年 12 月 28 日	覚	余部上村武兵衛→余部上村惣七様、源左衛門様、文右衛門様	切紙	
1451	–	附送り之覚		継紙	武兵衛未進
1452	–	当御代之奥歌	水戸浪士国分新太郎→	切紙	行年 14 歳
1453	–	〔和歌壱首〕		切紙	色紙
1454	–	永代譲田地	嘉兵衛→庄屋奥本様	切紙	
1455	元治 2 年 4 月 10 日	種撫覚		切紙	
1456	–	〔年賦算勘〕		切紙	
1457	–	〔包紙〕	上村井上朔蔵　→余部上村井上豊治郎様	罫紙	
1458	–	〔包紙〕	松尾［　］→上村井上七郎右衛門様	切紙	
1459	（明治）28 年 4 月 18 日	仮請取	土井店→余部村井上喜右衛門様、代人奥本様	切紙	
1460	旧 3 月 3 日	演代	時岡重太郎→井上閣下	切紙	
1461	–	記	喜右衛門→	罫紙	地券枚数
1462	旧 2 月 26 日	〔金請取〕	余部下村時岡重太郎→仝上村井上奥本様	切紙	
1463	午 6 月	記	田中長五郎→［　］様	切紙	破損
1464	旧 3 月 3 日	記	井上奥本→井上藤右衛門殿	切紙	

1465	□18日	記	小杉屋喜兵衛→上村奥元様	切紙	破損
1466	明治18年5月	地所永代売渡し証	井上喜右衛門、証人井上奥本→井上初蔵殿	罫紙	
1467	-	〔借付金覚〕		綴	
1468	-	地所裂地券状書換願	井上喜右衛門→	罫紙	下書
1469	(明治) 18年旧3月3日	記	井上奥本→高橋豊右衛門殿	切紙	畑山売渡
1470	(明治) 18年3月14日	金借用書	上村井上朔蔵(印)→瀬野喜左衛門様	罫紙	
1471	安永8年	大峰修行勘化帳	地福院弟子円学敬白→	竪帳	
1472	万延元年12月	奉願口上之覚	余部上村七郎右衛門→木戸益蔵様	継紙	私方へ盗賊入込
1473	寛保4年春	御添畑之覚	余部上村→御奉行様	切紙	苗600本
1474	宝暦6年6月晦日	〔田畑高書上〕	庄屋弥右衛門(印)、年寄七郎右衛門(印)→御奉行様	切紙3	紙背文書
1475	-	御立藪ケ所覚		切紙	
1476	宝暦9年11月	かり入覚	上村三郎兵衛→庄屋七郎左衛門殿、年寄□右衛門殿	継紙	破損
1477	-	御定免七ツ三歩		継紙	
1478	明治13年8月5日	御届	右井上利左衛門→第6組戸長役場御中	罫紙	忠吉養子、本文抹消
1479	酉	酉之御取書	→上村七郎左衛門殿	切紙16	
1480	-	〔書状〕		切紙4	平助殿浮気
1481	文久2年4月	〔年賦改法拵帳他〕		切紙17	反古
1482	嘉永3年12月	借用申銀札之事	借主余部上村奥本七郎左衛門、受人麹屋忠兵衛→西野嘉右衛門殿	切紙	
1483	-	〔土地売買覚書〕		切紙	
1484	-	百姓立会勘定之覚		切紙13	
1485	子12月22日	覚	六兵衛→七郎左衛門殿	継紙	高割、材木代他
1486	元治元年12月	済口一札之事	北吸村惣代三郎左衛門(印)、同利左衛門(印)他2名→余部上村七郎左衛門殿	継紙	七郎左衛門より借用金、包紙
1487	2月7日	口上	田辺余部上村奥本→宮津京街道二而矢野屋茂助様	切紙	親7回忌、他所親類行永・浜・上安・真野は呼寄、包紙
1488	-	〔橋木代他書上〕		切紙2	横帳はずれ
1489	巳	覚	北吸村五郎左衛門→上村七郎左衛門殿	切紙	高割、材木代他、後欠
1490	安永7年12月	〔土地畝数書上〕	七郎右衛門→藤右衛門	折紙	畑高
1491	戌9月	覚	余部上村→	切紙	先納米
1492	-	奉願口上之覚	願主→御代官名	竪紙	余部上・北吸猪鹿荒のため、丹波上林おがうち村兵七猟師雇雛形
1493	-	永代書文之事	売主余部上村太兵衛(印)、請人長左衛門(印)、年寄六郎左衛門(印)→庄屋七郎左衛門殿	竪紙	売渡山林入木
1494	午11月	覚	かうしや忠兵衛→上村七郎左衛門、同弥右衛門様	継紙	借米
1495	辛未3月25日	覚	大庄屋源三郎→余部上村庄屋七郎左衛門様	切紙	銀納
1496	辰11月22日	覚	上村庄屋七郎左衛門→浜村庄屋吉左衛門、同村庄屋佐兵衛	継紙	頼母子米
1497	未3月	午ノ差引覚		継紙	年貢
1498	辰12月	卯指引納り覚	北吸村庄屋五郎左衛門→上村庄屋七郎左衛門様	継紙	年貢
1499	-	覚	余部上村庄屋七郎左衛門→野田弟之丞様	継紙	御介抱組割
1500	申12月	借用書文之事	余部上村百姓連中→上村庄屋藤右衛門殿、同村年寄六郎兵衛殿	継紙	高・人名

1501	-	乍恐口上之覚	余部村庄屋七郎左衛門（印）、年寄八右衛門（印）、百姓中→	竪紙	江戸御屋敷類焼、冥加夫役銀子 240 目差上
1502	卯 12 月	卯之差引覚	北吸村五郎左衛門→上村七郎左衛門様	継紙	頼母子等勘定差引
1503	-	預り申御蔵米之事		竪紙	合御蔵米 15 石、案文
1504	-	〔書状〕	新屋清兵衛→余部上村七郎左衛門様、同村長五郎様名代	継紙	頼母子講掛銀連絡
1505	未 3 月 10 日	奉願狩人之事	和田村庄屋彌右衛門、余部上村庄屋七郎左衛門→筒井権平様	竪紙	丹波上林いね村茂平
1506	辛丑 12 月 22 日	〔利息勘定差引〕	壺屋（印）→余部上村庄屋七郎左衛門様	継紙	前欠
1507	酉 12 月	覚	庄屋奥本→源左衛門殿	継紙	諸運上等差引、端裏書「源左衛門」
1508	巳 3 月	〔諸運上等書上〕		継紙	
1509	巳 12 月	借用仕ル銀札之事	余部上村五郎左衛門（印）、藤次郎（印）、惣兵衛（印）他 5 名、年寄六郎右衛門（印）→取次庄屋七郎左衛門殿	継紙	銀札 1 貫目
1510	寅 12 月 15 日切	覚	集メ番下安久村仁左衛門、同余部上村七郎左衛門→	竪紙	150 匁岸谷村太郎左衛門
1511	亥 3 月朔日	覚	舟屋治右衛門→余部上村七郎右衛門様	継紙	種米売掛
1512	酉 12 月 14 日	覚	志ま屋→余部上村庄屋七郎左衛門殿	継紙	受取銀札
1513	戌 12 月	戌年成詰		継紙	
1514	申 5 月	〔年貢納俵仕様〕		切紙	前欠
1515	-	〔田畑見積〕		継紙	
1516	-	〔願書下書〕		継紙 12	
1517	-	〔書状〕	田中儀右衛門→余部上村役人中	切紙	七郎左衛門呼出
1518	申	申年小通		横帳	
1519	申 10 月 8 日	申之小通うつし		横帳	
1520	-	〔成詰書上〕		横帳	破損
1521	子 9 月 22 日	子之小通うつし		横帳	
1522	戌 12 月 29 日	戌年　七郎左衛門		横帳	
1523	酉 9 月 24 日	酉之小通　七郎左衛門		横帳	
1524	午 9 月 18 日	午之小通　七郎左衛門		横帳	
1525	申 9 月 19 日	申小通　七郎左衛		横帳	
1526	子 3 月 21 日	子之小通　七郎左衛門		横帳	
1527	申	申之成詰之内		横帳	
1528	子	子之小通		横帳	
1529	亥 9 月 17 日	亥之小通		横帳	こより付
1530	寅 3 月 28 日	寅之小通　七郎左衛門		横帳	
1531	-	〔小通〕		横帳	
1532	明和 5 年 2 月	触割物帳		横帳	宗門銀札割、反古紙
1533	-	〔田痛書上〕		横帳	
1534	-	〔書上〕		横帳	頼母子掛金他
1535	-	〔田書上〕		横帳	
1536	-	〔米高書上〕		横帳	
1537	宝暦 6 年 8 月	子之年御年貢米水［　］		横帳	破損
1538	宝暦 9 年 12 月	三郎兵衛、孫兵衛、甚左衛門つふれみしん割帳		横帳	
1539	宝暦（9）卯 8 月	御蔵入用［　］		横帳	破損、反古紙
1540	-	切山囲蔵		横帳	本文抹消
1541	-	落米下村へ之覚		横帳	
1542	-	種籾割覚		横帳	
1543-1	-	桐実代札支配改算		綴	1543-1 ～ 2 綴
1543-2	-	惣遣不足受取方		綴	
1544	亥正月 5 日	酉年小通　七郎左衛門		横帳	
1545	-	〔余部上村高内訳〕		横帳	地所別・人別年貢割

1546	–	北吸村差引		横帳	卯之年納り、成詰他差引内訳、逸見与一左衛門借用内訳
1547	–	亥之小通　武兵衛		横帳	落米、武兵衛経費内訳
1548	–	申之小通　七郎右衛門		横帳	1548 ～ 1550 こより
1549	–	卯之小通　七郎左衛門		横帳	同上
1550	–	丑之小通　七郎左衛門		横帳	同上
1551	明治 30 年旧 12 月 28 日	〔不足金書上〕		横帳	綴じ外
1552	–	〔まつり入用書上〕		横帳	
1553	–	〔運上書上〕		横帳	
1554	–	寺しとう利米		横帳	
1555	–	高成詰		横帳	
1556	–	家運上		横帳	
1557	午 12 月	〔頼母子金書上〕		横帳	
1558	–	不足割覚		横帳	
1559	卯 9 月 19 日	卯之年　七郎左衛門		横帳	
1560	文化 4 年 11 月	余部上村新砂入歩畝改帳	関根信介、牛田物右衛門（印）、岡野市左衛門（印）→庄屋百姓中	竪帳	
1561	–	内見帳	丹後国加佐郡上村→	竪帳	
1562	安永 7 年 11 月	借用申御蔵米之事	余部上村庄屋藤右衛門（印）他 11 名→丹後上林村波多野作左衛門様、取次平村六郎左衛門様	継紙	奥書：大庄屋倉谷村武左衛門
1563	天明 5 年 3 月	借用申銀子之事	余部上村借主伊平次（印）、請人市郎左衛門（印）他 3 名→上林波多野作左衛門殿、取次平村六郎左衛門殿	継紙	奥書：大庄屋倉谷村武左衛門
1564	寛政 7 年正月	覚	余部上村庄屋七郎衛門→秋保五郎右衛門様	竪紙	木材、裏書：秋保五郎右衛門
1565	明和 9 年 11 月	奉願かまこり之覚	余部上村願主仁左衛門（印）他 6 名→	継紙	腰林立木
1566	辰正月	借用仕ル御蔵米之事	三郎左衛門（印）他 24 名→余部上村庄屋七郎左衛門殿（印）、年寄六郎右衛門殿（印）	継紙	未進差詰
1567	安永 9 年 3 月	覚	余部上村庄屋七郎衛門（印）→御奉行様	竪紙	平八 19 歳かけおち届
1568	文化 11 年 2 月	奉願他所出之事	庄屋七郎左衛門→荒川儀十郎様	継紙	京都但馬他所稼
1569	嘉永 5 年 12 月	本物証文之事	本物主藤左衛門（印）、請人作左衛門（印）、年寄嘉平（印）→七郎左衛門殿	竪紙	奥書：庄屋六兵衛
1570	天明 8 年 4 月	〔虚無僧仕置〕	京大仏明暗寺院代寛哲印→丹後国加佐郡余部上村庄屋中	継紙	
1571	宝暦 4 年 12 月	永代売渡申田地之事	余部上村売主嘉右衛門（印）、同村庄屋弥左衛門（印）、同村年寄七郎右衛門（印）、同村口入惣兵衛（印）→同村七郎右衛門殿	竪紙	1 石 8 合 4 夕
1572	宝暦 6 年 11 月	田地本物書入借用申米之事	余部上村地主与惣兵衛（印）、同村庄屋弥左衛門（印）、同村年寄七郎右衛門（印）→糀屋忠兵衛殿	竪紙	元米 1 石 1 斗
1573	安永 4 年 12 月	銀札借用覚	かり主伊左衛門（印）、佐平治（印）、与惣左衛門（印）他 13 名、請人惣村中→庄屋七郎右衛門殿、年寄六郎兵衛殿	継紙	ころひ当、50 匁
1574	宝暦 13 年 6 月	一札之事	六人組六兵衛（印）、弥助（印）、甚左衛門（印）、惣兵衛（印）、利兵衛（印）、長衛衛門（印）→上村庄屋七郎左衛門殿、同年寄八右衛門殿	継紙	他所出差留諸々御法度請状
1575	宝暦 10 年 3 月	乍恐奉願口上之覚	余部下村庄屋作兵衛、同村年寄次兵衛、百姓中→御奉行様	継紙	余部下村との山論、諸山立入願出

1576	明和4年12月	借用申御蔵米之事	かりぬし伊平次、同与右衛門（印）同市左衛門（印）、同長左衛門（印）→余部上村庄屋七郎左衛門殿、同村六郎兵衛殿	継紙	20石5斗伊平次
1577	–	覚		継紙	小谷山・家之上山板代金勘定覚
1578	丑12月	銀札借用覚	かりぬし右之人々→庄屋七郎左衛門	継紙	質地下谷、67匁、ころひ当、七左衛門（印）他29名
1579	申12月	銀札借用書文之事	余部上村百姓小屋敷中→上村庄屋藤右衛門殿、同村年寄六郎兵衛殿	継紙	57匁5分2厘兵右衛門他28名
1580	明和7年12月	借用覚	請人惣村中、武兵衛（印）、五郎左衛門（印）、太郎兵衛（印）、太左衛門（印）、惣兵衛（印）、惣左衛門（印）、八左衛門（印）→余部上村庄屋七郎左衛門殿、同村六郎兵衛殿	継紙	4斗藤次郎（印）他26名
1581	明和元年12月	借用申御蔵米之事	惣村百しよ（ママ）水呑衆中→庄屋七郎左衛門、年寄八右衛門	継紙	久三郎他27名
1582	文化4年11月	年貢米可納事	庄賢藏印、林六三郎印→庄屋百姓中	切紙	裏書：登印、1582～1590包紙
1583	3月27日	御用	森下藤左衛門→余部上村庄屋七郎左衛門殿	継紙	肥草勝手刈取沙汰
1584	–	覚		折紙	人名
1585	–	〔山一ケ所書上〕	同村願主仁左衛門→	継紙	
1586	–	〔高内訳〕		折紙	
1587	–	帳面目録	北吸村→	一紙	包紙
1588	–	〔包紙〕	下村兵左衛門→	一紙	包紙
1589	–	送状	但州迫留村庄屋太郎左衛門→丹後田邊余部上村弥三右衛門	一紙	包紙
1590	–	永代請証文	六兵衛→	一紙	包紙
1591	文化12年12月	覚	壷屋（印）→余部上村庄屋七郎左衛門殿	継紙	貸銀
1592	文政3年12月	亥子ノ通差引覚	北吸村五郎左衛門→上村七郎左衛門様	継紙	
1593	文化8年12月	覚	壷屋（印）→余部上村庄屋七郎左衛門殿	継紙	貸銀
1594	宝暦13年6月	一札之事	六人組印→上村庄屋七郎左衛門殿、同年寄八右衛門殿	継紙	他所出
1595	寛政3年4月	奉願他所出之覚	余部上村庄屋七郎衛門→駆野傳兵衛様	竪紙	
1596	文化11年9月	三番収納割	余部上村→	継紙	
1597	宝暦9年2月	乍恐口上之覚	余部上村六左衛門→庄屋七郎左衛門殿	竪紙	地坪の節替地
1598	文化8年4月	宗旨送状之事	但州朝来郡与布土村玉林寺（印）→丹後田辺上村雲門寺執事位	竪紙	迫間村四郎右衛門娘つま、弥三右衛門子善四郎へ縁付
1599	文化4年2月6日	済状一札之事	藤左衛門（印）、請人市郎左衛門（印）、六郎右衛門（印）→七郎左衛門様	切紙	返銀
1600	文化10年4月	乍恐奉願上口上之覚	上安村年寄茂八、甚左衛門他3名→関根浅右衛門様	継紙	上安村との山論、奥書：大庄屋大家
1601	文化8年4月	送状之事	但州朝来郡迫間村四郎右衛門（印）、庄屋太郎左衛門→丹後田邊余部上村庄屋七郎左衛門殿	竪紙	迫間村四郎右衛門娘つま、弥三右衛門子善四郎へ縁付
1602	文化4年3月	奉願口上之覚	福来村庄屋次左衛門、余部上村同七郎左衛門（印）→寺嶋助太夫様、清水源七様	竪紙	丹波井根村長兵衛、猪鹿為打申度願、奥書：大庄屋武左衛門
1603	享和3年2月	奉願口上之覚	余部上村庄屋七郎左衛門（印）、同下村同兵左衛門（印）、北吸村同余部上村七郎左衛門→戸野半兵衛様	竪紙	丹波何鹿郡物部村森右衛門、猪鹿為打申度願、奥書：大庄屋重左衛門、手習裏書

1604	享和2年8月10日	相渡申帳面之覚	余部下村兵左衛門→北吸村年寄惣右衛門様、同年寄善九郎様	継紙	高名寄帳他
1605	安永4年3月	奉願口上之覚	余部上村庄屋七郎左衛門、和田村庄屋弥右衛門→筒井権平様	竪紙	丹波上林井根村茂兵衛、猪鹿為打申度願
1606	安永4年3月	指上申一札之事	丹波上林井根村茂平（印）→和田村庄屋弥右衛門殿、長濱村庄屋甚兵衛殿、余部上村庄屋七郎左衛門殿	継紙	鹿打札拝借に付
1607	寛政5年8月	覚	次左衛門（印）、三郎兵衛（印）他17名→駈野（裏書）	継紙	諸勘定立会承知、奥書：余部上村年寄六郎左衛門、同村庄屋七郎左衛門
1608	寛政4年11月26日	質入証文之事	取主余部上村七郎左衛門→御連中様	竪紙	合銀950目
1609	天保3年3月	本物地之覚	借主清右衛門（印）、請人与平次（印）→七郎左衛門様	竪紙	銀札高250目
1610	天明5年8月	〔覚〕	余部上村七右衛門（印）→年寄六郎右衛門、庄屋七郎左衛門、村百升	継紙	村中江相渡石高
1611	文政11年12月	借用仕年符証文之事	借主庄右衛門(印)、請人与平次(印)→七郎右衛門様	切紙	銀札168匁、（包紙ウハ書）「上　余部上村庄左衛門」
1612	天保12年8月日	送状添書之事	譲主余部上村七郎左衛門→下村助左衛門殿	継紙	銀札1貫目、下村兵右衛門殿田地為樽料、（包紙ウハ書）「七郎左衛門殿　五左衛門」
1613	天保3年3月	借用仕証文之事	借主清右衛門（印）、請人利左衛門（印）→七郎左衛門様	竪紙	銀札420匁1割10年賦、（包紙ウハ書）「証文　上村　文四郎」
1614	寛（政）2戌年12月	借用仕る御蔵米之事	かり主北吸村太右衛門（印）、請人上村惣兵衛、年寄北吸村次右衛門（印）、同五郎右衛門（印）→余部上村七郎左衛門殿	切紙	4石8斗9年、包紙
1615	文政13年12月	本持証文之事	借主市左衛門（印）、同市右衛門（印）、年寄弥平（印）、同久蔵（印）、庄屋嘉右衛門（印）→藤右衛門殿	竪紙	寅之御上納に差詰り、包紙
1616	嘉永7年3月	永代譲り証文之事	譲り主藤左衛門（印）、請人市左衛門（印）、年寄嘉兵衛（印）→七郎左衛門様	竪紙	のしろ谷下田4畝8歩、稲30かり、深因縁有之候家筋、包紙、奥書：六兵衛
1617	嘉永6年12月	永代譲り証文之事	譲主兵右衛門（印）、受人五平（印）、年寄嘉平（印）→七郎左衛門殿	竪紙	桐実畑1ヶ所、清水谷奥之分、包紙、奥書：六兵衛
1618	天保11年12月	永代譲り状之事	譲り主太助（印）、請人嘉平（印）、年寄作左衛門（印）→七郎左衛門様	竪紙	銀札257匁、72匁、包紙、奥書：六兵衛
1619	文政13年12月	本持証文之事	借用主源三郎（印）、年寄治平（印）、同久兵衛（印）、庄屋嘉右衛門（印）→藤右衛門殿	継紙	1貫900目、破損
1620	寛政元年12月	永代売渡し申田地之事	余部上村売主六兵衛（印）、請人三郎兵衛（印）、年寄六郎右衛門（印）→七郎左衛門殿	竪紙	3斗1升4合7勺
1621	宝暦13年12月	給用申御蔵米之事	村百しよ中→庄屋七郎左衛門殿、年寄八右衛門殿	継紙	未の未進差詰、七右衛門他21名
1622	享和3年正月	永代ニ売渡シ申証文事	売主次右衛門（印）、年寄善九郎（印）、同断五郎右衛門（印）→清助殿	竪紙	中田3畝13歩半他2筆
1623	2月27日	借用申証文之事	借主北吸村久兵衛（印）、年寄惣右衛門（印）、同断善九郎（印）→上村庄や七郎左衛門様	竪紙	銀札300目
1624	天明2年12月	永代売渡申田地之事	売主弥右衛門（印）、作右衛門（印）、六右衛門他5名→七郎左衛門殿	継紙	24石
1625	享和元年3月	借用仕ル銀札之事	うり主余部上村文四郎（印）、証人利左衛門（印）、年寄伊右衛門（印）→庄屋七郎左衛門殿	竪紙	銀札200目

1626	享和元年3月	譲渡し申山之事	譲ヵ地主余部上村文四郎（印）、証人利左衛門（印）、年寄伊右衛門（印）→庄屋七郎左衛門殿	竪紙	大い子ノ上
1627	享和元年12月	永代売渡申田地之事	請人嘉兵衛（印）、売主文七（印）、年寄伊右衛門（印）→庄屋七郎左衛門殿	竪紙	3石4合2勺、包紙「証文　清右衛門」
1628	弘化3年12月	永代譲り申証文之事	譲主余部上村文四郎（印）、請人佐平次（印）、年寄作左衛門（印）、庄屋六兵衛（印）→七郎左衛門様	竪紙	銀札738匁1分3厘、深因縁有之家筋
1629	寛政7年12月	永代売渡し申田地之事	売主余部上村作右衛門（印）、請人長左衛門（印）、年寄六郎右衛門（印）→庄屋七郎左衛門殿	竪紙	卯未進
1630	寛政8年12月	永代売渡シ申田地之事	売主余部上村作［　］、請人六郎左衛門、庄屋七郎左衛門→六右衛門殿	竪紙	辰未進、下部破損
1631	寛政7年12月	永代書文之事	余部上村伊三郎、請人七左衛門（印）、年寄六郎左衛門（印）→庄屋七郎左衛門殿	竪紙	桐畑1カ所
1632	寛政5年2月	借用仕ル銀子之覚	借主余部上村文七（印）、年寄六郎左衛門（印）→上村七郎左衛門殿	竪紙	415匁
1633	辰5月	口上之覚	壷屋嘉兵衛（印）→御役人中様	竪紙	寛政7年12月20日口入年貢入証文、借銀
1634	寛政9年12月	借用仕ル銀札之事	借主余部上村源左衛門（印）、請人次左衛門（印）、年寄伊右衛門（印）→上村七郎左衛門殿	竪紙	200目
1635	寛政8年2月	田地証文奥印之事	北吸村五郎右衛門（印）→上村七郎左衛門様	切紙	
1636	寛政8年2月	永代売渡し申田地証文之事	売主北吸村利助（印）、嘉（加）判同村与右衛門（印）他2名→五郎右衛門殿	切紙	8石借り
1637	寛政8年12月	永代売渡し申畑之事	売主余部上村徳兵衛（印）、請人与右衛門（印）、年寄六郎右衛門（印）→庄屋七郎左衛門殿	切紙	桐畑2カ所
1638	寛政7年12月	永代書文之事	余部上村太兵衛（印）→村百姓中様	切紙	辰未進
1639	寛政5年4月	借用申銀子之事	借り主倉谷村庄屋三右衛門（印）、請人上村五郎右衛門（印）→余部上村七郎左衛門殿	切紙	425匁
1640	寛政4年正月	永代売渡し申田地之事	余部上村売主太兵衛（印）、請人太左衛門（印）、年寄六郎左衛門（印）→庄屋七郎左衛門殿	竪紙	
1641	寛政3年正月	永代売渡し申畑地之事	売主下村永谷、嘉判同村利右衛門（印）、同村庄屋兵右衛門（印）→上村七郎左衛門殿	切紙	
1642	寛政元年12月	永代売渡し申畑地之事	売主上村五郎左衛門（印）、請人作右衛門（印）、同又右衛門（印）、年寄六郎右衛門（印）→余部上村七郎左衛門殿	切紙	
1643	天明4年12月吉日	奉願本物証文之事	余部上村借主五郎左衛門（印）、請人年寄六郎右衛門（印）→余部上村庄屋七郎左衛門殿	切紙	
1644	天明4年12月吉日	借用申証文之事	余部上村借主五郎左衛門（印）、同村請人又右衛門（印）→余部上村庄屋七郎左衛門殿	切紙	
1645	天明4年12月	借用申御蔵米之事	余部上村借主三郎兵衛（印）他9名→上林馬場村波多野作左衛門殿、取次平村六郎左衛門殿	継紙	奥書：大庄屋倉谷村武左衛門
1646	安永8年12月	永代売渡し申山之事	売主余部上村伊左衛門（印）、請人武兵衛（印）→七郎左衛門殿	切紙	
1647	文化5年2月12日	借用申銀札之事	借主浜村又左衛門（印）、請人同村与七郎（印）他3名→上村七郎左衛門様	竪紙	250目

1648	安政2年6月	右譲り状添書之事	譲り主六兵衛（印）、親類惣代太左衛門（印）、受人彌左衛門（印）→七郎左衛門様	切紙	3貫400目
1649	文化6年12月	永久譲り申田地之事	譲り主嘉左衛門（印）、年寄茂左衛門（印）、→市右衛門殿	継紙	
1650	享和2年2月	借用申証文之事	借主久兵衛請人與惣左衛門（印）、→上村七郎左衛門様	切紙	
1651	弘化4年3月	本持証文之事	借用主市右衛門（印）→取次嘉右衛門殿	継紙	奥書：年寄藤作、同嘉左衛門、庄屋弥左衛門
1652	宝暦6年11月	田地本物書入借用申米之事	余部上村地主惣兵衛（印）、同所庄屋弥左衛門（印）、同所年寄七郎右衛門（印）→糀屋忠兵衛殿	切紙	
1653	宝暦10年12月	永代売譲申山之事	村惣百姓中、庄屋七郎左衛門（印）、年寄八右衛門（印）→七郎左衛門様	切紙	山2カ所
1654	弘化3年正月	本物証文之事	本物主六之助（印）、請人治左衛門（印）、同作左衛門（印）→七郎左衛門様	継紙	403匁8分、奥書：年寄作左衛門、庄屋六兵衛
1655	寛延元年11月	永代売譲申田地之事	売主同村甚左衛門（印）、同村庄屋弥左衛門（印）他2名→余部上村七郎左衛門殿	切紙	
1656	天保3年3月	借用申証文之事	請人彌右衛門（印）、定右衛門（印）、借主五左衛門（印）→七郎左衛門様	切紙	
1657	延享2年11月	売渡申田地之事	売主上村又助（印）、請人同村与惣兵衛（印）、加判弥五兵衛（印）→余部上村七郎左衛門殿	切紙	
1658	安政2年6月	永代譲状之事	譲主六兵衛（印）、親類惣代太左衛門（印）、受人弥左衛門（印）→七郎左衛門様	継紙	奥書：年寄嘉兵衛、庄屋武兵衛、庄屋七郎右衛門
1659	安永8年12月	借用申御蔵米之事	余部上村年寄六郎右衛門（印）、庄屋七郎左衛門（印）→上林波多野作左衛門殿、取次平村庄屋六郎左衛門殿	継紙	奥書：大庄屋武左衛門
1660	安永8年12月	入用	余部上村庄屋七郎左衛門、同年寄六郎兵衛→壷屋与一左衛門殿	切紙	借銀
1661	安永元年12月	借用申御蔵米之事	又右衛門（印）他18名→庄屋七郎左衛門、年寄六郎左衛門	継紙	
1662	安永7年12月	永代売渡し申田地之事	余部上村売主七右衛門（印）他5人→藤右衛門殿	継紙	
1663	安永4年8月	永代売渡し申田地之事	売主余部上村藤右衛門（印）、請人庄屋七郎左衛門（印）→つほや与市左衛門様	継紙	
1664	安永2年12月	借用申御蔵米之事	余部上村借主七右衛門（印）他5名→上林波多野作左衛門殿、平村六郎左衛門殿取次	継紙	
1665	明和7年2月17日	永代売渡申ころび畑之事	余部上村売主八助（印）、同口入五郎左衛門（印）他2名→同村七郎左衛門殿	切紙	こにし
1666	-	覚	藤左衛門→七郎左衛門様	切紙	借銀
1667	寛延3年4月16日	永代売渡申山林之事	余部上村売主甚左衛門（印）、同村庄屋弥左衛門（印）、請人同村三郎右衛門（印）→同村七郎右衛門殿	切紙	むかい山
1668	安永4年4月	〔田地売渡証文〕	ゆずりぬし七右衛門、年寄六郎兵衛、請人作右衛門→上村庄屋七郎左衛門殿、つほや藤左衛門様	切紙	
1669	寛政4年12月	永代売渡し申田地之事	売主余部上村文七、請人又右衛門（印）、年寄六郎右衛門（印）→余部上村七郎左衛門殿	継紙	
1670	天明5年12月	〔田地売渡証文〕	彌右衛門（印）→余部上村百姓中、年寄六郎左衛門殿、庄屋七郎左衛門殿	継紙	

1671	安永 8 年 11 月	借用御蔵之事	余部上村伊平次、加印庄屋七郎左衛門、同年寄六右衛門→上林波多野作左衛門殿、取次平村庄屋六郎左衛門殿	切紙	10 石、奥書：大庄屋、案文
1672	安政 5 年 12 月	借用申一札之事	行永村清左衛門（印）→余部上村七郎左衛門殿	竪紙	札 1 貫目、奥書：庄屋弥太夫、同与惣右衛門、下部破損
1673	寛政 5 年 2 月	借用［ ］	かり主余部上村文七、年寄六郎左衛門→同村七郎左衛門殿	切紙	450 匁、前欠
1674	安永 4 年 11 月	借用申御蔵米之事	借主余部上村伊平次（印）、同村庄屋七郎左衛門（印）、年寄市兵衛（印）→取次平村六郎左衛門殿	竪紙	9 石、奥書：大庄屋倉谷村武左衛門、破損
1675	寛政 9 年 12 月	書入申質物之事	余部上村借主与惣兵衛（印）、請人嘉右衛門（印）、年寄作右衛門（印）→庄屋七郎左衛門殿	竪紙	500 目、下部破損
1676	［　　］年正月 29 日	永代売渡申田地之事	売ぬし太兵衛（印）、請人長左衛門（印）、同人武兵衛（印）、年寄六郎兵衛（印）→［ ］	竪紙	3 石 8 斗、上部奥半分破損
1677	寛政 10 年 2 月	借用仕証文之事	借主下村兵右衛門（印）→上村七郎左衛門様	切紙	500 目、一部破損
1678	寛政元年 12 月	永代書文之事	上村［　］→庄屋七郎左衛門殿、年寄六郎左衛門殿村百姓中	切紙	下部破損
1679	-	仮名手本忠臣蔵　九段目文句		竪帳	権之丞、1679 ～ 1782 包紙、1679 ～ 1728 麻紐
1680	巳 12 月	覚	庄屋→七郎左衛門殿	継紙	入用勘定
1681	明和 7 年 5 月	借入覚	上村かりぬし利兵衛→余部上村庄屋七郎左衛門殿、同村年寄六郎兵衛殿	切紙	
1682	-	〔貸銀覚〕		横帳	北吸村孫右衛門様、切紙 4 枚
1683	卯月 17 日	口上	井上七郎右衛門→忠次郎様	切紙	御無心御願
1684	9 月	〔和歌〕	井上氏敬白→	切紙	奉帰国心魂にては
1685	申 12 月	覚	下東村勇七→秋田御氏様	継紙	芝居、菓子、酒、寿司代
1686	戌 2 月	〔触〕		継紙	商売関係、遠国奉行所へも
1687	正月 25 日	覚	すしや吉右衛門→上村奥本様	継紙	生作り鯛、こより
1688	4 月 13 日	〔書状〕	豊次郎→七郎右衛門様	継紙	依頼状
1689	-	弐百五拾人講受取通	雲門寺講元→	切紙	
1690	-	〔書〕		一紙	孟浩然「春暁」の書写
1691	10 月 25 日	〔出産見舞断状〕		継紙	
1692	-	〔断簡一括〕		切紙 46	書き損じ断簡こより一括
1693	-	種揃覚		切紙	
1694	-	口上		継紙	借用出入、下書、継目外
1695	11 月 8 日	御報	松尾寺→井上七郎右衛門様	継紙	栄介様の件、来山面会依頼、1695 ～ 1724 こより
1696	戌 12 月	覚	本庄右衛門→上村七郎左衛門様	切紙	勘定書
1697	正月晦日	〔書状〕	甚吾→七郎右衛門様	切紙	浄瑠璃会御招待に付風邪気味のための御断
1698	8 月 10 日	覚	ふ屋宗右衛門→余上村奥本様	継紙	勘定書、継目外
1699	-	〔書状〕	→桑屋忠兵衛様	切紙	来所延引依頼
1700	6 月吉日	舌代	みよ→おしゆん殿	切紙	時節見舞
1701	2 月朔日	〔書状〕		切紙	おとめ出産に付お世話御礼相談
1702	5 月吉日	口上	みよより→御内室殿	切紙	御機嫌伺
1703	8 月 5 日	〔書状〕	松尾納所→上村井上七郎左衛門様	継紙	市蔵遣しの件断
1704	8 月 20 日	〔書状〕	ゆあさ勘兵衛→井上御氏	継紙	石山殿の件に付、明日推参の旨、表書「上村井上奥本様、高濱勘兵衛、無急用」

1705	5月28日	口上	みよ方→孫兵衛様	継紙	御機嫌伺
1706	7月28日	〔書状〕	つやより→五郎右衛門様	継紙	藤吉奉公に付、状況報告、表書「京蛸薬師東洞院東入郎路丹後屋喜三良様、京蛸薬師東洞院東入つやより、丹後国上村五郎右衛門様、急用」
1707	8月2日	〔書状案〕	奥本→湯浅勘兵衛様	継紙	先日祭り訪問御礼
1708	5月8日	口上	七郎右衛門→清左衛門様	継紙	浜村の話合の一件
1709	3月24日	〔書状〕	米屋久兵衛→井上奥本様	継紙	白木綿一反末広受納御礼
1710	5月13日	〔書状〕	和助→御両親様、皆々様	継紙	奉公先（船宿佐野屋長左衛門）よりの無事安堵状、表書「大坂南堀江五丁目和助、丹後国上村喜作様、貴下」
1711	3月10日	〔書状〕	武藤團→井上豊治郎様	継紙	西方寺様先月御遷化、表書「丹後餘部上村、井上奥本様内豊次郎様行、武藤圓」
1712	-	口上	本屋庄右衛門→上村七郎左衛門様	切紙	返金
1713	7月2日	覚	本屋庄右衛門→上村七郎左衛門様	切紙	真田、島津
1714	8月24日	覚	本屋庄右衛門→上村七郎右衛門様	切紙	受取
1715	丑12月	覚	本屋庄右衛門→上村七郎左衛門様	継紙	伊賀、大原、継目外
1716	6月9日	覚	本屋庄右衛門→上村七郎右衛門様	切紙	受取
1717	5月20日	覚	本屋庄右衛門→上村七郎右衛門様	切紙	受取
1718	申12月	覚	本屋庄右衛門→上村七郎右衛門様	継紙	継目外
1719	辰12月	覚	本屋庄右衛門→上村［ ］	切紙	受取、後欠
1720	午7月	覚	本屋庄右衛門→上村七郎左衛門様	切紙	受取
1721	4月	口上	七郎左衛門→忠兵衛様	継紙	御祝儀並びに桧苗御礼と栄助消息安堵報告、糊外
1722	6月吉祥日	口上	みよ→平野屋孫兵衛様	継紙	御機嫌伺状
1723	-	種揃覚		継紙	前欠
1724	正月20日	〔書状〕	松尾寺納所→井上七郎左衛門様	継紙	借用物、前欠
1725	文久2年10月	稲刈上覚帳		横帳	7束5把なしのき、4束8把うまの下、中程破損
1726	12月29日	〔書状〕	大庄屋→余部上村	継紙	奥本へ正月4日年頭御礼出仕
1727	子9月晦日	〔書状〕	松尾寺内善右衛門實相坊→奥本権蔵様	継紙	代理人差遣断
1728	寛政13年正月	宗門一札之事	地福寺（印）→余邊上村雲門禅師	竪紙	三郎左衛門悴つね、藤左衛門縁付、破損
1729	-	手取覚	取人七郎左衛門→	切紙	1729～1752紐
1730	寅3月朔日	覚	壷屋→余部上村庄屋七郎左衛門殿	継紙	受取
1731	安政4年5月	別紙一札之事	北吸村借用主惣代請人他6名→	竪紙	年貢年延願雛形
1732	-	覚		切紙	成詰内訳
1733	1月8日	〔書状〕	上村保護人井上奥本→下村保護人瀬野利右衛門様	切紙	本日開校、新規入学の件、裏に記
1734	申12月25日	覚	壷屋（印）→余部上村庄屋七郎右衛門殿	切紙	受取
1735	-	手取覚	取人七郎左衛門→	切紙	作右衛門頼母子
1736	-	〔頼母子勘定覚〕	奥本→	切紙	
1737	8月4日	御目録	大波村藤村与五郎→	継紙	鯛、御樽
1738	子10月11日	覚	かうしや忠兵衛→上村七郎左衛門様	継紙	酒、寿司、氷こんにゃく
1739	-	覚		継紙	井上七郎右衛門他名前
1740	10月21日	〔書状〕	田中次右衛門→余部上村庄屋武兵衛殿	切紙	七郎右衛門呼出、包紙
1741	12月20日	〔書状〕	秋田収太→余部上村役人中	切紙	七郎右衛門上納金督促
1742	12月	〔書状〕	倉内四郎左衛門→井上七郎右衛門様	切紙	婚礼不参加挨拶
1743	10月3日	〔書状〕	泉源寺村弥三郎→行永村清左衛門様	継紙	養子打合せ

1744	申 12 月	覚	秋田収太→余部上村庄屋七郎左衛門殿	継紙	受取
1745	7 月 26 日	〔書状〕	政次郎→七郎右衛門様	切紙	聖正様 250 回忌
1746	2 月 23 日	覚	浜屋茂七→上村七郎右衛門様	切紙	吸物、刺身
1747	-	手取覚	取人七郎左衛門、清右衛門→	切紙	
1748	2 月	〔借用書〕	借用主清右衛門（印）請人佐平次（印）→七郎左衛門様	継紙	本文なし奥書：年寄作左衛門、庄屋六兵衛
1749	-	一札	行永村清左衛門→	切紙	包紙
1750	-	〔手習〕		切紙 5	往来物
1751	-	〔反古紙〕		切紙 18	
1752	-	〔毛髪包〕		切紙	
1753	丑 3 月 15 日	覚	六兵衛→七郎左衛門様	継紙	受取
1754	12 月 20 日	〔書状〕	庄屋忠右衛門→余部上村七郎左衛門様	継紙	書付差上、前欠
1755	慶応 3 年 9 月 28 日	別紙一札之事	借用主井上喜右衛門、代筆矢野屋茂助→井上奥本様	継紙	借用書
1756	文化 10 年 12 月	借用申銀札之事	和田村借主庄左衛門判→上村七郎左衛門様	竪紙	
1757	12 月 26 日	覚	ふしや治七→余部上村庄屋様	切紙	請取書
1758	-	口上	七郎左衛門→武兵衛様	切紙	年寄 1 俵取、1758・1759 こより
1759	庚申 12 月	覚	庄屋武兵衛→七郎右衛門殿	切紙	諸色明細
1760	辰 12 月 17 日	覚	壷屋→余部上村庄屋七郎左衛門殿	継紙	請取書
1761	亥	酒御通	なや（印「丹後田辺納屋孫八良」）→余上村御惣分	横半帳	
1762	-	ひらかな五行、道行のたん、近江源氏先陣館		竪帳	書写、丹後田辺余部上村井上七郎左衛門
1763	明治 4 年 8 月吉祥日	早稲晩稲苅上覚帳	井上奥本→	横帳	
1764	-	〔手本〕		竪帳	樹徳庵、綴じはずれ
1765	-	覚		切紙	村未進
1766	丑 12 月	覚	壷屋→余部上村庄屋七郎左衛門殿	継紙	米元利
1767	7 月 25 日	〔書状〕	安久兵左衛門→余部上村奥本様	切紙	勘定書確認依頼
1768	文化 6 年 8 月	余部上村巳年分入木通	庄屋七郎右衛門→寺嶋助太夫支配所	横帳	中は白紙
1769	辰 12 月 10 日	酒御通	糀屋安左衛門→余部上村七郎左衛門様	横帳	
1770	卯正月	田地所書覚	弥三郎→	継紙	弥三郎分
1771	卯 12 月	覚	壷屋→余部上村七郎左衛門殿	継紙	差引勘定
1772	辰 3 月	口達		継紙	困窮に付御用金依頼、猟師威筒
1773	巳 12 月	覚	壷屋→余部上村庄屋七郎左衛門殿	継紙	蔵米勘定
1774	辰 2 月	〔書状〕	明暗寺印→	継紙	紛敷虚無僧入込、前欠
1775	6 月 13 日	覚	武兵衛→七郎右衛門様	切紙	入木運上割調依頼
1776	-	覚	武兵衛→七郎右衛門様	継紙	成詰勘定
1777	文久 3 年 12 月	済口一札之事	余部下村惣百姓中、庄屋半兵衛、同作左衛門→大庄屋様	継紙	雛形、水無月浜にて居村の真木盗取
1778	巳 2 月	覚	庄屋武兵衛→七郎右衛門殿	継紙	拝借金返利指引
1779	午 12 月 17 日	覚	壷屋→余部上村庄屋七郎左衛門様	継紙	御蔵米請取
1780	明治 31 年正月吉日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
1781	8 月 21 日	〔普請禁忌書付〕		切紙	63、32 歳男
1782	-	〔下書一括〕		切紙一括	
1783	壬午 4 月	御通	（印「丹後市場油太」）→上村井之上奥本様	横半帳	
1784	-	目録	村上忠兵衛→	継紙	御土産
1785	明治 14 年	諸色御通	（印「丹后舞鶴屋町、船屋惣右衛門」）→余部上村井上奥本様	横半帳	
1786	明治 14 年	御通	（印「加佐郡舞鶴木船収司」）→余部上村総代瀬野太左衛門様	横半帳	
1787	安永 4 年 9 月	万覚帳		横帳	

1788	-	〔高書上帳〕		横帳	
1789	明治 11 年 3 月 3 日	分家願	瀬野乙蔵、瀬野元蔵、戸長井上豊次郎→	綴	
1790	(明治) 13 年 8 月 21 日	〔領収書〕	第 6 組戸長役場(印)→余部上村	綴	役場費
1791	12 月 27 日	記	行永村国松平兵衛→上村太左衛門様	綴	
1792	(明治) 12 年 12 月 24 日	〔書状〕	下村保護人瀬野利右衛門→上村保護人井上豊次郎様	継紙	学校諸費用の件に付相談
1793	-	記		切紙	半紙3束
1794	-	官許万金丹	御薬調合所伊勢国野間国彦謹製→	切紙	木版
1795	-	〔書状〕		継紙	学校縄わらの件、下書
1796	明治 13 年 12 月 29 日	勘定書		継紙	学校割他
1797	明治 12 年 6 月 21 日	〔書状〕	上村保護人井上豊次郎(印)→北吸村保護人堀崎新谷様	継紙	出頭願
1798	-	記		継紙	金銭渡
1799	21 日	〔書状〕	大石質→井上賢■	継紙	御機嫌伺
1800	5 月 24 日	〔書状〕	下村代布川→上村井上豊次郎様	切紙	不在に付上伸仕
1801	2 月 1 日	〔書状〕	下村総代→上村総代御中	継紙	学資金に付
1802	-	記		切紙	頼母子金、後欠
1803	-	〔書状〕		切紙	学校縄ワラの義に付
1804	-	〔記〕		切紙	諸人足他、前後欠
1805	丑 2 月 14 日	〔記〕	奥本→太左衛門殿	継紙	金銭勘定、前欠
1806	-	〔書状〕		切紙	雲門寺仕法講世話方、後欠
1807	11 月 17 日	〔書状〕	第 6 組戸長役場→北吸村、余部下村	継紙	前欠
1808	-	〔熨斗紙〕	(印「かうしや忠兵衛」) →	切紙	
1809	明治 15 年	御通	小西屋長左衛門→井上奥本様	切紙	請取、袋、1809 ～ 1826 袋
1810	(明治) 15 年 8 月	記	(印「丹後舞鶴、一村志兵衛」) → 上村奥本様	切紙	酒
1811	午旧 7 月	記	上安久村紺屋り兵衛→余部上村奥本様	切紙	請取
1812	午 7 月	記	下村利左衛門→上村奥本様	切紙	請取
1813	(明治) 16 年 1 月	記	山本儀兵衛→奥本様	切紙	坪・平・硯蓋、料理代
1814	-	記	原田店→上村奥本御氏様	切紙	請取
1815	(明治) 15 年 8 月	記	原田店(印「丹後舞鶴新橋原田源作、万金物所」)→奥本御氏様	切紙	花いけ、蔵の鍵
1816	12 月 23 日	おほへ	金物屋仁右衛門(印「丹後舞鶴竹屋町原田仁右衛門、ぬり物仕入所」)→上	切紙	はんぞ、ぬり箱
1817	巳 7 月	酒御通	(印「タンコマイヅル、糀屋忠兵衛」)→上村奥本様	継紙	請取
1818	午 7 月 30 日	記	(印「加佐郡余部上村、算盤屋、瀬尾廣之助製」) →奥本様	切紙	請取
1819	4 月	記	かめい→おせき様	切紙	ちぢみしま織、より掛、染代
1820	午 8 月 14 日	記	上林屋治左衛門→上村井上奥本様	継紙	人足酒肴、湯波・椎茸
1821	5 月 2 日	記	舟屋利兵衛→余上村奥本様	切紙	請取
1822	(明治) 15 年旧 7 月 16 日	記	上安久村紺屋利兵衛→余部上村井上奥本様	切紙	請取
1823	午 7 月	記	福来村九郎左衛門→	切紙	請取、上安久村甚兵衛
1824	7 月	証	浜村西村孫作→上村井上奥本様	切紙	請取、1824 ～ 1872 巻込
1825	-	〔記〕		継紙 2	糸島綿入
1826	-	記	原田旬作→余部上村奥本様	罫紙	くきかくし、かすかい
1827	(明治) 14 年 1 月 16 日	記	生長→余部村学校御掛り御中	継紙	金銭、1827 ～ 1866 包紙 10 月 16 日〔回覧依頼分〕副区長→森村・濱村・北吸村・余部上村、上部・後部欠損

1828	–	記		継紙	金銭
1829	旧7月9日	〔書状〕	下村学務委員→上村学務委員御中	継紙	学校割金延日依頼
1830	9月24日	〔書状〕	長濱村江上仁左衛門→上村井上奥本様	継紙	学校集会廻達
1831	旧正月5日	〔書状〕	井上奥本→福村平八	継紙	妹不快に相成、前欠
1832	2月4日	〔書状〕	長濱村戸長→下村、上村、北吸村戸長御中	切紙	社寺改官員出張、学校用集会出席依頼
1833	10月2日	口代	下村瀬野又左衛門→上村井上豊治郎様	継紙	学校会議日延べ依頼
1834	旧7月22日	〔書状〕	白杉村奥山五郎左衛門→上村井上奥本様	切紙	いとの義に付
1835	–	記		切紙	唐草
1836	旧2月16日	口演	雲門寺→井上奥本殿	罫紙	御誂品の手付金
1837	3月24日	記	上林屋治左衛門→井上奥本様	継紙	入手品、献立
1838	(明治) 15年1月6日	記	下村與平衛→余部上村奥本様	切紙	受取
1839	–	〔覚〕		切紙	唐草引手
1840	旧7月12日	記	原田旬作→奥本様	切紙	金銭受取
1841	9月4日	証	渭東徳玄(印)→余部上村井上豊次郎殿	切紙	診察後の問合
1842	3月25日	記	石東與七郎(印)→井上様	継紙	入金通知
1843	(明治) 14年旧7月	記	生長→上林屋治左衛門様	切紙	掛たら
1844	3月23日	おぼへ	竹屋町金物屋仁右衛門→あまるべおく本様	切紙	ぬり箱、よふじ
1845	辰2月7日	覚	こま物屋他三郎→奥本様	切紙	金銭受取
1846	–	〔記〕		折紙	大工代他
1847	(明治) 14年旧9月9日	〔書状〕	井上奥本→村上志兵衛様	罫紙	濱村嘉右衛門死去通知
1848	3月4日	記	(印「西京四条通富小路東入、萬錫細工所、原田伊右衛門」) →上様	切紙	錫瓶子
1849	8月13日	記	原田店→上様	切紙	いろつけコマ入
1850	巳7月	記	濱村作右衛門→上村奥本様	切紙	金銭受取
1851	(明治) 16年旧7月	記	舟登屋→余上村総代御中	切紙	金銭
1852	(明治) 14年旧7月	記	濱村内藤玄誠(印)→余部上村奥本様	継紙	貼薬
1853	–	〔記〕		折紙	金銭
1854	–	記		継紙	石高
1855	12月20日	記	山雄長兵衛→上村奥本様	切紙	金銭請取
1856	29日	記	宮義→上	切紙	金銭受取
1857	(明治) 12年11月9日	記	野村六右衛門→豊次郎様、久右衛門様	罫紙	借用
1858	4月1日	記	瀬野長兵衛→上様	継紙	請取
1859	–	記	厚田→奥本様	継紙	請取
1860	2月12日	証	金田仁右衛門→奥本様	継紙	請取
1861	旧7月31日	記	喜多村→井上奥本様	切紙	注文書
1862	3月	記	舟と宗右衛門→余部下村井上奥本様	切紙	請取
1863	8月7日	記	秋保逸平(印)→井上豊次郎様	罫紙	請取
1864	2月6日	記	垣波嘉左衛門(印「丹後舞鶴、角嘉」)→余部上村奥本様	切紙	杉上長持
1865	5月31日	記	木船収司→余部上村井上奥本様	切紙	半切
1866	辰7月15日	記		切紙	年貢、地券
1867	12月9日	〔書状〕	下村瀬野拝→上村井上御氏	切紙	三納金徴収
1868	明治12年1月30日	〔勘定書〕	戸長井上豊次郎→武兵衛殿	継紙	
1869	–	〔記〕		横帳	勘定書、こより綴じ
1870	–	記		切紙	山岳原由、地租金項目書
1871	–	〔記〕		罫紙	勘定書
1872	–	送籍券	戸長井上豊次郎→	罫紙	瀬野孫兵衛娘さと、大内町橋本熊治郎妻、後欠
1873	3月30日	口上	市場上羽玄甫→上村奥本様	継紙	せんやく、粉末、丸薬、人参

1874	–	申ノ銀方覚		継紙	
1875	–	手取覚		切紙	金額、人名
1876	旧4月23日	〔書状〕	武藤團→井上奥本様	切紙	私方金蔵三松村岸本氏へ寄留
1877	明治9年旧12月30日	〔記〕	藤左衛門→利左衛門殿	切紙	長持、戸棚
1878	申3月	覚	六兵衛→七郎左衛門様	継紙	由良川人足、御蔵筵代
1879	2月4日	酒御通	(印「タンコマイヅル、糀屋忠兵衛」)→奥本様	横半帳	請取、酒御通袋入
1880	明治15年旧7月7日	記	岸薬局→余部下村井上御氏	切紙	別丸薬、水薬
1881	–	記	木舟収司→井上豊次郎様	切紙	罫紙
1882	明治14年	万染物通	冨田→余部上村奥本様	横半帳	書入なし
1883	4月31日	口上		切紙	請取
1884	–	記		切紙	借用
1885	4月27日	〔書状〕	上村戸長瀬野利右衛門→前戸長井上豊次郎様	罫紙	地券証書換連絡
1886	–	記		切紙	請取
1887	明治9年	記		切紙	質物、後欠
1888	8月10日	再述	松尾寺→井上七左衛門様御家内様	切紙	当月は大師様千年忌、先住様150年忌
1889	(明治) 12年1月28日	〔出頭依頼状〕	下村保護人瀬野利右衛門(印)→余上村保護人井上豊次郎様	罫紙	学校新築等関
1890	–	明治十一年十二月惣分勘定書		切紙	
1891	–	〔書状断簡〕		切紙4	
1892	巳	染物御通	こんや(印「丹後濱村、西作」)→上村奥本様	横半帳	
1893	–	〔餞別包紙〕	御祝儀喜右衛門、御餞別瀬野市左衛門、御餞別三郎左衛門 、御餞別作右衛門、のし惣七、のし嘉右衛門、五郎左衛門→	切紙7	封筒「舞鶴分署當直御中 余部出張 巡査(印「井崎」)」
1894	明治10年正月3日	記	瀬野太左衛門→御惣方様	継紙	若宮桧木、山の神木代
1895	–	キ		折紙	度量衡検査、9年度地券費、行永事件、帳外
1896	10月20日	〔書状〕	上村戸長井上豊次郎(印)→区務御中	切紙	堤防関係、文書明早天出伺
1897	12月14日	〔廻状〕	第十区区務所(印「京都府下丹後国加佐郡第十区長印」)→森村ゟ余部上村迄戸長御中	継紙	山岳改租収穫地価に付市場村へ村々戸長・評価人・村惣代3名印形持参出頭、森邨・濱邨・北吸村・余部下村・上村戸長御中、角印封印
1898	(明治) 11年10月3日	〔書状〕	宮津京街道萬町矢野常造→余部上村井上豊次郎様	継紙	先日入来の礼、苧余量あれば世話依頼
1899	明治12年1月19日	貴報	余下村布川荘兵衛→余上戸長井上豊次郎様	切紙	貴家発起宜掛金掛合
1900	–	記	五郎左衛門→奥本様	切紙	金銭
1901	旧4月16日	〔書状〕	吉坂村福村辰造(印)→加佐郡第六組上村井上奥本様	切紙	見舞忙しく断
1902	巳7月	記	上林屋治左衛門→上村井上様	継紙	料理内訳、1902～1912巻込
1903	明治14年旧7月14日	記	井上奥本→惣兵衛殿	切紙	勘定不足、抹消
1904	–	〔買物覚〕		切紙	線香・仏茶碗・御菓子・元結
1905	巳7月	記	(印「倉谷紺作」)→上村奥本様	切紙	綛染賃
1906	巳7月12日	記	下村利右衛門→上村奥本様	切紙	
1907	巳8月	記	上安久村紺甚→余部上邨奥本様	切紙	染賃
1908	2月14日	証	治左衛門→奥本様	罫紙	渡済
1909	ミ7月14日	証	治左衛門→奥本様	罫紙	渡済

1910	(明治) 14年旧7月10日	記	金屋六左衛門(印「丹舞鶴引土新、国松六左衛門」) →余部上村奥本様	切紙	1円梅上等7升、國松受取印
1911	7月5日	記	原田店→奥本御氏様	切紙	新釘
1912	-	〔買物覚〕		切紙	酒・酢・豆腐・なすび・からし・かんひよ
1913	旧6月11日	〔書状案〕	井上奥本→若州大飯郡高浜村横町湯浅勘兵衛様	継紙	遠方不都合に付断、端裏書　湯浅勘兵衛様 井上奥本　大至急用
1914	-	小児むしおさへ一角疳虫圓	御免調合所、丹後田辺新町南側田中孫三郎製(印) →	切紙	効能書、包紙「(朱印「一角疳虫圓」) 小児むしおさへ、ねつさまし」木版、薬10粒
1915	-	毎月改正明治官員録全	大崎清重編輯→	一紙	九月改正、東京書鋪須原屋茂兵衛・伊勢屋安兵衛発兌、包紙、印刷、表紙のみ　朱書代ツケ
1916	-	人参五〔 〕	越中〔 〕→	一紙	「第一風一切のぼせ、せんき寸白ちの〔 〕」袋、下欠、木版
1917	-	酒御通	タンコマイツル糀屋忠兵衛→上村御惣分入用	一紙	6月12月二季勘定、袋
1918	-	議員投票	加佐郡第6組余部上村平民井上豊次郎→	一紙	袋
1919	-	〔廻状封筒〕	第七番組戸長役場→森村、濱村、北吸村、余部下村、余部上村戸長御中	封筒	
1920	-	〔封筒〕	井上奥本→若狭国大飯郡薗部村松岡新助様	封筒	
1921	-	〔封筒〕	丹後上村井上奥本→石山村武藤團様	封筒	
1922	-	〔封筒〕	丹後国加佐郡余部上村井上奥本→若狭大飯郡石山邨武藤團様	封筒	
1923	10月6日	〔封筒〕	丹後上村井上奥本→若州大飯郡石山村武藤團様	封筒	
1924	12月17日	覚	高のや地三郎→上	切紙	木綿・たひ等、抹消
1925	(明治) 15年旧12月	記	井上奥本→瀬野長右衛門様	継紙	寺頼母子掛金銭渡し送り、抹消
1926	6月12日	覚	牧野主膳→	切紙	茅五束受納状
1927	7月25日	〔出頭依頼状〕	第6組戸長役場(印) →余部上村惣代井上豊治郎様	切紙	
1928	-	〔御家老御達写〕		折紙	今年御領地200年御祝、御米下賜、御門主宮津通行人足船川渡等、六條御殿浄念寺
1929	4月27日	〔書状〕	井上奥本→湯浅勘兵衛様	継紙	御母堂様病状御伺、すっぽんの生血宜し
1930	明治11年旧12月	記	上村戸長(印「丹後国加佐郡余部上村戸長印」) →御寺様	継紙	金銭内訳、抹消・イ印抹消
1931	2月3日	覚	高野屋地三郎→奥本様	切紙	小判代銀送付
1932	7月11日	覚	六兵衛→奥本様	切紙	請取
1933	-	覚		切紙	勘定
1934	正月27日	〔書状〕	北吸村二而智性院→奥元七郎左衛門様	継紙	当月3日家祈祷へ迎依頼
1935	8月22日	〔書状〕	栄助→御納所様	継紙	加茂瓜松竹贈物案内
1936	-	記		継紙	菓子、仏、法要品
1937	12月13日	〔書状〕		継紙	御礼麁酒入来依頼
1938	-	〔書状下書〕	→余部上村井上奥様	継紙	
1939	-	嫡子ニ家名ヲ譲ラズ後夫入家嘆願書		切紙	悴幼少のため
1940	-	〔記〕		切紙	白はし、浅草のり品書
1941	旧正月7日	〔書状〕	井上奥本→矢野常造様	継紙	招待状、抹消
1942	-	上麁木綿	上安邑仲井清治郎→上安邨	切紙	熨斗紙

1943	–	記		継紙	墨・筆・かんてら、裏節句御礼、御厩青葛葉、海岸防禦
1944	12月9日	記	丹後舞鶴高雄半兵衛（印）→	継紙	古新酒
1945	（明治）16年7月12日	〔書状〕	井上豊次郎→秋保圓平様	罫紙	返済依頼、封筒「秋保圓平　井上豊次郎様」
1946	–	〔断簡〕		切紙63	断簡、包紙
1947	午	午之年酒之通	壷屋（印）→余部上村庄屋七郎左衛門殿	折紙	
1948	文久2年10月	奉願口上之覚	余部上村庄屋奥本、同断市左衛門→石黒易兵衛様	継紙	雑木下樵分売払願
1949	安政4年2月	一札之事	北吸村借人惣代三郎左衛門印他3名→余部上村奥本七郎左衛門様	継紙	勘定手延願、後欠（奥書破損）
1950	戌8月	〔触〕	→大庄屋共へ	継紙	村方風水干虫痛検見願、厳重省略
1951	辰7月21日	〔覚〕	壷屋（印）→余部上村七郎左衛門殿	継紙	頼母子取番、前欠
1952	寅12月	覚		継紙	貸米、破損
1953	天保4年正月吉日	目録	真壁村村上忠兵衛→余部上村井上七郎左衛門様	継紙	婚礼土産目録
1954	寛政2年11月	伊勢家普請御寄附張	公文名村世話人、伊勢屋九兵衛（印）→余部上村御檀家衆中	竪帳	御師上部因幡太夫
1955	寛政12年7月	酉之年先納銀割帳	余部上村七郎右衛門→	横帳	
1956	酉12月	酒御通	かうしや忠兵衛→余部上村御庄屋七郎左衛門様	横帳	
1957	文久2年10月	奉願口上之覚	余部上村庄屋市左衛門、同断奥本（印）→石黒易兵衛様	継紙	雑木下樵分売払
1958	享和3年12月20日	進上御目録覚	余部上村七郎右衛門→山内清左衛門様	継紙	白米・御樽・御肴・扇子
1959	–	奉差上済状一札之事		継紙	水無月波止場上納、野山・腰林の件
1960	亥12月	戌ノ年指引覚	→上村七郎左衛門様	継紙	頼母子に付、破損
1961	天保6年12月吉日	状通案紙	井上氏市蔵→	写本	消息手本
1962	文化9年	文化九乃年能始乃申廻し		竪紙	大小暦
1963	–	〔和歌〕		竪紙	
1964	正月吉日	進上目録	森村助左衛門→上村七郎左衛門様	継紙	白米・扇子・樽・さかな・手風呂敷、七郎左衛門様、ほうしやう・をふぎ、藤右衛門様、帽子、御内室様、足袋、おつい様、扇子・樽、嘉右衛門様
1965	明治23年3月	〔家見取図〕	濱村大工野村喜八、今田村木挽嵯峨根由兵衛→	図	明治23年3月家移り、同2月建前
1966	–	乍恐奉願口上之覚		継紙	御用金三歩一減少願、17年前9歳妹疱瘡死去、下部破損
1967	–	〔利左衛門石高書上〕		横帳	
1968	安永7年2月27日	御香典帳	余部上村藤右衛門→	横帳	銀札1匁　長浜村勘兵衛
1969	酉12月25日	覚	和田村久右衛門→	切紙	銀札300目借用
1970	6月19日	〔御用状〕	大庄屋九右衛門→余部上村庄屋七郎左衛門殿	継紙	役所へ召連れ状、庄屋七郎左衛門、年寄長五郎、百姓源蔵
1971	巳9月1日	覚	市郎衛門→上村七郎左衛門様	切紙	はこ鉋、けんのう
1972	辰12月7日	覚	壷屋→余部上村庄屋七郎左衛門様	継紙	蔵米勘定
1973	–	〔記〕		横帳	借用、質地
1974	明治18年旧6月20日	記	布川丹治（印「加佐郡余部布川丹治」）→井上七郎左衛門殿代理井上奥本殿	綴3	賃金
1975	–	記		切紙	請取
1976	旧3月3日	記	井上奥本→髙橋文七殿	切紙	山
1977	–	地所裂地券状書換願		罫紙	余部上村森が奥山林
1978	–	覚		継紙	みしまのり、つけき

1979	7月14日	口上	井上奥本→湯浅勘兵衛様	継紙	おとめ身の上案事
1980	5月28日	〔書状〕	松尾寺→上村二而矢野茂介様	継紙	京にて呉春、大雅堂掛軸、茶碗依頼
1981	-	〔横帳断簡〕		折紙9	
1982	-	〔反古紙〕		一紙11	
1983	-	〔下書〕		一紙130	
1984	-	〔包紙〕		一紙	大極定長箱
1985	-	山庄略由来	余部上村七左衛門、権之丞→	写本	
1986	享保7年12月	余部上村地坪高帳		竪帳	うつし也、付箋5カ所
1987	宝永8年5月22日	余戸里上村地株高帳		竪帳	
1988	文久元年8月	御高成詰張	庄屋武兵衛→	竪帳	
1989	寛政9年7月	余部村稲草帳	年寄伝右衛門（印）、庄屋七郎左衛門（印）→御奉行様	竪帳	
1990	安政3年2月	卯年諸勘定帳	余部上村、年寄嘉兵衛（印）、庄屋武兵衛（印）、庄屋七郎右衛門（印）→大庄屋真部様	竪帳	
1991	文化10年2月	余部上村高名寄帳	年寄五兵衛、庄屋七左衛門→大庄屋九右衛門	竪帳	
1992	文化5年10月	余部上村新砂入歩畝改帳	関根信介、牛田惣右衛門（印）、荘野市左衛門（印）→庄屋百姓中	竪帳	
1993	明治10年	山論済口証文写	井上奥本所持→	竪帳	内表紙「山論証文心記」、文化8年、文政8年3月23日
1994	宝永8年4月	余部上村地坪水帳	大庄屋兵左衛門（印）他3名→	竪帳	
1995	貞享2年2月	若狭国佐柿國吉籠城之覚		竪帳	合戦始末の記、書写、喜張、観中、家勝
1996	-	加佐郡城主記録		竪帳	天正10年3月、築城次第・城主名一覧
1997	-	余戸調書	加佐郡余部上村→	綴	地名考・各地収穫高・一色氏調書
1998	明治22年3月8日	墓地反別取調書		竪帳	余部上村各戸墓地
1999	宝暦11年正月吉日	丹後田邊在々高書帳	瀬野味政写→	竪帳	田邊各村取高
2000	安政午(5)年12月	田邊御領内高帳		竪帳	田邊領内米取高一覧、一部散逸
2001	天明元年9月吉日	高物成定引帳		横半帳	
2002	天明2年	高定引覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横半帳	破損
2003	寛（政）6年寅正月	高定引覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横半帳	
2004	天明9年正月	余部上村惣遣帳	年寄六郎右衛門（印）、庄屋七郎左衛門（印）→大庄屋武左衛門	竪帳	
2005	天明8年正月	余部上村惣遣帳	年寄六郎右衛門（印）、庄屋七郎左衛門（印）→大庄屋武左衛門	竪帳	
2006	文化12年4月	御会講証文之覚	大庄屋九右衛門組→	竪帳	融通講
2007	弘化3年	年々両会三拾九人拾年半済仕法講	講元大飯郡両役所→	竪帳	3割1口分
2008	天明元年12月	割合憑母子質地覚帳	余部上村、年寄六郎右衛門（印）、庄屋七郎左衛門（印）→大庄屋倉谷村武左衛門殿	竪帳	奥書：大庄屋倉谷村武左衛門
2009	大正14年4月16日	丹後田邊在々高書帳		竪帳	宝暦11年正月吉日本を伝写、朱字旧語集より訂正分
2010	明治41年3月	丹後旧事記巻十	井上奥本→	竪帳	写
2011	明和4年6月	高物成定引帳		横半帳	
2012	明治	〔丹後野乗〕	丹後宮津関清謙謹識→	竪帳	写
2013	-	帝国年代一覧		罫紙2	

2014	明治 42 年	余部町史稿	井上奥本→	竪帳	雲門寺、春屋妙葩、応安 3、天正 12、慶長 2 文書、高倉神社所蔵棟札写、綴挟み込み
2015	明治 22 年 2 月	稲害虫取除褒賞割帳	余部上村→	竪帳	
2016	大正 8 年 11 月	蔵書目録	井上奥本→	竪帳	典籍、文書
2017	明治 5 年 11 月 11 日	地券渡方規則	豊岡県田中参事→副戸長瀬野太左衛門、戸長井上奥本	竪帳	井上奥本詰所
2018	明治 5 年 9 月	勝手作願帳	余部上村副戸長瀬野太左衛門、井上奥本、戸長瀬野六兵衛→池田弥太郎様、梅垣西浦様	竪帳	
2019	明治 35 年 7 月	丹州三家物語	近藤圭造→	竪帳	再校、写、一色満範丹後拝領
2020	明治 9 年 6 月	種痘検査年齢表	該村副戸長（印）→	竪帳	余部上村
2021	明治 5 年 5 月	川堤防事間目箇所元調帳	余部上村扣、戸長瀬野六兵衛→	竪帳	普請
2022	明治 10 年 12 月	券状譲書換願	譲渡人瀬野元蔵（印）、譲渡人瀬野乙造（印）、証人井上与右衛門（印）→京都府知事槇村正直殿代理京都府大書記官国重正文殿	竪帳	
2023	明治 20 年 3 月	金円ニ係ル領収書并ニ書類綴込	余部上村→戸長役場御中	竪帳	
2024	明治 9 年	〔証券印税規則等法令集〕	上村→	竪帳	印刷
2025	明治 6 年 1 月 9 日	地券願帳	余部上村井上奥本→	竪帳	文書挟込
2026	–	丹後国諸庄郷保総田数帳目録	成相寺→	竪帳	写、古社寺保存法告示、成相寺、元文 3 年修補
2027	–	国史大系丹但志料		竪帳	
2028	明治 8 年 8 月	余部上村名寄水帳	井上奥本所持→	竪帳	万延元年 12 月の写本、地租改正関係
2029	明治 15 年 12 月	加佐全郡地誌	井上奥本所持→	竪帳	
2030	安政 5 年 10 月	御検見目録仕出シ帳	余部上村奥本→	竪帳	
2031	文化 7 年 6 月	余部上村稲草帳	年寄七五良、庄屋吉左衛門→御奉行様	竪帳	定免 8 つ、惣高 270 石 5 升 4 合　定引：森をく・こゆり・うしろ山・をく山・屋敷引、19 石 7 斗 4 升 3 合 9 勺畑、合 294 石 7 斗 1 升
2032	–	〔地租改正反別書上〕		綴	山林反別 27 町 3 反、前欠
2033	文久 2 年 2 月	酉之年諸勘定帳	庄屋市左衛門、庄屋奥本→大庄屋甚兵衛様	竪帳	高 294 石 7 斗 2 升 2 合、成詰 260 石 1 合 5 勺、50 石 4 斗御介抱 7 歩痛 3 歩高、組頭中作右衛門他 7 名→庄屋奥本殿、庄屋市左衛門殿
2034	明治 10 年 9 月	諸式御達類	戸長井上TdbnMoto（印「丹後国加佐郡余部上村戸長印」）→	竪帳	丙 97 号、区長戸長、明治 8 年実地丈地租改正、明治 9 年 7 月 27 日～ 12 年 4 月 30 日
2035	明治 5 年 3 月	口演	大川神社氏子中→余部上村御役人衆中	竪帳	大川神社破損、寄付依頼
2036	明治 18 年 1 月	地租金及雑種納金簿	余部上村井上奥本→	竪帳	明治 18 ～昭和 10
2037	明治 5 年 4 月	孫田井根并山ノ神いね願帳	余部上村庄屋六兵衛（印）→豊岡御県庁	竪帳	黒鍬代
2038	明治 6 年 3 月	蚕種原紙売捌改正規則	豊岡県大野権参事→正権区長	竪帳	大蔵省規則・原紙雛形庶務課第 47 号、木版
2039	明治 21 年 9 月	証明願	布川惣七（印）→戸長木船衛門殿	綴	願書控綴
2040	明治 20 年	明治廿年度通常会号外議案		竪帳	地方税戸数割当村負担高戸数等級別一覧表
2041	慶応 4 年正月	〔岩倉前中将様御達写〕	余部上村井上奥本→	綴	徳川慶喜大政返上将軍職辞退の諸事情達

2042	明治 14 年 3 月	府会議員被撰挙人名簿四	井上奥本所持→	竪帳	京都府布令書、與謝郡新庄村森岡儀兵衛～熊野郡油池村小國仁三郎、印刷
2043	文化 10 年7月	作方年中行事	年寄長五郎、庄屋七郎左衛門→筒井権平様	竪帳	元日～大晦日行事、耕作
2044	–	光秀と藤孝　鬼城、吉美村高倉神社縁起、諸州めぐり　益軒		竪帳	新聞切抜
2045	明治 10 年 9 月	諸願伺届雛形	戸長井上（印「丹後国加佐郡余部上村戸長印」）→	竪帳	縁組届～地券譲御裏書願
2046	（大正 13 年）	家名変遷表	余部上村→	竪帳	大正 13 ～元禄前後約 250 年間、高帳・宗門帳・過去帳
2047	明治 22 年 2 月 17 日	烟草収穫乾上葉量御届	余部上村総代井上奥本→京都府知事北垣國道殿	竪帳	種類剣崎、瀬野金藏（印）他 26 名
2048	明治 11 年 8 月 28 日	不就学年齢取調帳	加佐郡第 10 区余部上村（印「京都府加佐郡余部上村戸長役場印」）戸長井上豊次郎→京都府知事槇村正直殿	竪帳	余部上村井上福蔵妹さよ 11 年 7 ヶ月、平日病身他 13 通
2049	明治 6 年 12 月 27 日	明治七年一月御布告	豊岡県参事田中光儀→正権区長	竪帳	太政大臣三条実美他、印刷
2050	明治 21 年	酒之通	（印「丹舞鶴竹屋町真下仁藏」）→余部上村御役人中様	横半帳	明治 21 年 2 月～ 22 年 1 月
2051	明治 30 年旧 6 月 18 日	村諸帳面并諸道具受取簿	区長瀬野相藏（印）他 9 名→元区長井上奥本殿	竪帳	地坪水帳他
2052	明治 5 年 5 月	諸色証文控帳	戸長六兵衛→	竪帳	地所永代売買
2053	明治 5 年 5 月	慶応三卯ゟ明治四未迄村割川除間積帳	余部上村副戸長与右衛門、戸長六兵衛→豊岡県御役所	竪帳	
2054	明治 5 年 5 月	慶応三卯ゟ明治四未迄村割川除間積帳	余部上村控→	竪帳	
2055	明治 11 年 9 月	諸願伺進達類	戸長井上TdbnMo→	竪帳	出産報告
2056	明治 6 年 4 月	〔諸通達法令集〕	豊岡県大野権参事→正権区長	竪帳	金穀貸借利息、印刷
2057	明治 10 年 2 月 10 日	〔諸通達法令集〕	第 10 区区務扱所（印）→溝尻村他 11 村	竪帳	医師履歴再送、印刷
2058	明治 4 年 7 月	稲草〆書帳	庄屋六兵衛→	竪帳	
2059	明治 3 年 3 月	〔出産届綴〕	余部上村 41 番戸平民瀬野兵左衛門（印）他→第 10 区区務所御中	綴	明治 11 年 3 月～ 12 年 1 月
2060	–	〔山林地租書綴〕		竪帳	余部上村
2061	–	〔諸土地反別地租書雛形〕		竪帳	
2062	–	所持田畑一筆限帳	余部上村副戸長瀬野太左衛門、戸長井上奥本→	竪帳	余部上村持主井上奥本
2063	明治 12 年旧正月	〔地税等諸納金書綴〕		綴	
2064	–	弐番帳		竪帳	田別畝数・人名
2065	文久 3 年 9 月	晩田稲痛下見帳	余部上村→	竪帳	〔田別畝数人名書上帳〕と合冊
2066	明治 6 年 1 月 12 日	地券願上候二付反別調帳	余部上村奥本→	竪帳	
2067	–	地所売渡し取調控		竪帳	
2068	明治 9 年 4 月	現地反別総計簿	第拾区余部上村井上奥本所持→	竪帳	
2069	–	〔俳句帳〕		横半帳	
2070	–	〔俳句帳〕		横帳	
2071	慶応 3 年 3 月吉祥日	天台金毘羅様再建寄進覚帳	余部上村世話方武兵衛、奥本→	横帳	
2072	明治 2 年正月 13 日	死去之節香代覚帳		横帳	
2073	明治 14 年 1 月	巡回簿	余部上村総代→	横帳	宮津警察署市場分署
2074	明治 5 年 11 月	家数番号覚帳	余部上村戸長井上奥本→	横帳	表題抹消線、2074・2075 紐
2075	–	〔異動届〕		横帳	稼・縁付・養子
2076	明治 3 年正月 10 日	天台寺寄進帳	余部上村世話方中→	横帳	2076 ～ 2099 紐「井上家関係」

2077	慶応4年正月吉日	天台寺寄進名寄帳	余部上村世話方中武兵衛、奥本→	横帳	
2078	弘化4年12月吉日	孫兵衛働人数帳		横帳	
2079	嘉永2年正月吉日	孫兵衛働人数帳	奥本→	横帳	
2080	嘉永4年正月吉日	亥之年日記帳	奥本→	横帳	米つき、餅つき、みのあみ、たわらあみ
2081	嘉永2年正月吉日	田畑預ケ口覚帳	奥本→	横帳	
2082	明治9年旧正月	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2083	明治19年旧正月	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2084	明治23年旧正月	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2085	明治21年旧正月	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2086	明治16年旧正月	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2087	明治13年旧正月吉祥日	金銭出入相改帳	井上性→	横帳	
2088	明治11年旧正月	金銭出入相改帳	井上豊次郎→	横帳	
2089	明治25年旧正月	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2090	明治12年旧正月吉祥日	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2091	明治26年旧正月	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2092	明治14年旧正月吉日	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2093	明治22年旧正月上3日	金銭出入相改帳	余部上村井上奥本→	横帳	
2094	明治15年旧正月	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2095	明治20年旧正月	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2096	明治24年旧正月	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2097	明治10年旧正月	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2098	明治17年正月	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2099	明治18年旧正月	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2100	-	〔御見分出郷書上〕		横帳	人数、献立
2101	（明治）18年3月5日	村金預り金高記帳	余部上村井上喜右衛門→	横帳	
2102	-	〔榎川石堰図〕		図	彩色、2102～2109包紙「絵図入、余部上村戸長」一括
2103	-	〔榎川石井堰埋土図〕		図	字谷、前田
2104	-	〔余部上村山図〕		図	彩色、奥山、才が谷、後山、森が奥
2105	-	〔余部上村図〕		図	彩色、河川、道
2106	-	〔余部上村葉竹山焼失図〕		図	彩色、余部上村・北吸村入会
2107	-	〔耕地図〕		図	彩色、原図
2108	文化10年	〔江戸御府内図〕	神田弁慶はし丸屋文右衛門→	図	彩色、木版
2109	明治6年5月	〔村見取図雛形〕		図	彩色、田畑、墓地、寺社、郷蔵、小物成場、山林、土手
2110	（文政5）12月22日	松平伯耆守様御領地丹後宮津郷訴之荒増	鍋屋喜兵衛→水嶋何某様	継紙	文政一揆、文政6年正月20日写
2111	9月26日	〔書状〕	松尾寺納所→	継紙	京都へ取引、銀御返納依頼
2112	2月20日	〔書状〕	鹿原山納所→上村七郎左衛門様	継紙	拙寺会講開催
2113	6月6日	〔書状〕	松尾寺→井上七郎左衛門様	継紙	脇差調達
2114	初冬4日	〔書状〕	松尾寺→井上七郎左衛門様	継紙	先月札1貫目出来延引
2115	8月9日	覚	鍋屋嘉兵衛（印「但州豊岡鍋屋嘉兵衛」）→余部上村井上奥本様、瀬野太左衛門様、惣兵衛様	折紙	酒、鯖すし、鯖作り身
2116	11月11日	〔書状〕	松尾寺→井上七郎左衛門様	継紙	来春御恩借依頼
2117	-	〔書状〕		一紙	後欠
2118	1月24日	口上	松尾寺納所→七郎左衛門様	継紙	結縁勧請授与
2119	7月6日	〔書状〕	松尾寺→余部上村井上七郎左衛門様	継紙	疱瘡御守子供衆3人分進上

2120	7月18日	〔書状〕		一紙	堀村覚右衛門様より内々取持
2121	12月1日	〔書状〕	松尾寺→上村井上御内様	継紙	市蔵翁清書見事、手本差上
2122	-	記		一紙	金額、名前
2123	-	〔書状〕	文□□→井上様	継紙	貴殿不都合、出席依頼、前欠
2124	午12月9日	〔書状〕	松尾寺納所小林雅楽（印）→井上七郎左衛門様	継紙	御借用早速調達
2125	-	〔書状〕	松尾寺納所→余部上村井上七郎左衛門様	一紙	後欠
2126	11月17日	〔書状〕	松尾寺理観→上村奥本七郎左衛門様	一紙	京都院主方より金子
2127	-	丸亀ヨリ金毘羅善通寺彌谷寺案内図	富屋町原田屋→	図	木版、破損、2127～2132
2128	-	〔立花図〕		図	
2129	-	〔立花図〕		図	
2130	-	〔立花図〕		図	
2131	天保13年春	〔立花図〕	（印「御家元書林摺り物所村上勘兵衛」）→	図	家元41世立調、木版、破損
2132	-	〔立花図〕		図	2128と同図
2133	（明治38年）	非常特別税々率及新税一覧表		一紙	印刷
2134	（明治）26年2月8日	〔葉書〕	余内村農会（印）→余部下布川範兵衛殿	一紙	農事統計表調査
2135	（明治）26年2月4日	〔葉書〕	加佐郡余内村農会事務所→余部下布川範兵衛殿、井上豊治郎殿	一紙	本府勧業課村上属出張
2136	（明治）5月14日	〔葉書〕	紺屋町依田勘兵衛→余部上村井上奥本殿	一紙	西京より下り荷物
2137	（明治）39年3月21日	〔書状〕	但馬城崎郡気比村山本秀一→余部上井上奥本様	罫紙	父在世中御厚情、封筒
2138	（明治）旧12月9日	〔書状〕	滋賀県大飯郡武藤團→井上豊次郎様	一紙	当瞬金子借用返済、封筒
2139	明治19年5月26日	〔通知〕	元京都駅遞出張局心得一等郵便局長大野省内→井上豊次郎	罫紙	郵便切手売下所廃止、印鑑掛札返納、2139・2140封筒「市場村村田弥惣兵衛、郵便局」
2140	明治19年5月30日	〔書状〕	市場郵便局（印）→	一紙	別紙印鑑掛札返納
2141	-	〔書状〕		継紙	出産子の初節句
2142	明治22年7月	廃嫡願	余部上村井上嘉右衛門→	罫紙	病虚弱、親類惣代井上豊次郎
2143	-	町買物覚		継紙	親3回忌
2144	-	舞鶴局ヨリ各地小包取扱局ニ至ル里程表	舞鶴郵便電信局→	一紙	印刷
2145	明治26年3月	小包郵便物差出人注意	舞鶴郵便電信局→	一紙	印刷
2146	-	〔田畑面積図〕		図	
2147	明治10年8月	上村諸上納判取簿	上村戸長（印）→	罫紙	表紙、破損
2148	明治11年1月	御布告綴込	加佐郡第拾区戸長井上豊次郎→	竪帳	京都府布告、印刷
2149	明治12年1月	御布告綴込	戸長井上奥本→	竪帳	京都府布告、印刷
2150	明治24年7月20日	日本昔噺第十九号大江山（OYEYAMA）	東京下谷上根岸町17番地長谷川武次郎発行→	刊本	彩色、印刷
2151	明治6年5月	地方官心得書	井上奥本所持→	竪帳	大蔵省達、写
2152	明治16年12月4日	決衆講社	丹後国加佐郡余部上村→	竪帳	黒住教教徒、教会
2153	明治15年4月	諸記録文書保存目録	余部上村戸長役場、用掛瀬野太左衛門→京都府知事北垣国道殿	竪帳	表紙朱字「甲号」
2154	明治5年4月	〔高反別調帳〕	余部上村六兵衛→大庄屋江上甚兵衛様	竪帳	裏表紙「御名寄水帳」
2155	明治7年8月	申之民費取調帳	加佐郡余部上村（印）→	竪帳	
2156	明治20年10月15日	告諭第八号	井上奥本→	竪帳	西南戦争に紙幣増発、銀貨の差拡大、戸数掛金

2157	明治 5 年 4 月	高反別調帳	余部上村庄屋六兵衛（印）→	竪帳	
2158	明治 5 年 8 月	御倹見内見願帳	余部上村副戸長瀬野太左衛門（印）、井上奥本（印）、戸長瀬野六兵衛→ 15 第区区長所	竪帳	
2159	明治 5 年正月	三区之内十八戸籍改帳	余部上村副戸長瀬野六兵衛（印）→御役所様	竪帳	
2160	明治 21 年 12 月 31 日	村諸帳面并諸道具附送簿	元総代瀬野喜佐吉他 5 名→総代井上奥本殿	竪帳	
2161	明治 21 年 1 月 5 日	明治廿一年度後期勤勉蓄金取立帳	加佐郡余部上村総代井上奥本→	竪帳	
2162	-	所持田畑年限り減余歩調		綴	雛形
2163-1	明治 5 年 4 月	高反別調帳	余部上村控→	竪帳	
2163-2	明治 5 年 4 月	高反別調帳	余部上村庄屋六兵衛（印）→大庄屋江上甚兵衛様、副区長見習上羽與左衛門様、副区長木船衛門様	竪帳	
2163-3	明治 5 年 8 月	高反別調帳上り帳控	余部上村副戸長瀬野太郎左衛門、同奥本（印）、戸長瀬野六兵衛→豊岡御役所	竪帳	
2164	明治 17 年 5 月 15 日	券状裏書願	加佐郡余部上村譲渡人井上豊次郎、譲請人井上奥本、濱村親類惣代西埜米蔵→加佐郡長野田新殿	綴	
2165	明治 15 年 4 月	戸籍番号并二名簿	余部上村戸長井上豊次郎（印）→	竪帳	
2166	明治 3 年 11 月	余部上村新砂入歩畝改帳	高嶋史生（印）、秋田史生（印）→庄屋百姓中	竪帳	
2167	明治 6 年 5 月 29 日	御布告	戸長→	竪帳	太政大臣三条実美他布達、印刷
2168	明治 4 年 2 月	古砂入帳	余部上村→	竪帳	裏表紙「新砂入帳」
2169	明治 9 年 1 月	現地反別地価総計帳	加佐郡第 15 大区 5 小区余部上村→	竪帳	
2170	明治 6 年 2 月 15 日	屋敷高反別改帳	余部上村副戸長瀬野太左衛門、戸長井上奥本→	竪帳	
2171	明治 12 年	〔村内 20 歳届〕	→第六組戸長上羽與左衛門殿	綴	
2172	明治 6 年 6 月	〔諸通達法令集〕	豊岡県大野権参事→正権区長	竪帳	印刷
2173	明治 16 年 5 月 1 日	村総代日勤瀬野喜佐吉帳簿渡し口	加佐郡第 6 区余部上村井上豊次郎→	竪帳	帳簿引渡目録
2174	明治 13 年 3 月 22 日	券状裏書願	売渡人井上清兵衛、買請人瀬野太郎兵衛、戸長上羽與三左衛門→加佐郡長野田新殿	竪帳	
2175	-	書帳告精調候条伺		綴	土地再調査
2176	明治 11 年 5 月 9 日	券状譲書換願	譲渡人瀬野元藏、譲渡人瀬野直左衛門、戸長井上豊次郎→京都府知事槙村正直殿	竪帳	
2177	明治 10 年 12 月	券状譲書換願		竪帳 2	雛形、田畑売渡証を添付
2178	明治 9 年 4 月	現地反別地価総計帳	余部上村百姓総代瀬野作左衛門、上野嘉兵衛、井上與衛門→	竪帳	
2179	明治 9 年 4 月	現地反別地価総計帳	余部上村百姓総代瀬野作左衛門、上野嘉兵衛、井上與衛門→	竪帳	
2180	明治 6 年 11 月 7 日	御布告	豊岡県参事田中光儀→正権区長	竪帳	井上奥本、瀬野太左衛門、印刷
2181	明治 30 年	後証綴	余部上区長→	竪帳	区長事務引渡済御届
2182	明治 30 年	達示綴	余部上区→	竪帳	
2183	明治 5 年 4 月	高反別調帳	余部上村庄屋瀬野六兵衛（印）→豊岡御県庁	竪帳	
2184	明治 5 年 4 月	高反別調帳	余部上村庄屋瀬野六兵衛（印）→豊岡御県庁	竪帳	
2185	明治 5 年 4 月	高反別調帳	余部上村庄屋瀬野六兵衛（印）→豊岡御県庁	竪帳	
2186	明治 29 年	契約書雛形		横帳	鎮守府開設による土地買上、コンニャク版
2187	明治 5 年 9 月	御布令書写帳	井上奥本→	竪帳	宮華族寺院名目貸付銀

2188	明治 5 年 8 月	高反別調帳上り帳控	余部上村→	竪帳	余部上村副戸長瀬野太左衛門・戸長井上奥本→豊岡県参事田中光儀殿
2189	明治 5 年 2 月	舞鶴局管下第三区之内戸籍調帳	余部上村、第 3 区戸長江上甚兵衛、副戸長瀬野六兵衛→御役所様	竪帳	50 軒、214 人
2190	明治 5 年 8 月	御検見内見願帳	余部上村副戸長瀬野太左衛門(印)、井上奥本(印)、戸長瀬野六兵衛→豊岡御役所	竪帳	
2191	明治 5 年 2 月	舞鶴局管下第三区之内戸籍調帳	余部上村副戸長瀬野太左衛門(印)、井上奥本(印)、戸長瀬野六兵衛→	竪帳	
2192	明治 12 年 3 月 20 日	地価小前総計簿	加佐郡余部上村戸長井上→	竪帳	
2193	明治 11 年	〔諸書類綴〕		綴	綴外
2194	明治 6 年 12 月	〔村内 20 歳免役届〕	加佐郡余部上村戸長井上奥本→	竪紙	
2195	–	〔田痛反別書〕		竪紙	
2196	明治 5 年 9 月	人別調帳	副井上奥本(印)、同瀬野太左衛門(印)→玖津見弘人様	竪帳	生年月日、続柄、名前、旦那寺、表紙に「宿魚吉」記入、2196 ～ 2202 箱
2197	明治 15 年 1 月	地所質入書入売買奥印簿	余部上村戸長井上豊治郎(印「京都府加佐郡余部上村戸長役場印」)→	竪帳	
2198	–	奉願口上書之覚		竪帳	余部下村雲門寺先住・生野銀山禅祖寺隠居師直至道和尚弟子恵寿一件、裁許願状
2199	明治 8 年 3 月 1 日	戸籍取調帳	余部上村井上奥本→	横帳	生年月日、続柄、名歳、13 軒
2200	明治 20 年 3 月 12 日	諸願伺進達控	加佐郡余部上村→	竪帳	退校御届他、表紙は反古紙
2201	明治 29 年 5 月	軍港市街記	井上春光→	竪帳	明治 29 年 5 月より工事築造建築土木請負諸物品買上等の次第、本村従前の沿革軍港に接し村内の新市街道路間数家作り、鉄道着手一切の模様、鎮守府附近地図添付
2202	明治 35 年 5 月 20 日	初版舞鶴鎮守府例規全	舞鶴鎮守府→	刊本	舞鶴鎮守府司令長官東郷平八郎命令書、印刷
2203	明治 36 年 6 月 14 日	鎮守府所在地余部町市街町名明細図	余部本町 1 丁目前田刻→	図	海軍所轄地堺、山岳、道路、彩色、印刷、2203 ～ 2216 木箱一括
2204	–	〔余部町区域図〕		図	小字名、新旧道路、印刷、手書
2205	明治 33 年 8 月	鎮守府玉座正面		図	建築着手
2206	–	丹後国沿革		綴	京都府所轄まで
2207	–	舞鶴軍港道路開通式順序		綴	式次第、配置図
2208	明治 36 年 1 月 26 日	舞鶴鎮守府付近倉梯新市街町名明細図		図	明治 35 年 11 月 21 日命名式、彩色、印刷
2209	–	〔ボートレース・余興次第・図〕	舞鶴鎮守府→	図	印刷
2210	–	舞鶴水交社西洋館新築之図	舞鶴鎮守府→	図	正面、妻側、平面、印刷
2211	明治 37 年 2 月 14 日	清韓日露地図	大阪心斎橋筋安堂寺町西入又間精華堂発売→	図	彩色、印刷
2212	–	〔鎮守府建物外観間取図〕		図	司令長官、玉座
2213	–	舞鶴軍港道路開通式順序		綴	式次第、余興演目・煙火打上順、印刷
2214	–	舞鶴新市街道路改修略図		図	東舞鶴市街・中舞鶴市街配置図、印刷

2215	–	加佐郡余部町全図		図	山林、人家、耕地、彩色
2216	–	〔書、行万水最処〕	大坪道人書→	一紙	
2217	明治8年12月	現地反別地価一筆限明細帳	余部上村井上奥本所持→	竪帳	計36町9反8畝17歩
2218	明治6年3月	御布告	第15大区5小区余部上村→	竪帳	太政官、印刷
2219	明治6年2月1日	御高改帳	戸長井上奥本→	竪帳	287石3斗5升1勺
2220	明治6年6月	田畑屋敷山林小前帳	加佐郡余部上村→	竪帳	
2221	明治5年5月	慶応三卯ゟ明治四未迄村割川除間積帳	余部上村副戸長井上与右衛門(印)、戸長瀬野六兵衛(印)→豊岡県御役所	竪帳	
2222	明治6年1月14日	屋敷反別覚帳	余部上村戸長奥本→	竪帳	
2223	–	〔田畑屋敷書上帳〕		竪帳	
2224	明治5年8月	御検見内見帳	余部上村戸長井上奥本→	竪帳	反古紙使用
2225	明治5年5月	丹後国加佐郡余部上村川々堤防等目箇所取調帳	余部上村副戸長瀬野太郎衛門、戸長井上奥本→	竪帳	井上奥本扣
2226	明治6年1月14日	御布告	余部上村、井上奥本信秀(花押)→	竪帳	豊岡県庁
2227	明治22年1月1日	諸達綴込	余部上村総代井上奥本→	竪帳	
2228	(明治)22年2月6日	村有物慣行調書	余部上村井上奥本→行永村外11ケ村戸長役場御中	竪帳	村中持、午頭天王社、薬王寺社、用水慣行
2229	明治22年3月6日	地方税地租割戸数割共、地租調帳	加佐郡余部上村→	竪帳	
2230	明治22年6月9日	ながうたむかしばはしのわけ	おくもとまさより→	竪帳	「童話長編」、写
2231-1	明治22年1月	自家用料醤油製造届	加佐郡加佐郡餘部上村→	竪帳	余部上村瀬野金蔵(印)他43名→第4区租税検査員御中、2231-1～2合冊
2231-2	明治22年1月	自家用料醤油石数及人員調書	加佐郡加佐郡餘部上村→	竪帳	
2232	明治15年1月31日	証	加佐郡余部上村戸長井上豊治郎(印)→加佐郡長野田新殿	竪帳	地租税・戸数税他租税
2233	明治7年2月	奉伺口上之覚	→地券御役所	綴	堤防入費御規則伺
2234	明治16年	皇国地誌編輯之例則調査	加佐郡余部上村戸長瀬野喜佐吉→	竪帳	郡村誌控
2235	明治22年1月1日	諸願伺進達控	加佐郡余部上村→	罫紙	入学・出稼・結婚届他
2236	明治7年1月3日	元大神宮正遷宮報知書文	丹後外宮神官(印)、祠掌河田正雄→	冊子	木版、破損
2237	明治20年3月11日	諸達綴込	加佐郡余部上村→	綴	村集会員点数表他
2238	明治13年	御布令綴込	丹後国加佐郡第6組余部上村→	竪帳	虎列刺病人届他
2239	明治7年4月11日	野山取調帳	豊岡県官下15大区5小区余部上村、戸長井上奥本、副戸長瀬野太左衛門→	竪帳	
2240	明治5年	文化十一年宗門帳、明治五年戸籍	余部上村→	竪帳	表、反古利用
2241	明治5年8月19日	加佐郡余部上村土目録	副戸長瀬野太郎衛門(印)、戸長井上奥本(印)→	竪帳	
2242	明治7年2月	産物取調帳扣	余部上村、副戸長瀬野太左衛門、戸長井上奥本→田中光儀殿	竪帳	
2243	明治29年旧12月29日	村諸帳面并諸道具附送簿	元区長瀬野礒蔵(印)→区長井上奥本殿	竪帳	
2244	明治8年10月29日	木小屋普請職人日雇諸事覚帳	余部上村井上奥本→	横帳	
2245-1	明治8年1月	金残穀賃附判取帳	加佐郡第15大区5小区余部上村井上奥本→	横帳	2245-1～2綴
2245-2	明治8年1月	金残渡シ口判取帳	加佐郡第15大区5小区余部上村井上奥本→	横帳	
2246	–	上安久堤普請人足覚		綴	
2247	–	十二月収納		横帳	
2248	明治7年5月吉祥日	地券懸役別段之勤覚帳	井上奥本→	横帳	

2249	明治3年正月	万金方覚帳	井上奥本→	横帳	
2250	明治4年正月吉祥日	金方万覚帳之控	奥本→	横帳	
2251	明治5年正月	借用金方覚帳	井上奥本→	横帳	
2252	明治7年1月	万覚帳自身心覚	余部上村井上奥本→	横帳	
2253	明治30年正月吉辰	年中日傭雇記入帳	井上奥本→	横帳	
2254	明治21年旧12月	総遣割帳	余部上村総代井上奥本→	横帳	
2255	明治22年1月4日	明治二十二年度人足記帳	加佐郡余部上村総代井上奥本→	横帳	
2256	明治6年5月朔日	戸長留守中万事受取預り置帳	井上奥本戸長留守中名代→	横帳	
2257	明治22年1月6日	明治二十一年度第四期教育費役場費村費取立帳	加佐郡余部上村総代井上奥本→	横帳	
2258	明治29年旧12月	総遣帳	余部上区長→	横帳	
2259	明治22年1月1日	村惣分諸費取替帳	余部上村総代→	横帳	
2260	-	〔年賦元利書上〕		折紙	安政2年12月より
2261	明治11年8月4日	太鞍井二屋具楽金割帳	余部上村戸長井上豊次郎→	横帳	出金覚添付
2262	明治14年1月1日	郵便切手売下簿	第6組余部上村井上奥本→	横帳	
2263	明治7年1月	地所質入并二売買諸証文控帳	余部上村役人中→	横帳	
2264	明治11年1月	証券印紙郵便切手配分帳	余部上村→	横帳	
2265	明治20年旧2月19日	村惣分并二総代事務所入用帳	井上豊次郎→	横帳	
2266	-	村金利子	奥本→	横帳	
2267	明治9年1月31日	村積金帳	受付井上豊次良、上野弥右衛門→	横帳	
2268	明治12年1月30日	村積金出入帳　扣	井上奥本→	横帳	
2269	明治21年旧12月21日	惣分基定割二付入費買物		横帳	
2270	慶応2年8月吉祥日	早稲晩稲刈上覚帳	井上奥本→	横帳	
2271	明治9年旧10月29日	祭礼入用割帳		横帳	
2272	明治4年9月	御見分入用取替帳	庄屋六兵衛→	横帳	
2273-1	明治7年2月吉祥日	年中万覚帳	井上奥本→	横帳	2273-1～2綴、文書こより綴
2273-2	明治7年2月吉祥日	種揃田畑預ケ口覚帳	井上奥本→	横帳	
2274-1	-	種揃覚		横帳	2274-1～2綴
2274-2	明治3年正月吉祥日	田畑預口覚帳	井上奥本→	横帳	
2275	明治30年正月吉日	種揃并田畑預ケ口人別帳	井上奥本→	横帳	
2276	明治31年正月吉日	種揃并田畑預ケ口人別帳	井上奥本→	横帳	
2277	明治29年正月吉日	種揃并田畑預ケ口人別帳	井上奥本→	横帳	
2278-1	明治12年1月20日	八田村ヨリ上福井迄字大船峠迄車道入費割帳	総代井上式蔵→	横帳	
2278-2	明治22年3月	明治廿年七月より廿一年六月迄村費割帳	餘部上村→	横帳	
2279	明治3年9月吉祥日	早稲晩稲苅上覚帳	井上奥本→	横帳	
2280	明治2年正月吉祥日	田畑預ケ口人々名寄覚帳	井上奥本→	横帳	

2281	(明治 14 ～ 32 年)	〔受取書等綴〕	丹後国加佐郡余部上村井上奥本所持→	綴	「明治 14 年分田税四期納」～「記、加佐郡地図等、32 年旧 3 月　丹後国舞鶴町字丹波榮正堂坂根善蔵」、表紙欠損
2282	寛政 11 年	丹波国大絵図　全	皇都書肆堀川六角下ル町中川藤四郎、三条通柳馬場角堺屋仁兵衛→	図	木版
2283	–	丹後旧事記　巻一巻二共三冊		竪帳	蔵書印「井上諧堂藏書」、写
2284	–	丹後旧事記　巻三四共三冊		竪帳	蔵書印「井上諧堂藏書」、写、同上
2285	–	丹後州宮津府志拾遺	小林玄章再校→	竪帳	写
2286	–	宮津記		竪帳	表紙破損
2287	–	丹後国延喜式神社考誌　加佐郡之部		竪帳	
2288	–	丹後国一色軍記		竪帳	
2289	–	大日本史抄		竪帳	
2290	–	丹後旧事記　巻三拾遺巻五　巻六　巻七　巻八　巻九　巻十		竪帳	天明 3 年其白堂信佶撰、文化 7 年国康訂正、写、共三冊
2291	–	味進受取覚	市左衛門→奥本様	継紙	
2292	11 月 7 日	口述	学校訓導→上村井上豊次郎様	切紙	米肉受取礼、学校標札
2293	旧 12 月 25 日	〔書状〕	はま村嘉右衛門→上村奥本様	継紙	頼母子会講
2294	明治 9 年旧正月 25 日	〔書状〕	井上奥本→矢野茂助様	継紙	年賀挨拶
2295	9 月 25 日	代舌	同長浜江上泰助→保護人上村井上豊次郎様	切紙	出町印形持参依頼
2296	–	覚	奥本→喜右衛門殿	継紙	貸金
2297	12 月 9 日	〔書状〕	武藤團→井上奥本様	罫紙	愛子御祝申上、羽織進呈
2298	明治 9 年 12 月 17 日	〔詰所移転通知〕	拾区詰所詰合中（印）→濱村ヨリ余部上村迄受付所中	罫紙	詰所森村長雲寺から行永村怡雲庵移転、封筒
2299	6 月 28 日	〔封筒〕	保護人下村瀬野利右衛門（印）→保護人上村井上豊次郎様	封筒	
2300	3 月 2 日	覚	小倉村大右衛門→余部上村七郎左衛門様	切紙	受取、2300 ～ 2303 綴
2301	巳 2 月 20 日	覚	魚屋清右衛門→上村七郎左衛門殿	切紙	ころひ
2302	巳正月 18 日	覚	上安久村兵右衛門→上村七郎左衛門殿	継紙	勘定
2303	–	人数覚		切紙	
2304	–	元余部上村公民		罫紙	余内村議員見込人
2305	–	〔上畑方下〕		罫紙	村畑地等級
2306	明治 35 年 11 月 11 日	〔福知山連隊司令官新任通知〕	余部町役場（印）→	一紙	
2307	明治 35 年	府税戸数割等差方法		綴	等級別人名簿
2308	–	献立記		一紙	
2309	–	覚		竪紙	借用銀、弘化元、嘉永元、下書
2310	昭和 23 年 4 月 25 日	新舞鶴	地理調査所→	図	大正 9 年測図 1/25,000、2310 ～ 2329 袋
2311	昭和 23 年 4 月 25 日	舞鶴	地理調査所→	図	大正 9 年測図 1/25,000
2312	昭和 29 年 11 月 25 日	宮津	地理調査所→	図	明治 25 年測図 1/50,000
2313	昭和 27 年 2 月 25 日	舞鶴	地理調査所→	図	明治 26 年測図 1/50,000
2314	昭和 26 年 5 月 25 日	綾部	地理調査所→	図	明治 26 年測図 1/50,000
2315	昭和 30 年 4 月 25 日	綾部	地理調査所→	図	明治 26 年測図 1/50,000
2316	昭和 27 年 8 月 25 日	京都東南部	地理調査所→	図	明治 42 年測図 1/50,000、川彩色
2317	昭和 22 年 10 月 25 日	宮津	地理調査所→	図	明治 25 年測図 1/25,000

2318	(昭和 39 年)	第 1 回日本建築祭案内図		図	東京、早大理工学部、オリンピック関連施設
2319	–	京都市街図	立誠社→	図	観光案内図、西京大学
2320	–	京都観光案内図	福井朝日堂→	図	西京大学
2321	昭和 27 年 12 月	日本商工業別明細図、福知山市、綾部市	東京交通社→	図	
2322	昭和 30 年 8 月 25 日	大江山	地理調査所→	図	明治 26 年測図 1/50,000、一部彩色
2323	–	新日本分県地図滋賀県	日地出版→	図	1/200,000
2324	昭和 8 年 4 月 1 日	新東京中央全図	九段書房→	図	1/33,000
2325	–	東京遊覧はとバス	新日本観光→	図	
2326	–	東京遊覧はとバス	新日本観光→	図	
2327	–	東京遊覧はとバス	新日本観光→	図	
2328	–	京都府	日下和樂路屋→	図	1/400,000
2329	5 月 27 日	〔葉書〕	大連満州第 3112 部隊中道隊宇留間昂之→東舞鶴市余部井上七良様	一紙	満州も夏、裏：南山の乃木将軍詩碑写真
2330	昭和 6 年 10 月	郷土調査	中舞鶴尋常高等小学校→	刊本	ガリ版刷
2331	昭和 6 年 9 月	郷土史	中舞鶴小学校調査部→謹呈井上奥本殿	刊本	ガリ版刷
2332	大正 15 年 8 月	大正十四年加佐郡中舞鶴町現勢一班	中舞鶴印刷所印行→	一紙	印刷
2333	明治 45 年 4 月	維新以前地方民政制度沿革及事蹟調査書	京都府加佐郡余部町→	刊本	調査委員井上奥本、「余部町井上奥本」印、印刷
2334	昭和 7 年 6 月 1 日	置町参拾年史	中舞鶴町役場→	刊本	編輯者瀬野泰蔵
2335	明治 44 年 5 月 8 日	〔舞鶴軍港余部案内記〕	余部案内編纂会→	刊本	前後欠
2336	–	〔丹後守護・国主書上〕		一紙	元亨～天正、方眼紙
2337	大正 13 年 10 月 1 日	日刊丹州時報	発行所舞鶴町字堀上 185 番地株式会社丹州時報社→	刊本	発明奨励の必要他
2338	明治 43 年 5 月 18 日	大阪朝日新聞		刊本	大破
2339	昭和 14 年 12 月 28 日	大阪朝日新聞		刊本	山西省殲滅戦の花他、大破
2340	昭和 16 年 9 月	日本諸学振興委員会研究報告　特輯第二篇（哲学）	教学局編纂→	刊本	
2341	平成 2 年 5 月 31 日	新興の舞鶴、中舞鶴号	新興の舞鶴発行所→	刊本	明治 44 年 10 月 5 日発行、復刻版、瀬野祐幸、出版センターまひつる
2342	–	岡本氏孫流系譜巻		冊子	原稿用紙
2343	–	宮津町の母体に就いて	永濱宇平→井上奥本大雅	刊本	
2344	–	丹後守護一色家系譜私考		冊子	吉津村誌編纂原稿用紙
2345	–	丹後一色氏系譜		一紙	元亨～慶長、方眼紙
2346	–	達第 159 号	余内村役場→区長御中	切紙	教員講習会開催、コンニャク版
2347		維新以前民政制度沿革及事蹟調査		冊子	西大浦村分、他地区「維新以前民政制度沿革及事蹟調査」は明治 44 年調査、コピー
2348	–	〔写真〕		写真 31	家族写真、袋入
2349	昭和 48 年 4 月 29 日	虹	嵯峨根藤枝→	刊本	我が父に捧ぐ
2350	昭和 7 年 10 月 8 日	創立十周年記念地方先賢追慕会講話集	京都府立舞鶴中学校→	刊本	谷口元三郎編集
2351	昭和 59 年 2 月 5 日	独り居のたわごと	瀬野シズ、編集瀬野昌彦→	刊本	明治 40 年 8 月 29 日生の婦人の思出記録
2352	昭和 59 年 5 月 13 日	独り居のたわごと（Ⅱ）	瀬野シズ、編集瀬野昌彦→	刊本	明治 40 年 8 月 30 日生の婦人の思出記録

2353	–	丹後志資料　タ　雑纂三		冊子	田数目録・御檀家帳・大日本史等抜粋、原稿用紙
2354	–	〔丹後志資料〕スセソ		冊子	寺院・地名、原稿用紙
2355	–	〔丹後志資料〕ナ行		冊子	寺院・地名、原稿用紙
2356	–	〔丹後志資料〕ヤ行		冊子	寺院・地名、原稿用紙
2357	大正 15 年 6 月	郷土史料		冊子	雲門寺縁起概要、余部下村誌、瀬野りつ女、丹後一色氏年譜
2358	大正 15 年 2 月	丹後志資料　田数帳ト尾張史系図	井上奥本→	冊子	
2359	–	加佐郡余部町全部		冊子	維新以前民政制度沿革及事蹟調査
2360	–	加佐郡東雲村		冊子	三日市・上東・下東・中山・水間
2361	–	維新以前地方民政制度沿革及事跡調査　加佐郡丸八江村		冊子	八戸地及八田、「加佐郡域町村小字名一覧表」綴挟み込み
2362	–	加佐郡丸八江村、仝有路上村		冊子	丸田・和江・北有路・南有路
2363	–	加佐郡岡田下村、仝西大浦村、仝朝来村		冊子	大川・久田美・志高
2364	大正 9 年 10 月 10 日	尋常小学国語書キ方手本　第四学年用上	発行所東京書籍株式会社、発行者文部省→	刊本	裏表紙「中舞鶴校四年生井上規雄」
2365	–	諸祭文	和歌山県高野山各宗御経調進所経師久五郎→	巻子	印刷
2366	昭和 16 年 12 月 26 日	卒業証書	横浜工業高等学校長従 4 位理学博士冨山保（印）→井上規雄	一紙	建築学科、2366 ～ 2368 筒
2367	昭和 19 年 9 月 21 日	卒業証書	東京工業大学長従 3 位勲 2 等工学博士八木秀次（印）→井上規雄	一紙	建築学科
2368	昭和 18 年 12 月 8 日	合格証書	京都帝国大学総長従 3 位勲 2 等文学博士羽田亨（印）→井上理	一紙	文学部哲学科
2369	明治 26 年 12 月 11 日	褒賞	京都府加佐郡農会（印）→加佐郡余内村井上豊次郎	一紙	米 4 等賞、明治 35 年 1 月 1 日付大阪朝日新聞に 2369 ～ 2375
2370	明治 27 年 11 月 15 日	褒賞授与証	京都府加佐郡余内村農会（印）→井上豊次郎	一紙	第 2 回村農産物品評会米 3 等賞
2371	明治 26 年 11 月 17 日	褒賞授与証	京都府加佐郡余内村農会（印）→井上豊次郎	一紙	第 1 回村農産物品評会米 3 等賞
2372	明治 28 年 10 月 10 日	〔賞状〕	平安遷都 1100 年記念祭協賛総裁大勲位彰仁親王（印）、平安遷都 1100 記念祭協賛会会長従 3 位公爵近衛篤麿（印）→井上奥本氏	一紙	金 2 円を寄付
2373	明治 28 年 10 月	広告	京都市上京区岡崎町平安遷都紀念祭協賛会→	一紙	
2374	10 月 19 日	〔覚〕	余内村役場→井上奥本殿	継紙	参拝章他配布に付
2375	明治 27 年 11 月 1 日	平安遷都千百年記念祭参拝必携図	京都市岡崎町記念祭協賛会事務所、編輯并発行者京都市上京区押小路通東洞院東入左京町 25 番戸平民山崎嘉三郎→	一紙	趣意書
2376	皇紀 2549 年春	〔書〕	（印「井豊」）→	一紙	破損
2377	–	余部町全図		図	彩色、縮尺 6000 分の 1
2378	–	〔余部町全図下絵〕		図	破損
2379	–	〔書〕	（印）→	一紙	包紙「上、円袖道場松蔭老師親筆　良寛」
2380	–	〔書〕	辰昌書（印）→	一紙	
2381	紀元 2571 年夏	〔書〕	井上春光（印）→	一紙	
2382	紀元 2571 年秋	〔書〕	井上春光（印）→	一紙	68 翁
2383	明治 33 年 6 月 27 日	〔引札〕	舞鶴町平野屋横町志摩商店→	一紙	呉服太物・小袖帯地、2383 ～ 2386 巻込
2384	–	〔引札〕	舞鶴港平野屋町志摩呉服店商号よろづ屋→	一紙	呉服太物・小袖帯地

2385	–	〔引札〕	舞鶴町宮本山内國蔵→	一紙	嫁入道具・戸障子襖・板割物
2386	–	〔引札〕	舞鶴軍港余部上本町3丁目高見商店→	一紙	酒類生酢
2387	–	〔教育勅語〕	源希典→	一紙	2387～2389巻込
2388	–	〔御製・御歌〕		一紙	
2389	大正9年11月1日	〔大正天皇肖像画〕	京都日出新聞社付録→	一紙	破損、印刷
2390	–	〔短冊〕		短冊23	内4枚は歌、短冊箱
2391	–	〔チラシ〕	京都六角富小路宮脇売扇庵→	一紙	2391～2394木箱
2392	–	〔扇子〕		物品	
2393	–	〔扇子〕		物品	波・松・太陽
2394	–	〔扇子〕		物品	錦織袋入
2395	–	〔書〕（花）	青葉山々閑人→	一紙	裏打（まくり）、印刷
2396	天明戊申(8)初春	〔画〕（梅に鶯）	応挙（印）→	一紙	裏打（まくり）、印刷
2397	–	〔画〕（源氏物語）	訥言（印）→	一紙	裏打（まくり）、印刷
2398	–	〔画〕（美人画）	勝春章（花押）→	一紙	裏打（まくり）、印刷
2399	–	〔画〕（富士山）	洞白愛信口→	一紙	裏打（まくり）、絹本
2400	明治42年1月	〔美人図〕	大阪朝日新聞→	一紙	2400～2413新聞紙（明治28年12月19日大阪朝日新聞）一括、「諸新聞附録」の札
2401	明治20年	日清両国全権講和談判の図	東京市浅草区西鳥越町2番地太田節次→	一紙	
2402	明治28年7月30日	台湾逆賊征伐近衛師団ノ一部隊鉄道線路付近ノ賊ヲ破	東京文栄社（東京京橋区辻本仁兵衛）→	一紙	文栄社発刊目録付
2403	明治45年4月	〔昭和天皇兄弟殿下写真〕	大阪朝日新聞→	一紙	
2404	明治45年1月	〔大正天皇・皇后写真〕	大阪朝日新聞→	一紙	
2405	明治44年1月	〔明治天皇写真〕	大阪朝日新聞→	一紙	
2406	明治44年1月	〔昭権皇太后写真〕	大阪朝日新聞→	一紙	
2407	大正7年1月	〔大正天皇写真〕	京都日出新聞→	一紙	
2408	明治39年2月	教祖二十年祭式場全図	奈良市破石町橋本信吉→	一紙	
2409	明治30年	日光山図	栃木県都賀郡神山春五郎→	一紙	
2410	明治39年2月	教祖二十年祭式場全図附録	奈良市破石町橋本信吉→	一紙	
2411	大正3年4月	天理教会本部全図	奈良市破石町橋本信吉→	一紙	
2412	明治28年9月	第二軍金州城攻撃大和尚山附近の戦闘	東京市辻本仁兵衛→	一紙	図
2413	大正元年11月	〔明治天皇陵写真〕	大阪朝日新聞→	一紙	
2414	–	古代硝子盃一対		物品2	木箱入、包紙は大正15年12月15日付京都滋賀毎日新聞
2415	–	〔杯〕	帝国電灯株式会社→	物品	純銀服部製、箱入、服部・銀座
2416	–	出征旗	片岡類一→井上理君	物品	
2417	12月6日	記	上安村戸長→上村戸長様	切紙	御用状受取書、2417～2452箱
2418	嘉永4年3月16日	覚証文之事	上村作右衛門→下村嘉右衛門様	竪紙	をりせ・忠兵衛縁談、親不幸・盗み・間男以外は親の預かり知らぬ所である
2419	–	〔和歌草稿書〕		竪紙	
2420	（明治）10年12月	記	神官田中照海（印）→余部上村戸長御中	罫紙	2斗6升9合受取
2421	明治17年12月20日	大日本農会通常会員之証	大日本農会→	切紙	井上奥本
2422	明治31年2月	正会大日本武徳会員之証	大日本武徳会→	切紙	井上奥本君
2423	–	〔和歌〕	釋昭空→	竪紙	
2424	–	港千鳥	恒忠→	一紙	色紙
2425	–	年内早梅		一紙	色紙

2426	明治 10 年 3 月 5 日	鹿児島県有のそのまま拾号	阪府第 3 大区 6 中区新町南通 1 丁目 11 番地金井徳兵衛→	一紙	錦絵
2427	–	鹿児島県有のそのまま拾六号	阪府第 3 大区 6 中区新町南通 1 丁目 11 番地金井徳兵衛→	一紙	錦絵
2428	–	鹿児島県有のそのまま拾八号	阪府第 3 大区 6 中区新町南通 1 丁目 11 番地金井徳兵衛→	一紙	錦絵
2429	明治 10 年 3 月 5 日	鹿児島県有のそのまま八号	阪府第 3 大区 6 中区新町南通 1 丁目 11 番地金井徳兵衛→	一紙	錦絵
2430	–	越中之国富山神通川従来船橋之所今般板橋二架設之図	富山星井町 39 番地小泉重兵衛→	一紙	錦絵
2431	–	楠公記吉野合戦	金鱗堂、一魁齋芳年筆→	一紙	錦絵
2432	明治 10 年 3 月 5 日	鹿児島県有のそのまま六号	阪府第 3 大区 6 中区新町南通 1 丁目 11 番地金井徳兵衛→	一紙	錦絵
2433	明治 10 年 3 月 5 日	鹿児島県有のそのまま三号　熊本城外地雷火	阪府第 3 大区 6 中区新町南通 1 丁目 11 番地金井徳兵衛→	一紙	錦絵
2434	明治 10 年 3 月 5 日	鹿児島県有のそのまま四号　はら切坂官軍大勝利	阪府第 3 大区 6 中区新町南通 1 丁目 11 番地金井徳兵衛→	一紙	錦絵
2435	明治 10 年 3 月 5 日	鹿児島県有のそのまま七号	阪府第 3 大区 6 中区新町南通 1 丁目 11 番地金井徳兵衛→	一紙	錦絵
2436	明治 10 年 3 月 5 日	鹿児島県有のそのまま五号　西郷隆盛本営	阪府第 3 大区 6 中区新町南通 1 丁目 11 番地金井徳兵衛→	一紙	錦絵
2437	明治 10 年 3 月 5 日	鹿児島県有のそのまま初号	阪府第 3 大区 6 中区新町南通 1 丁目 11 番地金井徳兵衛→	一紙	錦絵
2438	–	菊地武光の奮戦	羽石弘志筆→	一紙	裏面：嗚呼筑後川、西條八十、雑誌挟み込みカ
2439	嘉永 6 年 6 月	〔江戸湾海防絵図〕	海防御用掛り→	図	彩色、異国船大小 4 艘、朱書　地域分担藩主名
2440	–	〔江戸湾海防陣立図〕		図	木版、配置陣割　惣人数 750 人余、フリガット 5 艘・蒸気船 3 艘
2441	–	〔和歌一首〕	僧昭宜→	竪紙	
2442	–	〔役儀代計算書〕		切紙	
2443	昭和 5 年 6 月 16 日	実用新案登録証	特許局長官﨑川才四郎（印）→京都府加佐郡中舞鶴町字余部上 14 番戸井上奥本	一紙	発音状態ニ於テ咽頭ノ環状軟骨ノ運動ヲ記録スル装置
2444	–	実用新案登録料納付心得	特許局→	刊本	
2445	昭和 5 年 10 月 29 日	特許証	特許局長官中松眞卿（印）→京都府加佐郡中舞鶴町字余部上一四番戸　井上奥本	一紙	音調記録装置
2446	–	特許料納付心得	特許局→	刊本	
2447	昭和 5 年 8 月 3 日	褒状	帝国商工振興会（印）→京都府井上奥本	一紙	名誉優等賞、音調記録装置
2448	昭和 5 年 8 月 3 日	褒状	帝国商工振興会（印）→京都府井上奥本	一紙	名誉優等賞、音調記録装置
2449	–	帰雁		一紙	色紙
2450	明治 35 年 10 月	〔日本赤十字社京都支部落成式臨席案内状〕	日本赤十字社京都支部長大森鐘一→井上奥本殿	切紙	
2451	–	皇后宮御歌	御歌所長子爵入江為守謹書→	一紙	色紙、包紙
2452	大正 15 年 11 月	〔色紙御下賜趣意書〕	日本赤十字社社長男爵平山成信→	刊本	
2453	–	〔写真帳〕		冊子	寺院、仏像、写真 32 枚、クレヨン画他 3 枚
2454	大正 13 年 10 月 2 日	日刊丹州時報	株式会社丹州時報社→	刊本	
2455	昭和 19 年 5 月 21 日	京都新聞	株式会社京都新聞社→	刊本	
2456	昭和 19 年 5 月 21 日	朝日新聞	朝日新聞大阪本社→	刊本	
2457	–	〔印判〕		物品	印判 3、印肉、文書、袋
2458-1	–	〔黒白紋入幟〕		物品	井桁・五三桐紋、布、252 × 36

2458-2	-	〔武者幟〕		物品	富士の巻狩図、布、290 × 33
2458-3	-	〔武者幟〕	春信（印）→	物品2	立武者・座武者、1 対、布、36.2 × 14.8
2458-4	-	〔武者幟飾、黒払子形〕		物品	全長 70、持手 10
2458-5	-	〔武者幟飾、馬印、赤紐〕		物品	全長 47
2458-6	-	〔武者幟飾、黒毛〕		物品	全長 7
2458-7	-	〔武者幟飾、白毛〕		物品	全長 6
2458-8	-	〔武者幟飾、球〕		物品	全長 10.5
2458-9	-	〔武者幟飾、球小〕		物品	全長 10.5
2458-10	-	〔武者幟飾、棒〕		物品6	長① 74、② 73、③ 60.5、④ 60、⑤ 49.5、⑥ 19.5
2458-11	-	〔武者幟飾、台〕		物品	12 × 55 × 23
2458-12	-	〔武者幟飾、矢屏風〕		物品	
2459	-	日本書紀八～十		版本	仲哀天皇; 神功天皇、応神天皇、破損
2460	-	日本書紀六・七		版本	垂仁天皇、景行天皇、成務天皇、破損
2461	-	日本書紀三～五		版本	神武天皇、綏靖天皇、安寧天皇他 7 名、破損
2462	-	日本書紀十三～十五		版本	允恭天皇、安康天皇、雄略天皇他 3 名、破損
2463	-	日本書紀二		版本	神代下、破損
2464	-	日本書紀一		版本	神代上、破損
2465	-	日本書紀三十		版本	持統天皇、破損
2466	-	日本書紀二十九		版本	天武天皇、破損
2467	-	日本書紀二十六		版本	斉明天皇、天智天皇、天武天皇、破損
2468	-	日本書紀		版本	孝徳天皇、題箋欠、破損
2469	-	日本書紀二十三・二十四		版本	舒明天皇、皇極天皇、破損
2470	-	日本書紀二十～二十二		版本	敏達天皇、用明堪能、嵩峻天皇他1名、破損
2471	-	日本書紀十九		版本	欽明天皇、破損
2472	-	日本書紀十一～十八		版本	武烈天皇、継体天皇、安閑天皇他1名、破損
2473	-	日本書紀		版本	仁徳天皇、履中天皇、反正天皇、題箋欠、破損
2474	-	折りたくしハの記中		写本	
2475	-	折りたくしハの記上		写本	宇野蔵
2476	-	折りたくしハの記下		写本	奥書：正徳 6 年 5 月下源君美（白石）
2477	天保 11 年 12 月	声のしらへ上巻		写本	表紙欠
2478	天保 15 年 9 月	聲調篇下巻	備中関政方→	写本	
2479	-	うらのしほ貝下	摂東夢華園蔵→	版本	和漢洋書籍売捌所京都寺町通四条北江入町文求堂田中治兵衛
2480	明治 8 年 11 月 14 日	国史略一	音博士岩垣先生編次、版権免許五車楼梓→	版本	裏表紙「井上信造」
2481	-	国史略二	従五位下行大舎人助兼音博士源朝臣松苗編次→	版本	
2482	大正 7 年 4 月 6 日	披講案譜附作法	東京市牛込区薬王寺町 74 番地大原重朝発行→	刊本	和歌披講式次第・座席表

2483	天明 8 年 5 月	摩多体文	西海蓮華沙門源昭、良認、皇都経師→	折本	木版、元禄 7 年秋 8 月日書
2484	–	般若心経秘鍵訓読		折本	印刷
2485	元禄 16 年7月	俳諧をたまき大成目録	洛下書林新井彌兵衛版→	版本	俳諧関係辞書、裏表紙：天保 7 年 5 月 21 日、表紙・裏表紙欠
2486	大正 4 年 10 月 20 日	京都府誌　上	京都府→	刊本	2486・2487 帙入
2487	大正 4 年 10 月 20 日	京都府志　下	京都府→	刊本	
2488	安政 2 年 11 月	再版神道九種太祓	寺町通御池下ル大和屋勘兵衛　寺町通三条下ル三河屋利兵衛　皇都經師　五条通冨小路西入經師屋伊三郎→	版本	中臣祓他祝詞集
2489	–	唯一神祇太祓		版本	大祓
2490	安永 10 年正月	をだまき　全	京寺町通五条上ル町書林田中庄兵衛→	版本	いろは引き辞書、跋「元禄十年丁丑孟春穀旦、洛下書林新井彌兵衛版」「改板をたまき之跋、京極五槁石壽庵」、題箋欠
2491	弘化 4 年孟秋	正字玉篇大全　下	東都芝神明前三島町　甘泉堂和泉屋市兵衛藏版→	版本	漢和辞書、表紙手書・綴直
2492	–	妙法蓮華経序品第一		折本	
2493	–	妙法蓮華経譬喩品第三　二		折本	
2494	–	妙法蓮華経藥草喩品第五　三		折本	
2495	–	妙法蓮華経五百弟子受記品第八　四		折本	
2496	–	妙法蓮華経提婆達多品第十二　五		折本	
2497	–	妙法蓮華経常不軽菩薩品第二十　七		折本	
2498	天保 6 年 11 月 24 日	妙法蓮華経観世音菩薩普門品第二十五　八	天台座主一品親王承真撰→	折本	
2499	–	仁王護国般若波羅密多経　天地		折本	手書、後に由緒書抹消
2500	–	文徴明千字文		刊本	印刷徴明書千字文、奥書：嘉靖辛亥（1551）8 月 10 日書
2501	–	妙法蓮華経安楽行品		折本	貼札にオコト点付、金一円、京都姉小路寺町東羽田竹僊堂
2502	大正 9 年 3 月 15 日	増補神道八部大祓、毎朝神拜此心得	京都市富小路三條北入、中村風祥堂→	折本	
2503	–	般若心經秘鍵		折本	遍照金剛撰、入唐沙門空海上表
2504	文久 2 年秋	新板摩多躰文	京都市木屋町二條、貝葉書院→	折本	梵字発音説明譜
2505	昭和 4 年 4 月 1 日	旅の歌	龜井宕山著→	刊本	大阪市南区鹽町 4 丁目濱田成山堂発行所、京都府舞鶴市本町 32 村田篤二発行者
2506	昭和 2 年 7 月	参考伊勢物語（岩波文庫）	屋代弘賢校訂→	刊本	文化 14 年仲春刻成、東京市神田区南神保町 16 番地岩波書店
2507	–	〔浄土真宗用読経本〕		版本	眞宗用、読経開闢音用他
2508	安永 7 年季夏穀旦	〔真言宗読経本ヵ〕	武州高幡山金剛寺 18 世裕盛□□六波羅蜜寺住　快説再校→	版本	2508・2509 帙、題箋無地、奥付「享保元丙申稔下秋日武陽鏡寛誌」
2509	–	〔真言宗読経本ヵ〕	京都市髙倉通松原北入　平井文永堂經房　東京市本郷区春木町（本郷 3 丁目）森江書店発売所→	版本	安永 7 年林鐘布□星日、六波羅蜜寺住快説鏤瑞

2510	-	覚	三郎兵衛→	継紙	田畑米高
2511	閏9月15日	覚	播磨屋市郎右衛門→余部上村奥本様	継紙	紫縮緬小袖、真綿、黒繻子
2512	4月25日	〔書状〕	松尾寺納所→井上七郎左衛門様	継紙	借用依頼
2513	乙未9月7日	覚	逸見講元（印）→余部上村七郎左衛門様	切紙	利息受取
2514	8月20日	〔書状〕	松尾寺→井上七郎左衛門様	継紙	高浜行留守、面談依頼
2515	丑12月	覚	いずや久三郎→余上村七郎左衛門様	継紙	焼物、汁魚、たひ、あら、なます魚、たこ、みこい
2516	-	手取覚		継紙	金額、人名
2517	12月5日	〔書状〕	麹屋忠兵衛→奥本七郎左衛門様	継紙	丹波屋より銀札1貫目借用
2518	丑3月28日	〔借用依頼状〕	六兵衛→七郎左衛門様	切紙	
2519	2月17日	〔書状〕	ゐ屋庄兵衛→井上奥本丈	継紙	借金返済
2520	2月2日	〔書状〕	大庄屋六三郎→長浜村甚兵衛殿余上村七郎左衛門様	継紙	来訪依頼
2521	酉12月26日	〔書状〕	松尾寺納所→上村奥本七郎左衛門様	継紙	訪問通知
2522	寅12月22日	〔書状〕	松尾寺納所→井上七郎左衛門様	継紙	借金返済
2523	戌12月	覚	鍋屋忠兵衛→上村井上七郎左衛門様	切紙	受取
2524	未12月	覚	大俣上村久三郎→余部上村七郎左衛門様	切紙	頼母子通知
2525	辰12月14日	〔元利書上〕	壷屋（印）→余部上村七郎左衛門殿	継紙	
2526	-	覚		継紙	金額、人名
2527	未2月24日	覚	逸見講元中、世話人中→余部上村七郎左衛門様	継紙	掛金明細
2528	申2月27日	覚	壷屋（印）→余部上村七郎左衛門殿	切紙	受取
2529	文久元年11月22日	覚	前庄屋武兵衛（印）→庄屋奥本殿同市左衛門殿	継紙	文書引継明細
2530	元禄9年6月	余部上村土目録	余部上村庄屋清兵衛、同年寄又右衛門→御奉行様	継紙	
2531	-	御献立		継紙	祝儀献立記
2532	3月9日	〔達書〕	大庄屋伊左衛門→	継紙	菜種綿実
2533	-	壬申貢金納通	豊岡県租税課（印）→加佐郡余部上村	折紙	
2534	明治18年5月	明治十八年度教育費戸数割等差課出表	京都府丹後国加佐郡余部上村→	綴	
2535	-	壬申仮免状	（印「[豊岡県」）→丹後国加佐郡余部上村	切紙	田米高
2536	-	〔壬申仮免状〕	→丹後国加佐郡余部上村	切紙	畑石高、壬申仮免状に内封
2537	-	奉願口上之覚		継紙	質物田地5カ所、下書
2538	宝暦10年3月	乍恐応答書之覚下書	余部上村百姓中、年寄八右衛門、庄屋七郎左衛門→御奉行様	継紙	余部下村との山論
2539	-	奉願口上之覚	願主余部上村七郎左衛門→木戸益蔵様	継紙	盗賊赦免願
2540	文化10年8月	乍恐奉願上口上之覚	上安村年寄茂八、同伊左衛門、庄屋太郎左衛門、天台村加庄屋八郎右衛門→御奉行様	継紙	上安村との山論
2541	文化10年8月	乍恐返答書之覚	余部上村百姓中、同年寄長五郎、同庄屋七郎左衛門→御奉行様	継紙	上安村との山論
2542	嘉永5年3月	一札之事	丹後加佐郡田辺栄助、同親類惣代行永村清右衛門判、同真壁村忠兵衛判→室町四条下ル鶴鉾町年寄治郎右衛門殿御町中	切紙	萬屋宇兵衛養子離縁
2543	4月28日	〔書状〕	仲万右衛門→松尾寺御納所民部様	継紙	栄助入家祝、商売繁昌の祝
2544	戌12月28日	〔書状〕	松尾寺役僧中→井上奥本殿	継紙	拝借金受領
2545	-	御定免七ツ之歩		継紙	分米、籾、取米高明細
2546	文政4年4月	乍恐返答書之覚	余部上村百姓中、年寄久右衛門、庄屋源右衛門→今西久内様	継紙	北吸村との山論、2913下書
2547	文化4年3月	鉄炮御札拝借仕証文之事	福来村庄屋次左衛門、余部上村庄屋七郎左衛門（印）→御奉行様	継紙	猪鹿荒、奥書大庄屋武左衛門

2548	文久 2 年	一札之事	丹後田辺加佐郡余部上村役人（印）→諸国在町御役人衆中	継紙	長左衛門悴佐七道中手形
2549	天明 4 年 12 月	質入証文之事	岸谷村太郎左衛門（印）、受人同村年寄太右衛門（印）→御連中様	継紙	奥書：大庄屋倉谷村武左衛門
2550	卯 3 月	定		継紙	藩札使用法
2551	戌 12 月 25 日	〔書状〕	浜村嘉右衛門→上村井上奥本様	継紙	年貢米明細
2552	未 2 月 25 日	〔書状〕	松尾寺役僧→余部上村井上七郎左衛門様	継紙	病人見舞、来訪依頼
2553	6 月 24 日	〔書状〕	松尾寺納所→井上奥本様	継紙	拝借金依頼
2554	宝暦 10 年 3 月	乍恐返度書之覚	上村庄屋七郎左衛門、下村年寄八右衛門、百姓中→御奉行様	継紙	余部下村との山論
2555	宝暦 10 年4月	乍恐口上之覚	百姓中、年寄八右衛門、庄屋七郎左衛門→藤山源内様、相馬友左衛門様	継紙	余部下村との山論
2556	文久 2 年正月吉祥日	田畑預ケ口覚帳	井上奥本→	横帳	後半開披不能
2557-1	-	和田村庄左衛門江貸附覚		横帳	文化 12 年帳面写、2557-1 ～ 2 こより綴、文書綴
2557-2	明治壬申（5）年 8 月	万雑用覚帳	戸長奥本→	横帳	
2558	明治 6 年正月	万事取替もの覚帳	奥本→	横帳	綴に文書
2559	明治 20 年旧 8 月 8 日	早中晩稲数帳	京都府加佐郡井上姓→	横帳	裏：「此大帳に、政治よく、人気よろしく、稲もよく、付処なし」、開披不能
2560	明治 21 年旧 8 月 20 日	稲刈数覚帳	井上奥本→	横帳	
2561	明治 24 年旧 8 月 23 日	いねのかず	あまうちむらあまるべかミいのうえおくもと→	横帳	
2562	明治 25 年旧 8 月 5 日	いねのかず	あまうちむらあまるべゐのうえおくもと→	横帳	
2563	明治 24 年旧 8 月 18 日	いねのかず	あまうちむらあまるべゐのうえおくもと→	横帳	
2564	明治 27 年旧正月 11 日	種揃并ニ田畑預ケ口人別帳	井上奥本→	横帳	開披不能
2565	明治 27 年旧 8 月 23 日	いねのかず	あまうちむらあまるべゐのうえおくもと→	横帳	
2566	明治 27 年旧正月	年中日傭附込帳	井上奥本→	横帳	開披不能
2567	明治 28 年旧正月	年中日傭附込帳	井上奥本→	横帳	開披不能
2568	明治 28 年旧正月吉日	種揃并ニ田畑預ケ口人別帳	井上奥本→	横帳	
2569	明治 28 年旧 8 月 2 日	いねのかず	あまうちむらあまるべゐのうえおくもと→	横帳	
2570	明治 29 年旧 8 月 17 日	いねのかずおぼへ	井上奥本→	横帳	
2571	-	〔稲刈数覚帳〕		横帳	前欠
2572	明治 30 年旧 9 月 1 日	いねのかずをぼへ	井上奥本→	横帳	
2573	明治 31 年旧 8 月 5 日	稲刈数覚帳	井上奥本→	横帳	
2574	明治 32 年旧正月吉日	種揃并ニ田畑預ケ口人別帳	井上奥本→	横帳	
2575	明治 32 年旧 8 月	稲之数	井上奥本→	横帳	
2576	明治 33 年旧正月	年中日傭帳	井上奥本→	横帳	
2577	明治 33 年旧正月吉日	種揃并ニ田畑預ケ口人別帳	井上奥本→	横帳	
2578	明治 33 年閏 8 月 3 日	稲之数覚帳	井上奥本→	横帳	
2579	明治 34 年旧正月	年中日傭帳	井上奥本→	横帳	開被不能
2580	明治 34 年旧正月吉日	種揃并ニ田畑預ケ口人別帳	井上奥本→	横帳	
2581	明治 35 年 2 月吉日	年中日傭帳	井上奥本→	横帳	開被不能

2582	明治 34 年 2 月吉日	種揃并ニ田畑預ケ口人別帳	井上奥本→	横帳	
2583	明治 36 年	田畑作付人別帳	井上奥本→	横帳	稲品種
2584	明治 37 年 2 月吉日	田畑作付人別帳	井上奥本→	横帳	稲品種
2585	明治 38 年 1 月吉日	雇傭人日記帳	井上奥本→	横帳	
2586	明治 38 年 2 月吉日	田畑作付人別帳	井上奥本→	横帳	稲品種
2587	明治 39 年 2 月吉日	田畑作付人別帳	井上奥本→	横帳	稲品種
2588	明治 40 年 2 月吉日	田畑作付人別帳	井上奥本→	横帳	
2589	明治 41 年 2 月	田畑作付人別帳	井上奥本→	横帳	
2590	明治 42 年	田畑作付人別帳	井上奥本→	横帳	
2591	明治 35 年 2 月	日記	井上奥本→	横帳	年始廻礼、破損
2592	明治 36 年 2 月	雇傭人日記帳	井上奥本→	横帳	
2593	明治 37 年 1 月吉日	日記帳	井上奥本→	横帳	
2594	明治 38 年 1 月吉日	日記帳	井上奥本→	横帳	年始廻礼
2595	明治 39 年 1 月吉日	日記帳	井上奥本→	横帳	
2596	明治 40 年 1 月 1 日	日記帳	井上奥本→	横帳	
2597	明治 42 年 1 月吉辰	日記帳	井上奥本→	横帳	
2598	明治 41 年 1 月吉日	日記帳	井上奥本→	横帳	
2599	明治 43 年 1 月吉辰	日記帳	井上奥本→	横帳	
2600	明治 44 年 1 月佳辰	日記帳	井上奥本→	横帳	
2601	明治 45 年 1 月佳辰	日記帳	井上奥本→	横帳	
2602	大正 2 年 1 月吉辰	日記帳	井上奥本→	横帳	
2603	大正 3 年 1 月吉辰	日記帳	井上奥本→	横帳	
2604	大正 4 年 1 月	日記帳	井上奥本→	横帳	
2605	大正 5 年 1 月	日記帳	井上奥本→	横帳	
2606	大正 6 年 1 月	日記帳	井上奥本→	横帳	
2607	大正 7 年 1 月	日記帳	井上奥本→	横帳	
2608	明治 38 年 1 月吉日	金銭出入帳	井上奥本→	横帳	
2609	明治 39 年 1 月吉日	金銭出入帳	井上奥本→	横帳	
2610	明治 40 年 1 月吉日	金銭出入帳	井上奥本→	横帳	
2611	明治 41 年 1 月吉辰	金銭出入帳	井上奥本→	横帳	
2612	明治 42 年 1 月佳辰	金銭出入帳	井上奥本→	横帳	
2613	明治 43 年 1 月佳辰	金銭出入帳	井上奥本→	横帳	
2614	明治 44 年 1 月 1 日	金銭出入帳	井上奥本→	横帳	
2615	明治 45 年 1 月	金銭出入帳	井上奥本→	横帳	
2616	大正 2 年 1 月	金銭出入帳	井上奥本→	横帳	
2617	大正 3 年	金銭出入帳	井上奥本→	横帳	
2618	明治 18 年旧正月	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
2619	明治 26 年旧正月吉日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
2620	明治 27 年旧正月吉日	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2621	明治 28 年旧正月吉日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
2622	明治 27 年旧正月吉日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	

2623	明治 28 年旧正月吉日	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2624	−	〔材木書上〕		横帳	反古紙使用
2625	明治 29 年旧正月吉日	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2626	明治 30 年旧正月吉日	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2627	明治 31 年旧正月吉日	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2628	明治 32 年旧正月吉日	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2629	明治 33 年旧正月吉日	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2630	明治 34 年旧正月吉日	金銭出入相改帳	井上奥本→	横帳	
2631	明治 35 年 2 月吉日	金銭出入帳	井上奥本→	横帳	
2632	明治 36 年 1 月吉日	金銭出入帳	井上奥本→	横帳	
2633	明治 37 年 1 月吉日	金銭出入帳	井上奥本→	横帳	
2634	大正 4 年 1 月	金銭出入帳	井上奥本→	横帳	
2635	大正 5 年 1 月	金銭出納帳	井上奥本→	横帳	
2636	大正 6 年 1 月	金銭出納帳	井上奥本→	横帳	
2637	大正 7 年 1 月	金銭出納帳	井上奥本力→	横帳	
2638	明治 40 年 1 月 1 日	家賃取立帳	井上奥本→	横帳	～大正元年 8 月
2639	明治 32 年 11 月	貸家賃取立帳	井上奥本→	横帳	
2640	大正 6 年 4 月	家賃受継帳	管理者布川甚蔵→	横帳	
2641	明治 32 年 1 月	貸地料取立帳	井上奥本→	横帳	契約解除分
2642	明治 36 年 2 月	質方会計帳	井上奥本→	横帳	
2643	明治 24 年 11 月 26 日午前 4 時	兵役ニ付出発之時	井上奥本→	横帳	餞別
2644	明治 38 年	質家地上ケ費用帳	瀬野佐平→井上様	横帳	
2645	旧 3 月 10 日	記		綴	傘、かんざし、菓子代他、本文抹消
2646	明治 17 年旧 2 月	明治十一年喜右衛門貸付帳写	井上奥本→井上喜右衛門様	横帳	
2647	明治 18 年旧 2 月 26 日	喜右衛門諸勘定取調帳扣		横帳	土井市兵衛より借入金
2648	−	売家残り物覚		切紙	戸棚、ふすま、引きうす他
2649	明治 22 年旧 12 月	建家売渡約定証	売渡人井上奥本、証人井上初蔵→上野榮蔵殿	綴	家箋上下道具、屋根下、障子窓分他
2650	明治 23 年旧 2 月	建家売渡約定証		罫紙	家箋上下道具、屋根下、障子窓分他
2651	明治 20 年 11 月	裁縫室出仕表	井上奥本→	竪帳	
2652	明治 35 年 4 月 10 日	道路開鑿之義ニ付稟請	加佐郡余内村字余部上井上奥本、同郡同村字同上野榮蔵、加佐郡余内村字余部上上野勇吉他 2 名→	竪帳	
2653	明治 19 年 6 月 30 日	強盗難御届	加佐郡余部上村 14 番井上奥本→京都府知事北垣國道殿	竪帳	金 4 円他
2654	明治 22 年 9 月	家普請大工木挽勤隋表	井上奥本→	竪帳	明治 22 年～明治 36 年 9 月
2655	明治 12 年 2 月 13 日	節分ノ夜調相場		竪帳	明治 12 年～大正 4 年
2656	大正 2 年 9 月	金銭出入帳	井上いそ→	竪帳	
2657	明治 34 年旧正月	万控帳	井上弥重郎→	横半帳	頼母子講
2658	大正 2 年 9 月	貸家賃受取帳	井上いそ→	竪帳	
2659	明治 35 年 9 月	下岡のぶ貸家料計算帳	井上彌十郎→	竪帳	
2660	明治 31 年旧 12 月 25 日	金子借用証	井上奥本（印）→上野栄蔵様	罫紙	金 50 円、本文〇印

2661	明治 30 年 6 月 22 日	自五月廿四日至六月廿二日消耗品表	井上奥本→堀池好之助様	罫紙	木炭、石油、白米
2662	31 年 5 月 24 日	自五月四日至仝廿二日消耗品表	井上奥本→堀池好之助様	罫紙	使用物表
2729	明治 38 年 3 月 27 日	修業証書	京都府加佐郡余部町立余部尋常小学校（印「加佐郡余部尋常小学校」）→京都府平民初藏女井上のゑ	一紙	明治 30 年 11 月 8 日生、2729 ～ 2807 黒水引、2730 ～ 2807 を 2729 巻込
2730	（大正）1 年 9 月 10 日	証券交付通知書	郵便貯金局→京都府余部町字余部上本町 3 丁目 309 井上弥十郎殿	一紙	
2731	（明治）44 年 8 月 12 日	保管証券償還當籤通知書	郵便貯金局→京都府丹後国余部本町 3 丁メ 309 番地井上弥十郎殿	一紙	
2732	明治 44 年 7 月 27 日	証	京都府度量衡営業組合員、余部上 4 丁目渡邊商店→井上弥十殿	一紙	棹秤
2733	大正 2 年 6 月 15 日	金子借用書	借主加佐郡余部町奥母通井上いそ（印）、受人仝郡仝町仝字井上奥本（印）→債主惣代瀬野千藏殿	罫紙	2733・2734 封筒「証書井上五市頼母子」
2734	大正 2 年 6 月 25 日	記	井上いそ代井上奥本→債主惣代瀬野千藏殿	一紙	井上五市頼母子金受取
2735	大正 2 年 1 月 14 日	〔信用組合通常総会席通知状〕	保証責任余部信用組合組合長理事瀬野磯藏（印）→井上いそ殿	一紙	本組合第三年度事業報告
2736	明治 45 年 7 月 13 日	売渡し証	舞鶴余部上本町 2 丁目、簞笥洋鏡新道具一式呉服太物商、八百仙号小菅仙太郎→井上奥本様	罫紙	壱間半腰子店台、壱間ノ屋タイ店台、畳四帖ハシゴ、封筒「古物　小管仙太郎証書」
2737	-	証券購入保管請求書	郵便貯金局→	切紙	用紙
2738	明治 39 年 4 月 12 日	土地賃貸借証書	借主竹野郡徳光村字徳光百番戸永嶋長藏（印）、引受人原籍竹野郡間人村寄留加佐郡余部町字余部上 309 番地下岡のぶ（印）→貸主加佐郡余部町字余部上 2 番戸井上彌十郎（印）	竪帳	田、封筒「永島長藏土地賃貸借証書」本紙に印紙貼付契印・割印
2739	大正 3 年 12 月 29 日	告訴取下申立書	加佐郡余部町字余部上 309 番地告訴人井上いそ→新舞鶴警察署御中	一紙	被告訴人字上 7 丁目番地不詳向川サク、示談、2739 ～ 2746 封筒「向川サク書類」、カーボン紙使用
2740	大正 3 年 11 月 30 日	告訴状	代人加佐郡余部町字 5 丁目 444 番地平民農代人道家柳藏→新舞鶴警察署長　警部山崎一殿	一紙	被告訴人向川サク家賃金不足、引受人沢井政治、私書偽造の井上いそ告訴状、カーボン紙使用
2741	大正 3 年 5 月 3 日	債権譲渡通知書、書留内容証明郵便差出証明書	差出人加佐郡余部町字余部上 309 番地井上いそ（印）→受取人加佐郡余部町字余部上 209 番地向川サク殿、加佐郡余部町字余部下 5 丁目沢井政治殿	綴	弁済金債権譲渡、余部局特殊郵便物受領書 2 通、新舞鶴局郵便物配達証明書 2 通
2742	大正 4 年 1 月 10 日	第壱号証		切紙	姉上様御逝去、戸籍謄本之儀、書類剥離
2743	大正 3 年 9 月 18 日	家屋明渡証	借受人向川サク（拇印）保証人磯見石次（印）→井上いそ殿	罫紙	
2744	大正 3 年 11 月 30 日	告訴状	加佐郡余部町字余部上 309 番地井上いそ→新舞鶴警察署長　警部山崎一殿	一紙	奥書：大正 4 年 1 月 10 日警察署、カーボン紙
2745	大正 3 年 11 月 30 日	委任状	加佐郡余部町字余部上 309 番地　井上いそ（印）→	一紙	道家柳藏を代人とする、カーボン紙
2746	大正 3 年 12 月 29 日	精算書	井上いそ、代人道家柳藏→向川サク引受人沢井政治様	一紙	家賃精算書

2747	明治 43 年 6 月 29 日	金員連帯借用証書	連帯借主余部町字余部上 309 番地井上弥十郎（印）、仝町字仝拾 4 番戸連帯借主井上奥本（印）、仝町字仝 15 番戸瀬野萬吉（印）→梅垣藤吉殿　井上時蔵殿	綴	封筒表書「布川甚藏頼母子証書」
2748	大正 5 年1月	土地賃貸契約証書	地主加佐郡余部町字余部上 309 番地井上はる子親権者井上いそ→	竪帳	カーボン紙
2749	大正 5 年1月	土地賃貸契約証書	地主加佐郡余部町字余部上 309 番地井上はる子親権者井上いそ→	竪帳	カーボン紙
2750	–	土地賃貸契約証書	地主加佐郡余部町字余部上 309 番地井上はる子親権者井上いそ→	罫紙	カーボン紙　後欠
2751	大正 5 年 3 月	〔株式会社組織移行挨拶状〕	高木銀行舞鶴支店→井上いそ殿	一紙	印刷、封筒「井上いそ殿」
2752	（大正）5 年 11 月 17 日	〔特別五分利証券、新証券引換通知書〕	余部郵便局→	一紙	2752 ～ 2759 封筒「通信事務　加佐郡余部町奥母通三〇九井上いそ殿」
2753	（大正）6 年 5 月 12 日	通帳受領証	余部郵便局→井上いそ	一紙	
2754	（大正）6 年 5 月 12 日	通帳受領証	余部郵便局→井上はる子	一紙	
2755	（大正）7 年 4 月 19 日	通帳受領証	余部郵便局→井上いそ	一紙	
2756	（大正）7 年 4 月 19 日	通帳受領証	余部郵便局→井上はる子	一紙	
2757	–	証券購入済通知書	爲替貯金局→京都府余部町奥母通り 309 井上いそ殿	一紙	
2758	（大正）4 年 8 月 14 日	証券購入済通知書	爲替貯金局→京都府余部町奥母通り 310 井上いそ殿	一紙	
2759	（大正）4 年 3 月 19 日	証券購入済通知書	爲替貯金局→京都府余部町奥母通り 311 井上いそ殿	一紙	
2760	明治 42 年 5 月 15 日	保険料領収証	神戸海上運送火災保険株式会社余部代理店主藤井常三郎代理朝井憲勲（印「神戸海上運送火災保険株式会社余部代理店印」）→井上弥十郎殿	一紙	保険金 1000 円、保険料 10 円
2761	明治 42 年 5 月 18 日	火災保険証券	神戸海上運送火災保険株式会社常務取締役田中省三（印）（印「神戸海上運送火災保険株式会社余部代理店印」）→保険契約者井上弥十郎殿	一紙	
2762	明治 41 年 5 月 21 日	火災保険証券	大阪市東区備後町 4 丁目 5 番屋敷大阪火災海上運送保険株式会社社長右近權左衛門（印）（印「大阪火災海上運送保険株式会社之印」）→被保険者保険契約者井上弥十郎殿	一紙	保険金 1000 円、保険料 6 円 50 銭
2763	（明治）43 年 2 月 5 日	仮領収証	志楽村字安岡上林太左衛門→井上弥重郎殿	罫紙	36 円、2763 ～ 2772 封筒「借用証書控、但し井上奥本及其他頼母子次第損益鑑」
2764	明治 42 年 12 月 31 日	借用金証書	借用主加佐郡余部町字余部上 289 番地ノ 4 井上佐助（印）、保証人加佐郡余部町字余部上 309 番地井上弥十郎（印）→上林太左衛門殿	罫紙	300 円
2765	明治 38 年 7 月 30 日	連帯金借用証書	連帯借用主加佐郡余部町字余部上 2 番戸井上初藏（印）、連帯借用主仝郡仝町字仝 404 番地　井上五郎右衛門（印）→志楽村字安岡上林太左衛門殿	罫紙	300 円
2766	明治 43 年 2 月 7 日	借用金証書	加佐郡余部町字余部上 308 番地井上弥十郎（印）→井上奥本殿	罫紙	550 円、全体抹消
2767	–	記		一紙	550 円、元利金計算

2768	-	十六人講第十一番取入手金		罫紙	十八人講第五番会取
2769	-	〔利歩計算方法書上〕		一紙	
2770	明治 43 年 6 月 29 日	受取証	井上奥本（印）→井上弥十郎殿	一紙	320 円
2771	明治 43 年 7 月 1 日	受取書	井上奥本（印）→井上弥十郎殿	一紙	80 円
2772	明治 44 年 1 月 7 日	記	井上奥本（印）→井上弥十郎殿	一紙	50 円
2773	大正 7 年 8 月 10 日	証券保管原簿登記済通知書	爲替貯金局→京都府下余部上奥田（ママ）通 309 井上いそ殿	一紙	
2774-1	明治 43 年 2 月 5 日	建家売渡証	売主加佐郡志楽村字安岡 10 番戸上林太左衛門（印） 保証人仝郡仝村仝字 3 番戸上林太吉（印）→加佐郡余部町字余部上井上弥十郎殿	竪帳	加佐郡余部町字大余部上小余部上 290 番地郡村宅地建設、木造瓦葺弐階建住家、2 棟畳建具附、2774・2775 封筒「上林太左衛門ヨリ建家売渡証」
2774-2	-	余部町市街地甲区内建物平面図	上林太左衛門代人井上初藏（印）→	一紙	
2775	-	〔建物平面図〕		一紙	加佐郡余部町字大余部上小余部上 444 番郡村宅地建設、木造瓦葺弐階建住宅、木造瓦葺平屋建住宅
2776	明治 42 年 12 月 7 日	土地賃貸借契約証書	貸主加佐郡余部町字余部上 309 番地井上彌十郎（印）、借主 本籍地徳島県板野郡松坂村字矢武 112 番地、現住地加佐郡新舞鶴町字 1130 番地井上春臺（印）、引請人本籍地新舞鶴町字浜 196 番地、現住地同上井上頼太郎（印）→	竪帳	加佐郡余部町字大余部上小余部上 817 番地ノ 4 郡村宅地、「証明書」「訳取証」「申込書」「土地賃貸借契約証書」、封筒「井上春臺土地賃貸借証書」
2777	大正 3 年	義務貯金領収書	保証責任余部信用組合→井上いそ殿	冊子	大正 3 ～ 5 積立
2778	明治 44 年	義務貯金領収書	保証責任余部信用組合→井上弥十郎殿（訂正）いそ殿	冊子	明治 44 ～ 46 積立
2779	-	記	天理教教会本部（印）→井上イソ殿	一紙	50 銭普請費献納金
2780	-	家付物品目録		罫紙	二階梯子他計 149 点
2781	（明治）43 年 1 月 29 日	郵便貯金通帳	大阪郵便爲替貯金管理支所→余部町上奥母通井上弥十郎方井上はる子	冊子	封筒「余部町奥母通井上弥十郎方井上はる子殿」、通帳付箋
2782	（大正）1 年 8 月 30 日	郵便貯金通帳	大阪郵便貯金支局→余部町奥母通 309 井上いそ	冊子	封筒「京都府余部町上奥母通井上弥十郎方井上はる子殿」「廃物分」
2783	（大正）6 年 2 月 14 日	〔書状〕	京都市佛光寺通り千本東入ル西野嘉寿夫→加佐郡余部町奥母通り井上いそ様	一紙	金子御礼状、封筒
2784	（大正）4 年 3 月 25 日	〔書状〕	西野嘉寿夫→府下加佐郡余部町上奥母通井上いそ様	一紙	無事通学、近況報告返答状、封筒
2785	-	〔書状〕	西村まき→井上御いそ様	一紙	嘉寿夫商業学校 1 年、封筒
2786	（大正）2 年 8 月 17 日	郵便物受領証	加佐郡余部町字余部上 309 番地井上いそ→加佐郡余部町字余部上 290 番地齊藤新太郎	一紙	内容証明、2786 ～ 2797 封筒「債務者斉藤新太郎」
2787	（大正）3 年 5 月 4 日	郵便物配達証明書	新舞鶴郵便局→余部町余部上井上いそ殿	一紙	内容証明受取人余部町余部上 290 番地齊藤新太郎
2788	（大正 3 年 8 月 8 日）	郵便物配達証明書	新舞鶴郵便局→余部上 309 井上いそ殿	一紙	内容証明受取人余部町余部上 290 番地齊藤新太郎
2789	-	〔家賃入金覚〕		一紙	
2790	明治 44 年 2 月 25 日	約定書	齊藤新太郎（印）→井上弥十郎殿	一紙	家賃滞納、支払月日約定

2791-1	明治 43 年 2 月 5 日	建家売渡証	売主加佐郡志楽村字安岡 10 番戸上林太左衛門、保証人仝郡仝村仝字 3 番戸上林太吉→加佐郡余部町字余部上井上弥十郎殿	罫紙	加佐郡余部町字大余部上小余部上 209 拾番地郡村宅地、木造瓦葺弐階建住家、2 棟畳建具附、写
2791-2	大正 2 年 8 月 17 日	債権譲渡証	加佐郡余部町字余部上 309 番地井上いそ →道家柳藏殿	罫紙	12 円、写
2791-3	大正 3 年 5 月 2 日	債権譲渡証	加佐郡余部町字余部上 309 番地井上いそ →道家柳藏殿	罫紙	12 円 80 銭、写
2792	-	郵便物配達証明書	道家柳藏→余部上 309 井上いそ殿	罫紙	新舞鶴郵便局、写
2793	大正 2 年 8 月 17 日	〔債権譲渡通知書〕	余部郵便局（印）→受取人加佐郡余部町字余部上 290 番地齊藤新太郎	罫紙	差出人加佐郡余部町字余部上 309 番地井上いそ（印）
2794	-	郵便物配達証明書	道家柳藏→余部町余部上井上いそ殿	罫紙	写
2795	大正 3 年 5 月 3 日	〔債権譲渡通知書〕	余部郵便局（印）→受取人加佐郡余部町字余部上 290 番地齊藤新太郎	罫紙	差出人加佐郡余部町字余部上 309 番地井上いそ（印）
2796	明治 44 年 7 月 1 日	支払命令正本	舞鶴区裁判所判事加古宣治、裁判所書記西田清（印）→債権者加佐郡余部町字余部上 309 番地平民井上弥十郎、債務者同上 290 番地平民人力車夫斎藤新太郎	罫紙	25 円家賃金催促、1 円 79 銭催促手続費用
2797	明治 44 年 7 月 5 日	通知書	舞鶴区裁判所裁判所書記西田清（印）→仮住所塩尻薫一郎方井上弥十郎殿	一紙	債権者井上弥十郎、債務者斉藤新太郎
2798	明治 44 年 6 月 22 日	証	舞鶴区裁判所執達吏役場（印）→井上弥十郎殿	一紙	手数料 2 円納、2798 ～ 2800 封筒「斎藤新太郎借家証」
2799	明治 44 年 7 月 1 日	約定書	加佐郡余部町字余部上 290 番地所榮三郎（印）→井上弥十郎殿	罫紙	家賃支払
2800	明治 44 年 7 月 1 日	借家証書	加佐郡余部町字余部上 290 番地所榮三郎（印）→加佐郡余部町字余部上井上弥十郎殿	竪帳	
2801	大正 3 年 5 月 12 日	領収書	道家柳藏→向川殿	一紙	10 円、2801 ～ 2803 封筒「家賃受取証」
2802	大正 3 年 5 月 16 日	領収書	余部上 5 丁目 444 道家柳藏→斉藤新太郎殿	一紙	5 円
2803	大正 3 年 5 月 8 日	領収書		一紙	5 円
2804	大正 2 年 11 月 4 日	領収証書	舞鶴支金庫（印）→余部町字余部上井上はる子納	一紙	37 円 9 銭、2804・2805 封筒「課税価格井上はる子」
2805	大正 2 年 10 月 6 日	相続税課税価格決定通知書	舞鶴税務署長副司税官芹澤秀雄（印）→相続人余部町大字余部上井上はる子殿	一紙	課税価 6997 円 78 銭
2806	（明治 40 年）10 月 29 日	〔書状〕	美造→伯父様、井上様	継紙	人見様、心配事に付助け依頼、2806・2807 封筒「丹後舞鶴町井上初藏様親展」「注意書在中、京都市竹屋町通室町東入米穀商人見政吉」
2807	明治 40 年 10 月 28 日	〔書状〕	人見政吉（印）→井上初藏様	罫紙	約束手形一件に付至急引替依頼
2808	明治 37 年 11 月	〔新市街地住家建設認可〕	舞鶴警察署長柚木角衛（印）→井上初藏	竪帳	仕様書、建設物変更届、申請書、建物図面
2809	明治 37 年 4 月 27 日	領収書	余部上雑貨商増田易藏→井上様	綴	借用書も含む
2810	明治 36 年 8 月 11 日	約定書	下岡のぶ（印）→井上初藏殿	罫紙	家賃
2811	明治 35 年 9 月 1 日	建家借用証書	借主加佐郡余部町字余部上反物商下岡のぶ→家主余部上 2 番戸平民農井上初藏殿	綴	
2812	6 月 18 日	〔書状〕	小嶋乙吉→竹原安藏様	一紙	橋本馬藏の件相談依頼

2813	6 月 19 日	〔書状〕	余内村字倉谷武原安蔵→余部町字上井上初蔵様	葉書	建物登記案内
2814	明治 39 年 6 月 10 日	契約証	加佐郡余部町字余部上井上弥十郎→津田信司殿	罫紙	畑売買
2815	明治 40 年旧 11 月 1 日	記	字長浜梅垣藤吉（印）→余部上井上初蔵殿	罫紙	受取書
2816	明治 36 年 5 月 9 日	金子借用証書	余部町字余部上井上初蔵→瀬野嘉右衛門殿	罫紙	
2817	明治 37 年 11 月 16 日	借用金証書	余部町字余部上井上初蔵→梅垣藤吉殿	罫紙	
2818	明治 36 年 2 月 21 日	贈与証	余部町字余部上井上五郎右衛門→瀬野儀蔵殿、井上初蔵殿	竪帳	田畑山林
2819	明治 37 年 2 月 2 日	贈与証	加佐郡余部町字余部上井上初蔵（印）→井上弥十郎殿	竪帳	
2820	明治 44 年 8 月 3 日	土地表示変更登記申請書	加佐郡余部町字余部上井上弥十郎→舞鶴区裁判所御中	綴	
2821	明治 37 年 11 月 30 日	未登記之建物所有権保存登記申請	申請人加佐郡余部町字余部上 2 番戸井上弥十郎（印）→舞鶴区裁判所御中	竪帳	
2822	明治 35 年 2 月 11 日	未登記ノ土地所有権保存登記申請	申請人加佐郡余内村字余部上 1 番戸瀬野金蔵、右代理人同郡舞鶴町字本 54 番戸西野嘉左衛門（印）→舞鶴区裁判所御中	罫紙	
2823	明治 37 年 6 月 2 日	土地表示変更登記申請書	申請人加佐郡余内村字余部上 1 番戸瀬野金蔵、右代理人同郡舞鶴町字本 55 番戸西野嘉左衛門（印）→［舞鶴区裁判所］	竪帳	
2824	明治 37 年 3 月 1 日	売渡証	売渡人加佐郡余部町字余部上 29 番戸瀬野トメ（印）→井上初蔵殿	罫紙	山林
2825	明治 37 年 3 月 1 日	保証書	保証人加佐郡余部町字余部上 44 番戸瀬野礒蔵（印）、保証人加佐郡余部町字余部下 45 番戸瀬野義男（印）→舞鶴区裁判所御中	竪帳	山林
2826	明治 39 年 1 月 29 日	土地所有権保存登記申請	申請人加佐郡余部町字余部上 2 番戸井上初蔵、右代人同郡舞鶴町字北田辺 28 番山田信男（印）→舞鶴区裁判所御中	竪帳	
2827	明治 39 年 1 月 29 日	土地表示変更登記申請書	申請人加佐郡余部町字余部上 2 番戸井上初蔵、右代人同郡舞鶴町字北田辺 28 番山田信男（印）→舞鶴区裁判所御中	竪帳	
2828	明治 39 年 1 月 29 日	土地表示変更登記申請書	申請人加佐郡余部町字余部上 2 番戸井上初蔵、右代人同郡舞鶴町字北田辺 28 番山田信男（印）→舞鶴区裁判所御中	竪帳	
2829	明治 39 年 6 月 12 日	不動産表示変更登記申請書	申請人加佐郡余部町字余部上 2 番戸井上弥十郎、代理人同郡同町字余部下 45 番戸瀬野義男（印）→舞鶴区裁判所御中	竪帳	
2830	明治 41 年 9 月 18 日	不動産表示変更登記申請書	初蔵相続人加佐郡余部町字余部上 309 番地井上弥十郎（印）→舞鶴区裁判所御中	竪帳	
2831	明治 41 年 9 月 18 日	不動産表示変更登記申請書	初蔵相続人加佐郡余部町字余部上 309 番地井上弥十郎（印）→舞鶴区裁判所御中	竪帳	
2832	明治 37 年 11 月 30 日	不動産表示変更登記申請書	申請人加佐郡余部町字余部上 2 番戸井上弥十郎→舞鶴区裁判所御中	竪帳	
2833	明治 41 年 9 月 18 日	未登記ノ土地所有権保存登記申請	初蔵相続人加佐郡余部町字余部上 309 番地井上弥十郎（印）→舞鶴区裁判所御中	竪帳	

2834	明治 41 年 9 月 18 日	土地所有権移転登記申請書	初蔵相続人加佐郡余部町字余部上 309 番地井上弥十郎（印）→舞鶴区裁判所御中	竪帳	
2835	明治 37 年 3 月 1 日	保証書	保証人加佐郡余部町字余部上 44 番戸瀬野礒蔵（印）、保証人加佐郡余部町字余部下 45 番戸瀬野義男（印）→舞鶴区裁判所御中	竪帳	
2836	明治 37 年 11 月 30 日	未登記之土地所有権保存登記申請書	加佐郡余部町字余部上 2 番戸申請人井上弥十郎（印）→舞鶴区裁判所御中	罫紙	
2837	明治 35 年 11 月	賃貸借契約証書正本	賃貸主京都府加佐郡余部町字余部上貳番戸井上初蔵→賃借主余部上 289 番地下岡ノブ	竪帳	
2838	明治 39 年 6 月 4 日	領収書	株式会社百三十七銀行取締役波部本治郎（印）、右代人同銀行綾部支店支配人中山頓五郎（印）→井上弥十郎殿	竪帳	
2839	–	元瀬野万吉所有地		竪帳	土地台帳
2840	–	〔井上初蔵所有地〕	井上初蔵→	竪帳	土地台帳
2841	大正元年 8 月 2 日	相続税法ニ依ル申告	井上はる子幼年ニ付親権者井上いそ→舞鶴税務署御中	竪帳	相続財産明細書
2842	–	相続財産明細書		竪帳	土地ノ部
2843	明治 41 年 10 月 31 日	相続税課税価格決定通知書	舞鶴税務署長税務官藤堂金太郎（印）→相続人加佐郡余部町字余部上 39 番地井上弥十郎殿	綴	相続財産明細書
2844	–	〔財産明細書〕		竪帳	土地建物価格、綴外
2845	大正 7 年 5 月 15 日	〔出納帳〕	京都府加佐郡余部町上奥母通 309 番地井上いそ→	冊子	手帳、牛乳、みぞれ、氷
2846	–	〔のし袋〕	→はる子様	一紙	
2847	明治 33 年 1 月	金品出納証	丹後加佐郡余部井上奥本→	綴	領収証等
2848	明治 36 年	金品出納証	井上奥本→	綴	領収証等、～ 39 年分
2849	明治 40 年	金品出納証	井上奥本→	綴	領収証等
2850	大正 8 年 1 月	金品出納証	井上奥本→	綴	領収証等
2851	大正 4 年 3 月	金品出納証	井上奥本→	綴	領収証等
2852	明治 44 年 1 月	金品出納証	井上奥本→	綴	領収証等、～大正 4 年 3 月
2853	2 月 6 日	記	上村治左衛門→上村奥本様	切紙	酒、2853 ～ 2873 こより
2854	12 月 7 日	覚	京田三衛門→井上奥本様	切紙	産着
2855	–	記		一紙	抹消
2856	–	〔名前札〕	惣七→	切紙 4	押印
2857	–	記		切紙	松の木代、抹消
2858	–	覚		切紙	受取書
2859	11 月 3 日	覚	原田宗右衛門→井上奥本様	切紙	鼠文仙縮緬
2860	5 月 4 日	覚	行永平兵衛→	切紙	酒、抹消
2861	–	桑記		切紙	目方、場所、抹消
2862	–	〔記〕		切紙	名前
2863	–	〔記〕		切紙	金額
2864	–	〔記〕	（印「播州コモヘ播州織屋事藤野弥三郎、諸流御筆所」）→	封筒	筆値段
2865	旧 10 月 1 日	〔書状〕	村上野栄蔵→同井上奥本様	切紙	頼母子金依頼
2866	（明治）24 年 12 月 12 日	記	（印「丹後加佐郡余部港増田印」）→井上様	切紙	酒代
2867	–	〔記〕	奥本→	切紙	福井道路工事費、学資積立金
2868	12 月 7 日	記	瀬野→上様	切紙	金額内訳
2869	–	記		切紙	売米
2870	–	〔記〕		切紙	金額、名前
2871	旧 12 月 20 日	〔記〕	井上奥本→惣代上野栄蔵様	切紙	金銭出納、抹消
2872	–	記		切紙	金銭出納、抹消
2873	–	〔名前札〕		切紙 3	井上丈一、布川惣七
2874	–	下苗代		切紙	場所、坪数、2874 ～ 2909 こより

2875	–	払口		綴	金額、名前、入口
2876	–	〔祝膳献立表〕	井上奥本→	綴	本膳、次の膳、招待者名
2877	–	〔記〕		切紙	金額、名前
2878	–	方鑿		一紙	本宅普請の節方位占、家族の年齢
2879	明治31年旧5月5日	金子借用証	借用人井上奥本→井上初蔵様	罫紙	抹消
2880-1	明治27年12月25日	金子借用証	借用人井上奥本（印）→安久兵左衛門様	罫紙	抹消
2880-2	明治27年旧12月28日	金子借用証	借用人井上奥本（印）→瀬野六三郎様	罫紙	抹消
2881	明治36年	明治三六年朝日新聞代一二三、三ケ月分		切紙	金額、氏名
2882	明治31年旧7月1日	金子借用証	借用人井上奥本→井上初蔵様	罫紙	抹消
2883	明治29年旧8月6日	金子借用証	借用人井上奥本→上野弥右衛門様	罫紙	抹消
2884	明治31年旧7月1日	金子借用証	借用人井上奥本（印）→井上初蔵様	罫紙	抹消
2885	明治30年旧6月5日	金子借用証	借用人井上奥本（印）→上野勇吉様	一紙	抹消
2886	明治29年旧11月6日	借用証	借主井上奥本（印）、受人井上喜右衛門（印）→請主総代瀬野礒藏殿	罫紙	金額請主抹消
2887	明治31年3月9日	証	京都府加佐郡余内村字余部上井上奥本（印）→福井県大飯郡高浜村湯浅勘兵衛様	罫紙	金借用、抹消
2888	明治31年旧12月26日	金子借用証	借用人井上奥本→井上初蔵様	罫紙	抹消
2889	明治29年旧8月6日	金子借用証	借用人井上奥本（印）→上野弥右衛門様	罫紙	抹消
2890	明治30年3月8日	金子借用証	借用人井上奥本（印）→加佐郡舞鶴町字竹屋近藤久兵衛様	罫紙	抹消
2891	明治30年3月8日	金子借用証控	借用人井上奥本→舞鶴町字竹屋近藤久兵衛様	罫紙	抹消
2892	–	記		折紙	買物代人別割当
2893	–	古米記		綴	米高、人名、支払金額
2894	–	献立		綴	本膳、酒肴、朝、翌日
2895	–	種揃覚		折紙	こまる、ひがんもち、うちぐり
2896	12月21日	記	住屋傳兵衛→井上御氏様	継紙	献立
2897	–	記		切紙	支払内訳
2898	–	本膳献立		折紙	
2899	5月24日	〔書状〕	余部村役場→字余部上区長御中	切紙	柴草、松林
2900	–	記		切紙	頼母子、酒、抹消
2901	8月16日	〔封筒〕	余内村役場→字余部上井上豊次郎殿	封筒	反古
2902	–	〔通知〕	加佐郡高等小学校→井上奥本殿	切紙	授業料納付、封筒
2903	–	〔覚〕		切紙	神社用具
2904	亥12月	証	上林や治左衛門→上村井上奥本様	切紙	
2905	–	証	村田拝→余上村奥本様	切紙	油
2906	–	献立		切紙	
2907	–	記	瀬野與平次→井上奥本様	切紙	
2908	明治25年3月30日	金子借用証	借用人井上奥本（印）→	罫紙	抹消
2909	–	〔記〕		切紙	頼母子、抹消
2910	明治13年7月	刑法	京都東洞院通上珠数屋町上ル柳□活版所→	切紙	印刷物
2911	明治10年11月22日	証	神道黒住派神納所→余部上村井上奥本	綴	神文・束修、～明治17年
2912	明治9年11月	〔家族書〕	豊次郎→	切紙	七郎左衛門、奥本、豊治郎
2913	文政4年4月	乍恐返答書之覚	余部上村百姓中、年寄久右衛門、庄屋源蔵→御奉行様	継紙	北吸村との山論

2914	–	議事細則		継紙	明治 16 年 1 月の村会細則
2915	旧 11 月 23 日	買物記		折紙	大祭入用
2916	–	入用金記		切紙	抹消
2917	–	記		切紙	買物、抹消
2918	明治 38 年 6 月 5 日	〔書状〕	大阪市南区三体橋南詰西入福田吉兵衛様方西野いと→御両親様、丹後加佐郡余部町上奥母通一丁目井上奥本様	切紙	大海戦大勝利、封筒
2919	明治 38 年 7 月 20 日	〔書状〕	出征第 4 師団第 16 補助輸卒隊附看護長井上奥本→父上様、大日本帝国丹後加佐郡余部町奥母通井上奥本宅行	切紙	地料家賃取立方、封書、軍事郵便、2919 ～ 2930 紐、2919 ～ 2924 こより、2919 ～ 2920 封筒
2920	–	〔恩給法質問書〕		切紙	2919 に同封
2921	明治 38 年 7 月 23 日	〔書状〕	出征第 4 師団第 16 補助輸卒隊附看護長井上奥本→大日本帝国丹後加佐郡余部町奥母通井上奥本宅行	継紙	封書、軍事郵便、画像不明
2922	明治 38 年 5 月	〔書状〕	第 10 師団臨時衛生隊附井上奥本→大日本帝国丹後加佐郡余部町奥母通井上奥本宅行	一紙	封書、軍事郵便、便箋、2922 ～ 2923 封筒
2923	–	〔ビスケットの中包紙〕	西洋菓子製造所横浜市山下町 59 番レン・クロフォルド株式会社→	一紙	恩賜ビスケット
2924	明治 38 年 6 月 29 日	〔書状〕	出征第 4 師団第 16 補助輸卒隊附看護長井上奥本→大日本帝国丹後加佐郡余部町奥母通井上奥本宅行	継紙	封書、軍事郵便 2919 ～ 2924 綴
2925	明治 38 年 8 月 15 日	〔書状〕	出征第 4 師団第 16 補助輸卒隊附看護長井上奥本→大日本帝国丹後加佐郡余部町奥母通井上奥本宅行	切紙	封書、軍事郵便、便箋、2925 ～ 2926 封筒
2926	明治 38 年 6 月 24 日	〔書状〕	丹後国加佐郡河守町川崎福太郎→第 10 師団臨時衛生隊附看護長井上奥本殿	継紙	日露開戦以来大勝利、封書、軍事郵便
2927	明治 38 年 8 月 8 日	〔書状〕	出征第 4 師団第 16 補助輸卒隊附看護長井上奥本→大日本帝国丹後加佐郡余部町奥母通井上奥本宅行	継紙	年金の件、封書、軍事郵便
2928	明治 38 年 7 月 10 日	〔書状〕	西野末藏→井上奥本様	継紙	封書、軍事郵便、2928 ～ 2930 封筒「大日本丹後国加佐郡余部町奥母通井上奥本宅行、出征第四師団第十六補助輸卒隊附看護長井上奥本」
2929	明治 38 年 7 月 29 日	〔書状〕	奥本→父上様	切紙	
2930	–	〔書状〕	西野末藏→井上奥本様	継紙	
2931	明治 11 年 2 月 15 日	〔学校生徒調〕	保護人井上豊次郎→学務課、余部校当直学校御中	綴	
2932	明治 11 年 7 月	〔余部学校経費綴〕	余部学校（印）→余部上村戸長御中	綴	明治 11 年分、27 部綴
2933	明治 16 年 1 月	議事細則	丹後国加佐郡余部上村井上豊次郎→	竪帳	余部上村村会
2934	–	三百円以下二百円以上所得スル者取調書	何町村何某→	竪帳	綴破損、綴じ糸破損
2935	–	〔所得取調〕		綴	
2936	（明治）9 年 9 月 29 日	〔学校経費〕	余部学校→	綴	
2937	明治 9 年	学費支払部分帳扣六月七月之分	余部学校（印）→	竪帳	
2938	明治 10 年 2 月	学資金勘定書	加佐郡第 10 区余部校保護人堀家新谷→京都府宮津市支庁御中	竪帳	本文抹消
2939	明治 11 年 6 月	学齢人員取調簿	加佐郡第 10 区余部上村余部校保護人→	竪帳	
2940	明治 14 年 12 月 2 日	記	秋保圓平、恒川隼太→余部上村井上豊次郎殿	綴	学校用
2941	–	取調条件		竪帳	学校
2942	11 月	十一月之部薪炭油費		綴	学校

2943	明治 9 年 3 月	学費受払部分帳	余部学校事務掛り瀬野利右衛門（印）→	竪帳	
2944	明治 9 年 7 月	学費受払部分帳六月七月之部	余部学校保護人瀬野利右衛門、井上豊次郎（印）→	竪帳	
2945	–	〔学齢児童調〕		竪帳	印刷、手書交り
2946	明治 14 年 6 月	学事取調条件	丹後国加佐郡第 6 組余部校→	竪帳	
2947	–	学資金勘定書	加佐郡第 10 区余部校保護人堀家新谷→京都府宮津支庁御中	竪帳	本文抹消線
2948	明治 14 年 12 月 15 日	約定証之事	余部上村布川惣吉→余部学校学務委員御中、新築係御中	罫紙	
2949	明治 14 年 12 月 12 日	学事取調	加佐郡余部上村戸長井上豊次郎（印）→加佐郡役所御中	罫紙	
2950	明治 10 年 2 月 6 日	〔書状〕	第 10 区詰所（印）→余部校保護人中	罫紙	学校学資金勘定書
2951	–	記		罫紙	学資金の件
2952	1 月 28 日	記	上村保護人井上豊次郎→保護人御中様	罫紙	金銭、抹消
2953	–	記		罫紙	金銭、抹消
2954	明治 31 年旧 12 月 26 日	金子借用証	借用人井上奥本（印）→井上初蔵様	罫紙	金 50 円、抹消
2955	明治 31 年旧 12 月 26 日	金子借用証	借用人井上奥本（印）→井上初蔵様	罫紙	金 90 円、抹消
2956	明治 31 年旧 12 月 26 日	金子借用証	借用人井上奥本（印）→井上初蔵様	罫紙	金 90 円、抹消
2957	–	記		継紙	貸地代米、抹消
2958	–	〔覚〕		切紙	石高、抹消
2959	（明治）32 年旧 7 月 24 日	記	井上奥本（印）→井上初蔵様	切紙	金 65 円預、抹消
2960	–	〔覚〕		切紙	羽織・襦袢他、抹消
2961	–	記		切紙	戸割金
2962	–	〔覚〕		切紙	地価、余部校印
2963	正月 27 日	〔書状〕	余部学校ニテ秋保圓平→井上奥本様	罫紙	学資金取替の件、封筒
2964	–	〔建物見取図〕		切紙	
2965	–	〔新築金見積〕		切紙	5 ヶ村戸割計算
2966	明治 33 年度	京都府加佐郡蚕糸同業組合員	（印「京都府加佐郡蚕糸同業組合事務所印」）→	切紙	印刷
2967	文久 4 年 2 月	証文之覚	余部上村庄屋市左衛門、同断奥本→	竪紙	銀札 1 貫 975 匁
2968	寅 12 月 26 日	学校取替口	上村保護人井上豊次郎→保護人御中様	切紙	本箱・諸入用・薪代他
2969	9 月 26 日	〔書状〕	長浜保護江上泰助→学校秋保圓平様	一紙	別紙願書之件、便箋
2970	26 日	〔書状〕	学校訓導秋保圓平→北吸村堀池新谷様	切紙	願書の件に付
2971	10 月 22 日	〔学校支払書上〕	教員→井上様	切紙	採点紙、美濃紙、罫紙他
2972	–	豊岡県小学夜学課業表		一紙	印刷
2973	明治 10 年 1 月	学賃金勘定書	加佐郡第 10 区余部保護人井上奥本→京都府宮津市庁御中	竪帳	
2974	明治 9 年 10 月 18 日	月給請取証	余部学校代判井上豊次郎（印）→区会所御中	罫紙	准 10 等訓導秋保圓平月給、抹消
2975	明治 9 年 10 月 18 日	日当請取証	余部学校代判井上豊次郎（印）→区会所御中	罫紙	准 10 等訓導秋保圓平月給、抹消
2976	–	〔日付書上〕		罫紙	
2977	–	回達	堂奥校羽賀楳二郎（印）→余部校保護人御中	罫紙	諸入費割之義
2978	3 月 28 日	口上		罫紙	別証差上候、2978 ～ 2980 封筒「余部上邨井上奥本様　秋保圓平
2979	4 月 4 日	〔書状〕		罫紙	図書買物依頼
2980	明治 10 年 3 月 24 日	記	秋保圓平（印）→井上奥本様	罫紙	月給受取

2981	10 月 24 日	〔書状〕	嘉右衛門→井上七郎右衛門様	切紙	宮津茂介様方安産、綿入れ差上げ候
2982	–	覚		継紙	拝借金他
2983	文久 3 年 12 月	済口札之事	余部下村惣百姓中、庄屋半兵衛、同作左衛門→大庄屋様	切紙	水無月浜一件、書式雛形
2984	–	〔旅立句 2 首〕		切紙	
2985	天明 8 年 12 月 1 日	〔申ノ御未進書上〕	余部上村安右衛門(印)→村百姓中、年寄六郎右衛門殿、庄屋七郎左衛門殿	切紙	
2986	9 月 27 日	〔書状〕	同武兵衛→庄屋七郎右衛門様	切紙	高名寄帳拵依頼
2987	6 月 17 日	〔書状〕	武兵衛→七郎右衛門様	継紙	御礼の酒送付
2988	–	〔封筒〕	舞鶴税務署(印)→余内村字余部上井上奥本殿	封筒	所得税
2989	安政 2 年 3 月	宗門入用割帳	武兵衛→	横帳	29 匁 1 分 9 厘、47 軒
2990	文政 9 年 2 月 21 日差上	先大庄屋兵左衛門殿手控返事覚	余部上村庄屋徳藏控→	横帳	山論一件顛末控
2991	–	記		綴	法事到来物・金品控
2992	明治 39 年 9 月吉日	進上茂久録	井上奥本→井上初藏様	綴	熨斗、扇子、不老泉、鰹節、精米、白髪
2993	明治 43 年 5 月 13 日	おすえ縁附心覚帳		横帳	祝儀受控・輿入当日費用 11 月 2 日聟饗応祝儀受控・献立覚
2994	明治 36 年 4 月	本宅瓦屋根普請帳	井上奥本→	横帳	木材・瓦・人夫諸費用
2995	明治 27 年旧 12 月 16 日	天龍講勘定帳	講中→	横帳	諸費用勘定
2996-1	明治 22 年旧 9 月 21 日	家普請万覺帳	〔井上奥本〕→	横帳	旧 9 月 21 日始、諸道具・材料買物付、大工・木挽日当支払覚、普請に付祝儀覚 手斧始メ祝儀、明治 23 年旧 3 月 27 日棟上家移ル祝儀覚、2996-1 ～ 4 綴
2996-2	明治 23 年 1 月 24 日	家普請大工木挽手間相改帳	井上奥本→	横帳	
2996-3	明治 23 年旧 11 月 13 日	普請材木配賃銭調帳	井上奥本→	横帳	
2996-4	明治 22 年旧 11 月	普請中日庸合力附込帳	井上奥本→	横帳	
2996-5	–	〔献立覚〕		横帳	本膳献立 43 人前、次ノ膳 36 人前、三番ノ膳 10 人前
2997	–	順帳壱		横帳	地所別水田畝耕作人
2998	–	証		綴	余部校学務委員、教員他
2999	–	〔石高人名書上〕		綴	紙背明和元年 12 月「新畑新林改帳」
3000	宝暦 7 年 12 月	村夫寄覚帳		横帳	人別内訳、破損
3001	–	壱はん帳		横帳	田畝耕作人、破損
3002	–	記		一紙	祝儀・祭礼土産覚、ろうめん
3003	–	嘉右衛門田地之覚		一紙	破損
3004	安政 3 年正月吉祥日	雑費取替覚帳	七郎左衛門→	一紙	表紙のみ
3005	–	〔絵画まくり〕	呉春(印)→	一紙 8	
3006	明治 36 年 4 月	屋根普請受取書類入	井上奥本→	綴	請求書、封筒
3007	–	記		綴	家普請、3007 ～ 3058 封筒「受負証書類」
3008	明治 35 年 2 月 7 日	建家受負代金受取証	受取人高雄善四郎(印)→渡人井上奥本	折紙	1002 円
3009	明治 35 年 6 月 26 日	記	呉湊和樂町青盛常八郎(印)→井上奥本殿	綴	小作米代金請求書
3010	明治 34 年	記	森本六蔵→井上奥本様	綴	受取書
3011	2 月 1 日	記	岡庄→奥本様	切紙	受取書

3012	–	〔小作料〕	高嶋定吉→	切紙	
3013	4月	記	瀬野峯藏→上井上奥本様	切紙	
3014	–	〔出入記〕		切紙	収支控
3015	–	記		継紙	入金控
3016	明治35年7月22日	〔普請材手間賃明細〕		罫紙	普請材、手間賃明細
3017	明治35年1月27日	記	舞鶴軍港藤川勝治郎→余部上井上殿	罫紙	請求書
3018	明治35年2月4日	〔受取書〕	藤川店（印）→井上様	罫紙	
3019	明治35年2月7日	記	藤川勝蔵（印）→	罫紙	瓦代
3020	3月	〔記〕	（印「東舞鶴軍港内余部上、銀扇堂表具師小畑銀蔵」）→井上奥本様	切紙	襖・掛物
3021	–	土地借用証書		罫紙	雛形
3022	–	〔家屋図面〕		切紙	
3023	2月4日	〔受取書〕	銀扇堂、岡本庄吉→	切紙	
3024	明治34年11月16日	契約証	東大浦字栃尾25番地高雄善四郎（印）→井上奥本殿	罫紙	建家延引
3025	旧6月24日	瓦送り記	字倉谷瓦製造所原田清三郎（印）→余部上井上奥本様	継紙	
3026	明治32年6月21日	請取証	字くら谷原田清三郎（印）→字上村井上奥本様	切紙	
3027	（明治）32年10月10日	請取証	余内村字倉谷原田清三郎（印）→余内村字余部上井上奥本様	切紙	
3028	明治32年6月14日	契約証	加佐郡余内村字倉谷請負人原田清三郎（印）→本郡余内村字余部上井上奥本様	罫紙	瓦4000枚
3029	明治36年12月2日	新市街地建設物落成届	原籍京都府加佐郡余部町字余部上14番戸住所仝前平民農業井上奥本→舞鶴警察署長警視柚木角衛殿	罫紙	井戸
3030	明治34年5月26日	受負証	瓦販売所藤川勝次（印）→井上奥本殿	罫紙	倉谷山内嘉蔵製中上等瓦2万枚
3031	明治34年4月9日	新市街地建設物落成届	原籍京都府加佐郡余部町字余部上14番戸住所仝前平民農業井上奥本→舞鶴警察署長警視柚木角衛殿	罫紙	住家
3032	（明治）33年12月14日	瓦請負証	請負者余部上瓦合資会社本店支配人藤川勝治郎（印）→井上奥本様	罫紙	5000枚
3033	（明治）33年12月14日	屋根葺請負証	請負者余部上瓦合資会社藤川勝治郎（印）→井上奥本様	罫紙	
3034	10月2日	記	瀬野峯藏→井上奥本様	継紙	壁塗工事代明細
3035	–	〔建築見積書〕		竪帳	
3036	–	建築地坪弐拾坪全部明サイ書		綴	建築図
3037	–	〔元利出納〕		切紙	
3038	旧11月16日	記		切紙	瓦葺代勘定書
3039	12月19日	勘定書	大工高雄善四郎（印）→井上奥本様	切紙	
3040	明治33年12月21日	家屋建築請負証	舞鶴町字丹波森本六蔵（印）→井上奥本様	竪帳	図面、仕様書
3041	–	〔家屋図面〕		切紙	
3042	明治36年11月4日	〔認可書〕	舞鶴警察署長警視柚木角衛（印）→加佐郡余部町字余部上井上奥本	綴	家屋建築落成使用、井戸掘削
3043	明治34年6月5日	請負証	受負人大工高雄善四郎（印）→井上奥本様	竪帳	
3044	–	仕様書	瀬野峯藏→井上様	罫紙	
3045	4月25日	定約書	瀬野峯藏→井上奥本殿	切紙	
3046	明治37年8月8日	新市街地建設物落成御届	原籍京都府加佐郡余部町字余部上14番戸住所仝前平民農業井上奥本→舞鶴警察署長警視柚木角衛殿	綴	図面
3047	明治34年4月1日	新市街地建設物使用変更届	原籍京都府加佐郡余部町字余部上14番戸住所仝前平民農業井上奥本→舞鶴警察署長警視柚木角衛殿	竪帳	図面、鎮守府街道
3048	2月7日	〔受取書〕	岡本庄吉→	切紙	
3049	（明治）34年5月9日	家屋建築受負証	余内村字余部下磯貝宗三郎方横田定吉（印）→井上奥本殿	竪帳	図面、仕様書

3050	明治 34 年 12 月 20 日	新市街地建設物落成届	原籍京都府加佐郡余部町字余部上 14 番戸住所仝前平民農業井上奥本→舞鶴警察署長警視柚木角衛殿	罫紙	
3051	明治 34 年 4 月	新市街地建設物落成届	原籍京都府加佐郡余部町字余部上 14 番戸住所仝前平民農業井上奥本→舞鶴警察署長警視柚木角衛殿	罫紙	
3052	明治 37 年 4 月 24 日	御届	加佐郡余部町字余部上 14 番戸井上奥本→舞鶴警察署御中	罫紙	
3053	明治 34 年 4 月	新市街地建設物落成届	原籍京都府加佐郡余部町字余部上 14 番戸住所仝前平民農業井上奥本→舞鶴警察署長警視柚木角衛殿	罫紙	新市街地建設物建設取消届下書添
3054	明治 32 年旧 6 月 4 日	建築請負証	加佐郡東大浦村字栃尾 25 番地請負主高雄善四郎（印）→仝郡余内村字余部上井上奥本殿	罫紙	
3055	-	設計書		綴	
3056	-	〔設計書〕		罫紙	
3057	-	〔家屋図面〕		切紙	
3058	明治 32 年旧 6 月 4 日	金子借用通	借主東大浦村字栃尾高雄善四郎（印）→貸主井上奥本	切紙	手附、材木
3059	午 12 月	覚	壺屋（印）→余部上村庄屋七郎左衛門殿	継紙	米銀勘定
3060	2 月 16 日	〔書状〕	龍勝寺→奥本七郎左衛門様	継紙	一山西堂当秋受持金子無心
3061	12 月 27 日	卯之小通七郎左衛門		継紙	
3062	寅 12 月 17 日	〔覚〕	壺屋（印）→余部上村庄屋七郎左衛門殿	継紙	米銀勘定、前欠、下部破損
3063	午 12 月 17 日	〔覚〕	壺屋→余部上村庄屋七郎左衛門殿	継紙	米銀勘定、前欠
3064	文化 11 年 12 月	百姓立会連判致高改証文事	次右衛門（印）他 33 名、年寄長五郎（印）、庄屋七左衛門（印）→	継紙	
3065	丑正月	覚	大波下村孫三郎→上村七郎左衛門様	切紙	頼母子銀相渡
3066	12 月 16 日	一桐売長覚	余部上村庄屋七郎左衛門→えひすや藤兵衛様	切紙	
3067	-	〔覚〕		切紙	惣分成詰他
3068	庚子 9 月 5 日	覚	壺屋世話方→余部上村庄屋七郎左衛門様	切紙	60 人講利息請取
3069	子 12 月 24 日	覚	瓦屋忠衛門→余部上村七郎左衛門様	切紙	瓦代
3070	戌 1 月 4 日	覚		切紙	端裏「米方差引書」
3071	神無月 24 日	〔書状〕	松尾寺納所→上村井上七郎左衛門様	継紙	来月京都へ使、古金引替
3072	子 12 月 24 日	覚	舟屋宗右衛門→上村七郎左衛門様	切紙	茶碗他
3073	子 11 月	覚	こん屋六郎兵衛→上村七郎左衛門様	切紙	こもん、布羽織
3074	-	〔占書上〕		継紙	6 ～ 12 月
3075	7 月 4 日	〔書状〕	下谷村四郎左衛門→はま村藤右衛門様、上村七郎左衛門様	継紙	当年村方殊外やかましき事出来
3076	6 月 18 日	〔書状〕	松尾寺→上村井上七郎左衛門様	継紙	御内室参詣御礼
3077	10 月 18 日	〔書状〕	安井大介→余部上村七郎左衛門殿	継紙	三宅氏御家内相談
3078	亥 12 月 18 日	〔書状〕	浜村嘉右衛門→上村七郎左衛門様	継紙	行永村清左衛門発起 2 番跡掛
3079	6 月 24 日	〔書状〕	雲門寺→上村七郎左衛門殿	継紙	銀札 500 目借用依頼
3080-1	12 月 10 日	覚（借用書上）	松尾寺納所手代小谷佐平次→井上七郎左衛門様	継紙	借用
3080-2	申 12 月 10 日	覚（借用銀渡）	松尾寺納所→井上七郎左衛門様	継紙	3080-1 巻込
3081	明治 9 年 7 月	余部学校学費受払部分帳六月七月之部	保護人瀬野利右衛門他行二付代井上豊次郎（印）→	竪帳	薪炭油費
3082-1	文化 8 年 3 月	大峯執行勧化帳	使宝院観通役内→	竪帳	余部上村
3082-2	宝暦 9 年正月	御参宮帳	余部上村→	竪帳	「覚」折紙添付
3083	-	〔山林反別地租書上〕		竪帳	字奥母 410 番壱等持主井上豊次郎、付箋

3084	–	奉願口上之覚		横帳	北吸村貸付勘定年延、下書
3085	–	〔勘定書上〕		折紙4	
3086	–	記		切紙	土地敷金
3087	大清光緒32年正月22日	〔漢詩〕	薫鉄嶺銀岡学堂事金瑞徴書（印）→	一紙	黒雲翻墨、七言律詩、3087～3105こより「天龍寺大徳寺雲門寺支那人其外書類」
3088	–	〔蟹画〕	清国古技余居士西岡筆→	一紙	桜翻大人補譬池玩
3089	光緒丙午春	忠孝	補用知県劉東娘（印）→	一紙	
3090	戊午冬日	〔漢詩〕	雪堂恒（印）→	一紙	江城寒菊・・・・
3091	戊午歳暮	〔漢詩〕	雪堂恒（印）→	一紙	伯春未己・・・
3092	–	〔和歌〕	辰昌→	一紙	あしひきの・・・
3093	–	松間月	辰昌→	一紙	松間月
3094	–	〔和歌〕	龍山瑞愛（印）→	一紙	わかれなは・・・
3095	–	〔和歌〕	龍山瑞愛（印）→	一紙	世の中と・・・、明治天皇御述懐
3096	–	〔和歌〕	龍山瑞愛（印）→	一紙	子を思ふ・・・
3097	–	〔和歌〕		一紙	たゝ人ハ・・・
3098	–	日清戦役凱旋之詩	天龍蒼玉（印）→	一紙	弾丸如霰・・・、井上春光翁作
3099	–	奉祝御即位大典拙偈	天龍管長台岳（印）→	一紙	鎮海転頭・・・
3100	–	〔漢詩〕	天龍蒼玉道人（印）→	一紙	風吹柳條・・・・
3101	–	〔漢詩〕	天龍蒼玉叟（印）→	一紙	万軽松風・・・
3102	–	〔漢詩〕	天龍蒼玉叟（印）→	一紙	無心猶場・・・
3103	–	自意	紫野松安（印）→	一紙	
3104	–	〔俳画〕	瑞愛→	一紙	子もちかめ
3105	大正8年1月22日	〔日出新聞〕		刊本	3087～3104包紙
3106	明治38年10月	横浜沖凱旋観艦式艦隊排列図	水路部→	一紙	
3107	明治38年6月	日露軍艦存失比較	大本営海軍幕僚→	一紙	
3108	–	〔九州方面図〕	井上寅次郎→	一紙	鉄道線路、対馬竹敷、手描、彩色
3109	–	〔北海道方面図〕	井上寅次郎→	一紙	鉄道線路、手描、彩色
3110	明治38年10月25日	日本海大海戦実況	東京都神田区一ツ橋通町17番地尚美堂、横須賀旭町角屋書店→	一紙	彩色、破損
3111	（大正4年）	京都府全図	京都二条合資商報会社→	一紙	大正3年2月26日舞鶴鎮守府検閲済、大正3年3月9日舞鶴要塞司令部検閲済、大正4年8月25日舞鶴要塞司令部検閲済
3113	元禄13年青和上浣	伊勢物語	大澤山人風観斎（印）→侍従殿	写本	3112・3113桐箱
3112	昭和6年12月	元禄十三年風観斎施点伊勢物語	井上諧→	冊子	表題墨書　内容ペン字
3114	寛政7年9月	重刻発字便蒙解	東都書肆小川彦九郎、前川六左衛門発行（印）→	版本	叙：宝暦庚辰（10）年8月守山小川道記謹誌、挟込文書
3115	天保14年9月	正字玉篇大全上	東都書林甘泉堂蔵梓→	版本	序：池田義真識、画引字典、上・下に分冊
3116	弘化2年夏	貫之集類題　完	鈴木縫殿助穂積信庸藏板→	版本	凡例：天保13年秋鈴木信成
3117	明治庚寅（23）夏	流芳遺墨	海舟書屋→	折帖	著名人遺墨集、3117・3118帙「流芳遺墨納入附追賛一話」
3118	明治24年7月10日	追讃一話	編集者福田敬業、発行兼印刷者大橋新太郎日本橋区本石町3丁目16番地、発兌元博文館東京日本橋区本石町3丁目13番地（印「小浜吉岡書籍館」）→	刊本	人物略評伝、奥書：明治庚寅仲春勝安芳（印）

3119	–	〔短冊集〕		短冊帖	短冊・白紙あり、原や小塩の山の小松原（後撰和歌集）、紙箱
3120	大正7年4月	記紀中の国語の声符	井上奥本、（印「井上諧堂」）→	冊子	書写、古事記・日本書紀の声符
3121	–	論語序説		版本	
3122	–	中庸章句		版本	
3123	–	八雲抄　序・一・二		版本	「諧堂蔵書」印
3124	–	八雲抄　三		版本	「諧堂蔵書」印
3125	–	八雲抄　四・五・六		版本	「諧堂蔵書」印
3126	明治36年1月30日	小倉帖　上	筆者小野鋼之助東京市神田区猿楽町3丁目2番地、発行兼印刷社吉川半七東京市京橋区南伝馬町1丁目12番地→	刊本	吉川半七蔵、小倉百人一首50首、3126・3127紙箱
3127	明治36年1月30日	小倉帖　下	筆者小野鋼之助東京市神田区猿楽町3丁目2番地、発行兼印刷社吉川半七東京市京橋区南伝馬町1丁目12番地→	刊本	小倉百人一首50首
3128	–	山田武太郎著　日本大辞書緒言		冊子	書写、序、明治25年7月美妙齊
3129	文政庚辰（3）年2月	百首異見一	帝都寺町通本能寺前、銭屋惣四郎→	版本	小倉百人一首注釈書、3129～3133帙「香川景樹大人著　百首異見　全五冊　出雲寺蔵版（印）」
3130	文政庚辰（3）年2月	百首異見二	帝都寺町通本能寺前、銭屋惣四郎→	版本	小倉百人一首注釈書
3131	文政庚辰（3）年2月	百首異見三	帝都寺町通本能寺前、銭屋惣四郎→	版本	小倉百人一首注釈書
3132	文政庚辰（3）年2月	百首異見四	帝都寺町通本能寺前、銭屋惣四郎→	版本	小倉百人一首注釈書
3133	文政庚辰（3）年2月	百首異見五	帝都寺町通本能寺前、銭屋惣四郎→	版本	小倉百人一首注釈書
3134	大正4年2月11日	一日一信		刊本	奥本紹介記事、読売新聞切抜、3134～3155袋「大正三年一月名家手簡、井上奥本」
3135	11年9月12日	〔書状〕	京都市内大原野上俊夫→京都府加佐郡中舞鶴町井上奥本様	一紙	調査結果御礼、封筒
3136	（大正）3年7月30日	〔書状〕	京都市内下切通新烏丸新村出→京都府下加佐郡余部町井上奥本殿	一紙	玉稿御礼、封筒
3137	5年1月29日	〔葉書〕	伊沢（修二）→京都府下加佐郡余部町井上奥本殿	一紙	下平も上声も声帯を閉じる
3138	大正2年10月2日	〔葉書〕	伊沢（修二）→京都府下加佐郡余部町井上奥本殿	一紙	国語のアクセント
3139	3年7月12日	〔書状〕	京都市武者小路小川東入吉澤義則→府下加佐郡余部町井上奥本様	継紙	取材一地方に偏りたる、封筒
3140	9月9日	〔葉書〕	東京文科大学国語研究室東條操→京都府下加佐郡余部町井上奥本殿	一紙	論文を毎号読み、ポリワノーフ氏も読む
3141	8月14日	山居俑成		継紙	添削、3141～3144封筒「井上奥本殿」
3142	–	〔添削〕		罫紙	
3143	–	〔日出冠句〕		刊本	切り抜き
3144	–	〔小説〕		刊本	切り抜き
3145	（明治）43年5月7日	〔書状〕	牛込区矢来町3番地吉田東伍→丹後国加佐郡余部町奥母通井上奥本様	継紙	丹後田数目録、近年改定史籍集覧に編入印刷、友人に写本所持、封筒
3146	5年12月5日	〔書状〕	東京帝国大学文科大学国語研究室藤岡勝二→京都府加佐郡余部村井上奥本様	罫紙	官集1巻図書館筆写不許可、封筒
3147-1	5年3月15日	〔葉書〕	東京市牛込区白銀町20番地国語研究会保科孝一→京都府加佐郡余部町井上奥本様	一紙	国語教育初号発送

3147-2	3年5月16日	〔葉書〕	吉澤義則→府下加佐郡余部町井上奥本殿	一紙	論文閲覧
3148	3年5月21日	〔葉書〕	吉澤生→府下加佐郡余部町井上奥本様	一紙	名家の声調記落手
3149	大正4年1月5日	〔葉書〕	三矢重松→京都府加佐郡余部町井上奥本殿	一紙	賀状
3150	旧4月18日	〔書状〕	若狭国大飯郡高浜湯浅勘兵衛→丹後加佐郡余部上村井上奥本様	継紙	貴母疾病見舞、封筒、3150・3151同封
3151	5月24日	〔書状〕	湯浅哲次郎拝→井上奥本様	罫紙	貴母不快見舞
3152	3年1月29日	〔書状〕	東京小石川区第六三町伊沢修二→京都府加佐郡余部町井上奥本殿	罫紙	奥本の教示依頼に対する返信
3153	(大正) 3年2月12日	〔葉書〕	東京下谷区根岸御行の松西大槻文彦→京都府加佐郡余部町井上奥本殿	一紙	老生近年衰弱臥床
3154	(大正) 3年5月7日	〔書状〕	牛込加賀町行徳赤堀又次郎→京都府加佐郡余部町井上奥本殿	切紙	高野山・智積院・三千院の声明
3155	(大正) 5年12月25日	〔書状〕	京都今出川烏丸東入冷泉為系→府下余部町井上奥本殿	継紙	当家古今集序最初の所
3156	元禄13年5月11日	的之書	鹿原伝兵衛→井上清兵衛殿	継紙	吉田流射術皆伝巻物、彩色、3156～3163黄色布、3156～3164木箱木箱
3157	元禄13年5月11日	頭書	鹿原伝兵衛→井上清兵衛殿	巻子	奥：吉田六左衛門、川村江右衛門、鈴木彦左衛門
3158	元禄13年5月11日	〔歌書〕	鹿原伝兵衛→井上清兵衛殿	巻子	十徳の歌
3159	-	當家靭箭之次第		巻子	矢図
3160	-	〔八張弓〕		巻子	弓図
3161	-	弓之惣名		巻子	射術皆伝巻物
3162	元禄13年5月	琴玉大事	鹿原伝兵衛→井上清兵衛殿	巻子	射術皆伝巻物
3163	-	射御日記上巻之		巻子	射術皆伝巻物
3164	大正13年1月	井上家重宝射術皆伝巻物写し	井上奥本→	冊子	元禄9年土目録と共に当家重代宝物、万延2年「乍恐奉願上口上之覚」写、本家分家
3165	昭和15年2月11日	詔書	御名御璽→	一紙	紀元2600年紀元節ニ賜リタル詔書、3165～3180紐・新聞紙
3166-1	大正13年12月	明治元年戊辰三月十四日	青雲謹書(印)→	一紙	天皇公卿諸侯ヲ会シテ五事ヲ誓ヒ給フ
3166-2	(大正13年12月)	明治元年戊辰三月十四日		切紙	
3167	-	〔俳句〕	八十一叟聴秋(印)→	一紙	軍港の…
3168	昭和壬申 (7) 盛口	〔漢詩〕	鐵心書(印)→	一紙	両人…
3169	明治44年5月	堪忍	井上春光(印)→	一紙	
3170	明治44年夏	堪忍	井上春光(印)→	一紙	
3171	明治44年夏	堪忍	井上春光(印)→	一紙	
3172	明治44年夏	堪忍	井上春光(印)→	一紙	
3173	-	第3集(既刊)の紹介と正誤表		一紙	『碑とその語るもの』、昭和50年
3174	昭和7年11月2日	修了証書	岐阜県→井上さや	一紙	工場鉱山基本体操講習会
3175	昭和7年6月28日	領収証	井上さや代(印)→日本毛織株式会社御中	一紙	
3176	昭和7年8月6日	雇ニ採用	日本毛織株式会社→井上さや	罫紙	岐阜工場寄宿舎々母勤務
3177	昭和7年8月12日	修了証	岐阜県第1工業学校(印)→井上さや	一紙	夏季工業講習会
3178	昭和7年8月6日	修了証書	文部省(印)→井上さや	一紙	体育講習会
3179	明治25年4月1日	証	京都府加佐郡余内尋常小学校(印)→井上あき	一紙	尋常小学1年

3180	昭和 15 年	井上七良氏経営共同住宅設計参考図		一紙	
3181	大正 5 年 7 月 10 日	〔謝状〕	京都府知事正 4 位勲 2 等木内重四郎（印）→加佐郡余部町勲 7 等井上奥本	一紙	余部小へ函 2 個寄付
3182	明治 36 年 5 月 11 日	〔謝状〕	京都府知事従 3 位勲 2 等大森鍾一（印）→京都府平民勲 8 等井上奥本	一紙	余部高等小学校敷地買収費 259 円寄付
3183	明治 39 年 9 月 20 日	〔謝状〕	加佐郡尚武会長従 6 位勲 6 等山縣釟之助→陸軍 2 等看護長勲 8 等井上奥本殿	一紙	明治 37・8 年戦役
3184	大正 7 年 9 月 18 日	〔謝状〕	京都府知事正 4 位勲 2 等馬淵鋭太郎（印）→加佐郡余部町勲 7 等井上奥本	一紙	余部町糧米供給費 100 円寄付
3185	明治 41 年 2 月 1 日	〔謝状〕	宮城県知事亀井英三郎（印）、福島県知事平岡定太郎（印）、岩手県知事笠井信一（印）→京都府加佐郡余部町井上奥本	一紙	明治 38 年県下凶作窮民救恤 1 円寄付
3186	明治 36 年 12 月 15 日	〔謝状〕	京都府知事従 3 位勲 2 等大森鍾一（印）→京都府平民井上奥本	一紙	余部町消防費 21 円 40 銭寄付
3187	明治 38 年 3 月 18 日	〔謝状〕	京都府知事従 3 位勲 2 等大森鍾一（印）→京都府平民勲八等井上奥本	一紙	余部小学校建築費 37 円 50 銭寄付
3188	明治 43 年 12 月 20 日	〔謝状〕	大日本武徳会京都支部長正 3 位勲 1 等大森鍾一（印）→代表者井上奥本殿	一紙	支部基金 8 円 20 銭 5 厘寄付
3189	–	覚		切紙	3194 関連、丁銀、金、小玉銀、銀札、3189 ～ 3194 桐箱
3190	–	〔金子書上〕		切紙	前欠
3191	–	貯銀覚		切紙	小玉銀、後欠
3192	–	貯銀覚		切紙	後欠
3193	–	銀覚		切紙	
3194	万延元年	うせ物覚		切紙	大坂にて盗賊白状覚
3195	明治 8 年 3 月 10 日	田地永代売渡証券	売主布川惣兵衛（印）、受人瀬野作右衛門（印）、世話人井上藤左衛門（印）→井上奥本殿	罫紙	20 円、奥書：上羽與三右衛門、3195 ～ 3198 桐箱「末廣舞筵司精長堂」
3196	明治 14 年 3 月 5 日	地所売渡し証	売渡人第 6 組余部上村上野栄蔵（印）、証人同村瀬野弥蔵（印）→井上奥本殿	罫紙	5 円、奥書：上羽與三右衛門
3197	5 月 15 日	券状百四拾六通	余部上村 14 番井上豊次→	切紙	
3198	–	〔断簡〕		切紙	3197 関連
3199	–	〔先祖戒名調〕		一紙	寛文 4 ～文政、方眼紙、3199 ～ 3403 木箱「明治八乙亥年十二月地租御改正、地券箱、井上奥本所持」
3200	明治 9 年 5 月	〔余部学校保護人申付証〕	豊岡県（印）→井上豊次郎	一紙	3200 ～ 3203 封筒
3201	明治 14 年 11 月 25 日	〔余部上村戸長申付証〕	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	
3202	明治 10 年 10 月	〔余部上村戸長申付証〕	京都府→井上豊次郎	一紙	
3203	明治 15 年 4 月 29 日	〔職務差免証〕	京都府→加佐郡余部上村戸長井上豊次郎	一紙	
3204	–	〔覚〕	→余部上村七郎左衛門	切紙	年頭御城御酒御吸物被下、3204 ～ 3206 包紙「長浜村甚兵衛殿、余部上村七郎左衛門殿、大庄屋安久兵左衛門」
3205	–	〔覚〕	大庄屋安久兵左衛門→	切紙	御承知確認
3206	–	〔包紙〕		一紙	200 疋
3207	明治 20 年 12 月 8 日	〔認定証〕	黒住教天田内中教会所（印）→井上豊治郎	切紙	級外一等信徒、3207 ～ 3224 封筒「辞令入」

3208	明治 9 年 7 月 3 日	〔認定〕	4 小区戸長（印）→余部上村井上豊次郎	切紙	事務取扱
3209	明治 24 年 3 月 1 日	煙草耕作人之証	京都府（印）→京都府丹後国加佐郡余内村字余部上 14 番戸井上奥本	一紙	
3210	明治 9 年 5 月 27 日	〔書状〕	戸長（印）→井上豊次郎殿	切紙	仮辞令返却依頼
3211	明治 10 年 12 月 13 日	記	（印「京都府管下丹後国加佐郡第七区印」）→余部上村	切紙	戸長給料
3212	明治 9 年 5 月 18 日	〔呼出状〕	第 15 大区区会所（印）→西弥治右衛門、瀬野利右衛門、堀家新屋、井上豊治郎	切紙	
3213	明治 13 年 6 月	〔余部校学務委員当選証〕	加佐郡長野田新（印）→余部上村平民井上豊次郎	切紙	
3214	明治 39 年 5 月 16 日	感謝状	京都救済院（印）→井上奥本殿	切紙	金 1 円寄付
3215	明治 13 年 8 月	〔総代差免状〕	第 6 組戸長役場（印）→第 6 組余部上村井上豊治郎	切紙	
3216	明治 13 年 6 月	〔月俸札〕	→余部校組合村担当平民井上豊次郎	切紙	月俸 30 銭
3217	明治 9 年 4 月 29 日	乙第 50 号	豊岡県権令三吉周亮代理、豊岡県権参事大野右仲→正副区戸長、学区取締	一紙	小学保護人月番料支給、印刷
3218	10 月 11 日	〔呼出状〕	京都府宮津支庁→余部上村井上豊次郎	一紙	木版
3219	明治 29 年度	〔組合証〕	（印「京都府加佐郡蚕糸同業組合事務所」）→	一紙	3219 ～ 3223 包紙
3220	明治 30 年	〔組合証〕	（印「京都府加佐郡蚕糸同業組合事務所」）→	一紙	
3221	明治 31 年	〔組合証〕	（印「京都府加佐郡蚕糸同業組合事務所」）→	一紙	
3222	明治 32 年	〔組合証〕	（印「京都府加佐郡蚕糸同業組合事務所」）→	一紙	
3223	明治 31 年 6 月	〔組合証〕	京都府加佐郡蚕糸同業組合事務所（印）→井上奥本	一紙	
3224	–	大日本農会通常会員之証	大日本農会→井上豊次郎	一紙	会員証
3225	明治 11 年 6 月	〔三等教徒証〕	神道黒住派本局講師少講義黒住忠弘（印）→井上豊次郎	一紙	
3226	–	〔包紙〕		一紙	真綿 100 目
3227	–	〔手習〕		一紙	
3228	–	貯之銀子覚		切紙	数量、金額、3228、3229 綴
3229	–	貯之銀子覚		切紙	数量、金額
3230	文化 2 年 2 月	永代売渡し候田地之事	売主市郎左衛門（印）→買主清助殿	切紙	包紙、奥書：庄屋七郎左衛門（印）他 2 名
3231	–	覚	奥本→	切紙	巳小通、3231 ～ 3248 包紙「又之丞屋太平へ譲り証文之控也、譲主奥本」
3232	亥正月 6 日	覚	□□民助→上村七郎左衛門様	切紙	請取
3233	–	安久兵左衛門味進年賦之事		切紙	
3234	–	伍長井上奥本組		切紙	人名、16 戸
3235	–	覚		継紙	土目録
3236	午 8 月	覚	庄屋六兵衛→奥本様	継紙	村勘定
3237	（宝暦 12）午閏 4 月	〔他所稼差留触〕		継紙	
3238	安政 6 年 3 月	用立申手形之事	余部上村奥本→行永村梶右衛門様	竪紙	清左衛門屋敷私方へ質地
3239	（文化 10 年 8 月）	乍恐返答書之覚		竪紙	上安村との山論、2541 下書
3240	–	奉願口上之覚		継紙	余部下村兵左衛門質地証文争論下書
3241	天保 12 年閏 1 月	永代譲状之事	譲主下村兵左衛門（印）、受人組頭又左衛門（印）、年寄半兵衛（印）→上村七郎左衛門様	継紙	送り状添書付
3242	–	別紙一札之事		竪紙	借用銀願雛形

3243	明和5年正月	借用申銀札之事	借主清兵衛（印）、請人与右衛門（印）→七郎左衛門殿	竪紙	
3244	–	御願申口上書		継紙	北吸村と山論下書
3245	嘉永3年12月	本物証文之事	本物主太助（印）、受人下村半六年寄嘉兵衛（印）→七郎左衛門様	切紙	田、奥書：庄屋六兵衛
3246	（文政4年4月）	〔乍恐返答書之書〕		切紙	北吸村との山論、2913下書
3247	寛政6年2月	借用仕一札之事	借主北吸村孫右衛門（印）、年寄五郎右衛門（印）、庄屋下村兵右衛門（印）→上村七郎左衛門殿	切紙	銀札100目、質物下田
3248	文久3年	譲状一札之事	余部上村譲主奥本印、世話人三郎左衛門印→同村太平殿	継紙	儀助分宅地、又之丞屋敷跡、奥書：庄屋市左衛門
3249	明治16年1月1日	大政始祝詞　佐久間種		一紙	天皇の大御政の祝詞、3249～3253封筒表「古文書」裏「東京府下渋谷町字宮益六三番地　帝國電燈株式会社仮事務所
3250	–	三言四句		一紙	神皇成　君地義　夷国競天失光…
3251	（明治13年）1月21日	〔出頭依頼状〕	行なか村池田梶五郎→浜村西埜米蔵殿	切紙	13年下半季勘定決算
3252	–	三言四句		一紙	3250と同
3253	慶応4年正月	〔達〕		一紙	仁和寺宮征討将軍設置
3254	明治10年12月30日	地所書入金子借用証	借用主井上初蔵、請人井上五郎右衛門→井上豊次郎殿	罫紙	33円他、下書
3255	–	〔訴状下書〕		切紙	前後欠
3256	–	〔金子包紙〕		一紙	金200疋
3257	–	〔証文包紙〕	余部上村→	一紙	
3258	明治9年4月	記		竪帳	金銀子在庫有高、明治35年2月、38年12月、大正12年7月、昭和4年5月追加
3259	明治39年4月15日	目録	余部町→井上奥本殿	竪紙	鉄瓶、明治37・8年戦役凱旋紀念品贈呈、包紙、包紙
3260	平成3年11月3日	〔新聞切抜〕	朝日新聞→	刊本	秋の叙勲受章、井上充夫（横国大名誉教授）、井上充夫書簡
3261	明治10年5月10日	地券第824号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	谷口、耕地8畝11歩、裏書（以下同）：明治17年5月15日井上奥本家督相続
3262	明治16年5月1日	地券第18号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	森ヶ奥山地、墓地3畝10歩
3263	明治11年9月9日	地券第1528号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	濱村中ヶ坪尻、田7畝8歩
3264	明治10年5月10日	地券第508号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	白戸、耕地8畝28歩
3265	明治10年5月10日	地券第516号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	白戸、耕地3畝9歩
3266	明治10年5月10日	地券第599号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	白戸、耕地1畝27歩
3267	明治10年5月10日	地券第600号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	白戸、耕地3畝24歩
3268	明治10年5月10日	地券第604号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	白戸、耕地2畝12歩
3269	明治10年5月10日	地券第618号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	白戸、耕地5畝13歩
3270	明治10年5月10日	地券第619号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	白戸、耕地2畝14歩
3271	明治10年5月10日	地券第621号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	白戸、耕地5畝7歩
3272	明治10年5月10日	地券第823号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	谷口、耕地6畝20歩
3273	明治10年5月10日	地券第825号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	谷口、耕地20歩
3274	明治10年5月10日	地券第827号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	谷口、耕地9畝9歩
3275	明治10年5月10日	地券第828号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	谷口、耕地7畝23歩

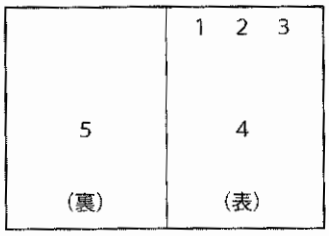
3276	明治10年5月10日	地券第834号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	谷口、耕地8畝20歩
3277	明治10年5月10日	地券第835号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	谷口、耕地20歩
3278	明治10年5月10日	地券第641号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	小西、耕地5畝22歩
3279	明治10年5月10日	地券第642号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	小西、耕地4畝29歩
3280	明治10年5月10日	地券第643号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	小西、耕地4畝17歩
3281	明治10年5月10日	地券第655号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	小西、耕地4畝3歩
3282	明治10年5月10日	地券第530号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	卯柳、耕地6畝11歩
3283	明治10年5月10日	地券第546号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	宇柳、耕地4畝11歩
3284	明治10年5月10日	地券第547号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	宇柳、耕地1畝24歩
3285	明治10年5月10日	地券第548号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	宇柳、耕地4畝29歩
3286	明治10年5月10日	地券第549号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	宇柳、耕地6畝4歩
3287	明治10年5月10日	地券第582号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	宇柳、耕地6畝23歩
3288	明治10年5月10日	地券第583号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	宇柳、耕地6畝14歩
3289	明治10年5月10日	地券第584号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	宇柳、耕地28歩
3290	明治10年5月10日	地券第585号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	宇柳、耕地5畝28歩
3291	明治10年5月10日	地券第586号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	宇柳、耕地2畝6歩
3292	明治10年5月10日	地券第706号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	後山、耕地6畝16歩
3293	明治10年5月10日	地券第707号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	後山、耕地1畝25歩
3294	明治10年5月10日	地券第708号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	後山、耕地6畝28歩
3295	明治10年5月10日	地券第717号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	後山、耕地6畝5歩
3296	明治10年5月10日	地券第718号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	後山、耕地2畝23歩
3297	明治10年5月10日	地券第719号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	後山、耕地1畝27歩
3298	明治10年5月10日	地券第721号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	後山、耕地5畝6歩
3299	明治10年5月10日	地券第720号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	後山、耕地4畝10歩
3300	明治10年5月10日	地券第722号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	後山、耕地3畝17歩
3301	明治10年5月10日	地券第723号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	後山、耕地4畝14歩
3302	明治10年5月10日	地券第737号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	後山、耕地2畝26歩
3303	明治10年5月10日	地券第743号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	後山、耕地2畝29歩
3304	明治10年5月10日	地券第787号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	後山、耕地3畝17歩
3305	明治10年5月10日	地券第807号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	後山、耕地7畝26歩
3306	明治10年5月10日	地券第378号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥母、耕地1畝1歩
3307	明治10年5月10日	地券第355号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥母、耕地1畝11歩
3308	明治10年5月10日	地券第349号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥母、耕地2畝19歩
3309	明治10年5月10日	地券第348号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥母、耕地8畝28歩
3310	明治10年5月10日	地券第347号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥母、耕地5畝24歩
3311	明治10年5月10日	地券第342号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥母、耕地1畝8歩
3312	明治10年5月10日	地券第339号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥母、耕地2畝歩
3313	明治10年5月10日	地券第337号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥母、耕地3畝10歩
3314	明治10年5月10日	地券第322号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥母、耕地16歩
3315	明治10年5月10日	地券第1013号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥山、耕地2畝13歩
3316	明治10年5月10日	地券第993号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥山、耕地3畝9歩
3317	明治10年5月10日	地券第936号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥山、耕地3畝7歩
3318	明治10年5月10日	地券第944号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥山、耕地1畝22歩
3319	明治10年5月10日	地券第951号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥山、耕地4畝24歩
3320	明治10年5月10日	地券第954号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥山、耕地25歩
3321	明治10年5月10日	地券第958号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥山、耕地1畝23歩
3322	明治10年5月10日	地券第959号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥山、耕地6畝24歩
3323	明治10年5月10日	地券第960号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥山、耕地7畝20歩
3324	明治10年5月10日	地券第961号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥山、耕地6畝21歩
3325	明治10年5月10日	地券第962号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥山、耕地6畝4歩
3326	明治10年5月10日	地券第969号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥山、耕地4畝25歩

3327	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 970 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥山、耕地 5 畝 26 歩
3328	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 971 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥山、耕地 5 畝 7 歩
3329	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 977 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥山、耕地 3 畝歩
3330	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 1014 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥山、耕地 3 畝 19 歩
3331	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 668 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	婿ヶ坪、耕地 2 畝 21 歩
3332	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 669 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	婿ヶ坪、耕地 1 畝 17 歩
3333	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 468 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	前田、耕地 3 畝 29 歩
3334	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 466 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	前田、耕地 2 畝 27 歩
3335	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 449 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	前田、耕地 4 畝 4 歩
3336	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 448 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	前田、耕地 9 畝 19 歩
3337	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 447 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	前田、耕地 8 畝 28 歩
3338	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 446 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	前田、耕地 1 反 5 歩
3339	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 232 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	前田、耕地 3 畝 9 歩
3340	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 233 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	前田、耕地 1 畝 26 歩
3341	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 237 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	前田、耕地 5 畝 24 歩
3342	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 290 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	前田、耕地 8 畝 16 歩
3343	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 497 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	北安、耕地 2 畝 13 歩
3344	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 506 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	北安、耕地 5 畝 3 歩
3345	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 501 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	北安、耕地 2 畝 10 歩
3346	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 163 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	森ヶ奥、耕地 6 畝 17 歩
3347	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 143 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	森ヶ奥、耕地 4 畝 14 歩
3348	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 142 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	森ヶ奥、耕地 2 畝 6 歩
3349	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 141 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	森ヶ奥、耕地 4 畝 28 歩
3350	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 127 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	森ヶ奥、耕地 3 畝 3 歩
3351	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 126 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	森ヶ奥、耕地 5 畝 10 歩
3352	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 125 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	森ヶ奥、耕地 5 畝 18 歩
3353	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 124 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	森ヶ奥、耕地 5 畝 6 歩
3354	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 116 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	森ヶ奥、耕地 6 畝 12 歩
3355	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 115 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	森ヶ奥、耕地 5 畝 13 歩
3356	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 97 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	森ヶ奥、耕地 4 畝 3 歩
3357	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 96 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	森ヶ奥、耕地 4 畝 10 歩
3358	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 56 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	森ヶ奥、耕地 4 畝 18 歩
3359	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 44 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	森ヶ奥、耕地 1 畝 3 歩
3360	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 42 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	森ヶ奥、耕地 1 畝 8 歩
3361	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 33 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	森ヶ奥、耕地 14 歩
3362	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 195 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	久田、耕地 5 畝 27 歩
3363	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 187 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	久田、耕地 1 畝 15 歩
3364	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 186 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	久田、耕地 1 畝 2 歩
3365	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 185 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	久田、耕地 3 畝 2 歩
3366	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 27 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	土井ノ内、耕地 4 畝 21 歩
3367	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 26 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	土井ノ内、耕地 6 畝 29 歩
3368	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 25 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	土井ノ内、耕地 6 畝 5 歩
3369	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 24 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	土井ノ内、耕地 3 畝 4 歩
3370	明治 10 年 5 月 10 日	地券第 12 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	土井ノ内、耕地 1 畝 10 歩
3371	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 10 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	スコ、山林 3 反 8 畝 14 歩
3372	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 14 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	スコ、山林 5 畝 19 歩
3373	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 24 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	北安、山林 2 反 16 歩

3374	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 403 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	小西、山林 9 反 20 歩
3375	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 405 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	小西、山林 9 畝 4 歩
3376	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 421 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	宇柳、山林 1 反 1 畝 4 歩
3377	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 430 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	宇柳、山林 16 歩
3378	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 531 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	森ヶヲク、山林 3 反 4 畝歩
3379	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 501 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	森ヶヲク、山林 7 畝 26 歩
3380	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 330 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	下谷、山林 2 反 24 畝歩
3381	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 316 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	ヲク山、山林 7 歩
3382	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 493 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	ヲク母、山林 3 反 2 畝 13 歩
3383	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 477 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	宇柳、山林 8 畝 23 歩
3384	明治 15 年 4 月 10 日	地券第 573 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	後山、山林 1 畝 13 歩
3385	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 446 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	宇柳、山林 1 畝 9 歩
3386	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 501 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	宇柳、山林 1 反 3 畝 1 歩
3387	明治 15 年 4 月 10 日	地券第 580 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥山、山林 2 畝 16 歩
3388	明治 15 年 4 月 10 日	地券第 579 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	奥山、山林 6 畝 5 歩
3389	明治 15 年 4 月 10 日	地券第 575 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	後山、山林 7 畝 26 歩
3390	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 108 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	後山、山林 1 畝 19 歩
3391	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 214 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	ヲク山、山林 1 畝 19 歩
3392	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 239 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	ヲク山、山林 1 反 2 畝 10 歩
3393	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 377 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	下谷、山林 1 反 2 畝 18 歩
3394	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 361 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	下谷、山林 3 畝 24 歩
3395	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 357 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	下谷、山林 3 畝 8 歩
3396	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 541 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	森ヶヲク、山林 29 歩
3397	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 27 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	北安、山林 1 反 4 畝 18 歩
3398	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 40 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	後山、山林 2 畝 27 歩
3399	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 60 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	後山、山林 1 反 26 歩
3400	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 83 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	後山、山林 1 畝 19 歩
3401	明治 19 年 6 月 10 日	地券第 587 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	宇柳、山林 23 歩
3402	明治 15 年 4 月 10 日	地券第 569 号	京都府（印）→井上奥本	一紙	宇柳、山林 6 畝 2 歩
3403	明治 14 年 6 月 17 日	地券第 390 号	京都府（印）→井上豊次郎	一紙	小西、山林 3 歩
3404	明治 42 年 3 月 30 日	帝国学士院藏版、仮名遣及仮名字体沿革史料　全	著作権者帝国学士院、発行者東京市日本橋区新右衛門町 16 番地株式会社国定教科書共同販売所→	刊本	高尾山神護寺蔵「沙門勝道暦山瑩玄珠碑」～宮内省蔵「周易傳義大全」、印刷、帙、新聞切抜大阪朝日新聞、大正 7 年 8 月 25 日学士院授賞式記念記事
3405	–	〔木製紙巻たばこ盆〕		物品	銅製灰皿・安芸宮島風景彫のたばこ蓋付、21 × 14
3406	–	〔皮製紙入〕		物品	内側和紙製、14 × 10.5
3407	–	〔鍵〕		物品	紐、巻貝殻、長径 3.8
3408	大正 11 年 6 月 24 日	〔鉄製文鎮〕	舞鶴工廠→	物品	なみかぜ進水記念、円形・中央に鳳凰図、径 6.3
3409	–	〔紫地木綿製更紗風呂敷〕		物品	3405 ～ 3409 入
3410	–	〔縞木綿地風呂敷〕		物品	3411 ～ 3420 入、「ヲクモト」
3411	–	〔木綿長着袖〕		物品	紐、袋に代用カ

3412	–	〔古銭・一分金・二朱金・一分銀・二分銀・一朱銀・二朱銀・南鐐二朱銀・南鐐一朱銀〕		貨幣23	一分金2・二分金1・一分銀7・二分銀2・一朱銀7・二朱銀1・南鐐二朱銀1・南鐐二朱銀2、3412～3414青地裂、包紙：宝暦8年8月「余部上村寅之年分入木通」表紙
3413	–	〔古銭・丁銀〕		貨幣3	丁銀3、包紙、卯7月横帳断簡
3414	–	〔古銭・豆板銀〕		貨幣27	豆板銀27、毛糸包、包紙：明治35年「日傭帳」
3415	–	〔古銭・近代銀貨・外国銀貨〕		貨幣35	一圓銀貨2・貿易銀1・五十銭銀貨9・二十銭銀貨3・十銭銀貨4・五銭銀貨10・ONEDOLLAR一圓銀貨1・中華民國銀貨2・光緒元寶1・朝鮮一両銀貨1・大韓二銭五分銀貨1、更紗麻布包・包紙「味進勘定書」
3416	–	〔古銭・近代銅貨・外国銅貨〕		貨幣22	二銭銅貨2・一銭銅貨5・半銭銅貨2・一厘銅貨2・十円銅貨1・大清銅幣銅貨2・光緒元宝福建官局造1・香港一銭銅貨1・大朝鮮五分銅貨2・ロシア5ルーブル銅貨1・ロシア1ルーブル3、包紙金銭書上
3417	–	〔古銭・穴あき銭　寛永通宝・文久通宝他〕		貨幣87	寛永通宝・光緒通宝他、包紙金銭書上
3418	–	〔古銭〕		貨幣55	五円2・一円3・五十銭10・十銭15・五銭18・一銭6・上海5セント1、包紙罫紙
3419	–	〔懐中時計・ウオルサム製〕		物品	3419・3420布
3420	–	〔懐中時計・タバネス製〕		物品	
3421	–	〔キセル〕		物品	龍の彫刻、包紙

表紙の解説



1 「舞鶴の歴史アラカルト」パンフレット
2 文書蔵出し調査風景　東昇撮影
3 舞鶴地方史研究会との共同調査　東昇撮影
4 舞鶴クレインブリッジ　松岡秀雄氏撮影
5 東舞鶴高校での授業風景　廣瀬邦彦氏撮影

京都府立大学文化遺産叢書（2008～）

1 南山城・宇治地域を中心とする歴史遺産・文化的景観の研究
2 近世伊予越智島地域における流動する人・物・情報
　－御用日記・諸願控の総合的研究－
3 八幡地域の古文書と石清水八幡宮の絵図―地域文化遺産の情報化―
4 八幡地域の古文書・石造物・景観―地域文化遺産の情報化―
5 丹後・宮津の街道と信仰
6 城陽市域の地域文化遺産－神社・街道の文化遺産と景観－
7 熊野の信仰と景観－宗教遺産学の試み－
8 石見銀山域の歴史と景観－世界遺産と地域遺産－
9 和束地域の歴史と文化遺産
10 八幡・南山城地域の寺院資料と信仰－京都府歴史資料調査－
11 舞鶴の文化遺産と活用
12 「丹後の海」の歴史と文化
13 古代寺院の儀礼・経営に関する分野横断的研究
14 舞鶴・京丹後地域の文化遺産
15 沖縄の宗教・葬送儀礼・戦没者慰霊

京都府立大学文化遺産叢書　第16集
舞鶴の地域連携と世代間交流
井上奥本家文書調査報告

編　集　東　昇
発　行　京都府立大学文学部歴史学科
〒606-8522　京都市左京区下鴨半木町1-5
発行日　2019年3月30日
印　刷